

## 資料目次

### 総則編

- 第1図 排出油等防除計画の対象海域及び名称
- 第2図 オイルフェンスの展張形態とその展張要領
- 第3図 外洋域におけるオイルフェンス展張例

### (参考)

- 参考1 油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画  
(平成18年12月8日閣議決定)
- 参考2 油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要綱  
(平成7年5月8日関係省庁申し合せ)

### 海域編

- 資料1 油等保管施設一覧
- 資料2 油等保管施設位置図
- 資料3 係留施設一覧
- 資料4 係留施設位置図
- 資料5 通航船舶の状況
- 資料6 特定港入港船舶状況表
- 資料7 要救助海難発生状況表
- 資料8 要救助海難発生状況図
- 資料9 油等による海洋汚染発生状況表
- 資料10 油等による海洋汚染発生状況図
- 資料11 過去の代表的な大規模排出油等事故の概要
- 資料12 気候表
- 資料13 潮流図
- 資料14 漁具定置箇所位置図
- 資料15 海域周辺環境図
- 資料16 風・海潮流による排出油の移動距離表
- 資料17 海洋汚染想定図
- 資料18 ダブルハルトンカーの「油流出期待値線図」
- 資料19 有害液体物質の挙動による分類
- 資料20 有害液体物質の分類・品目別取扱量（輸送量上位10品目）
- 資料21 流出後の物質の分散経路
- 資料22 排出油等防除資材等保有状況

- 資料 2 3 連絡系統図及び関係機関の連絡先
- 資料 2 4 防災相互通信用無線局保有状況
- 資料 2 5 指定海上防災機関 海上災害防止センターの契約防災措置実施者一覧
- 資料 2 6 排出油等の防除に関する協議会一覧

(参考)

- 参考 1 海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況
- 参考 2 指定海上防災機関  
海上災害防止センターの主な排出油等防除資材保有状況
- 参考 3 石油連盟の主な排出油等防除資材保有状況
- 参考 4 大型油回収船一覧

第 1 図 排出油等防除計画の対象海域及び名称

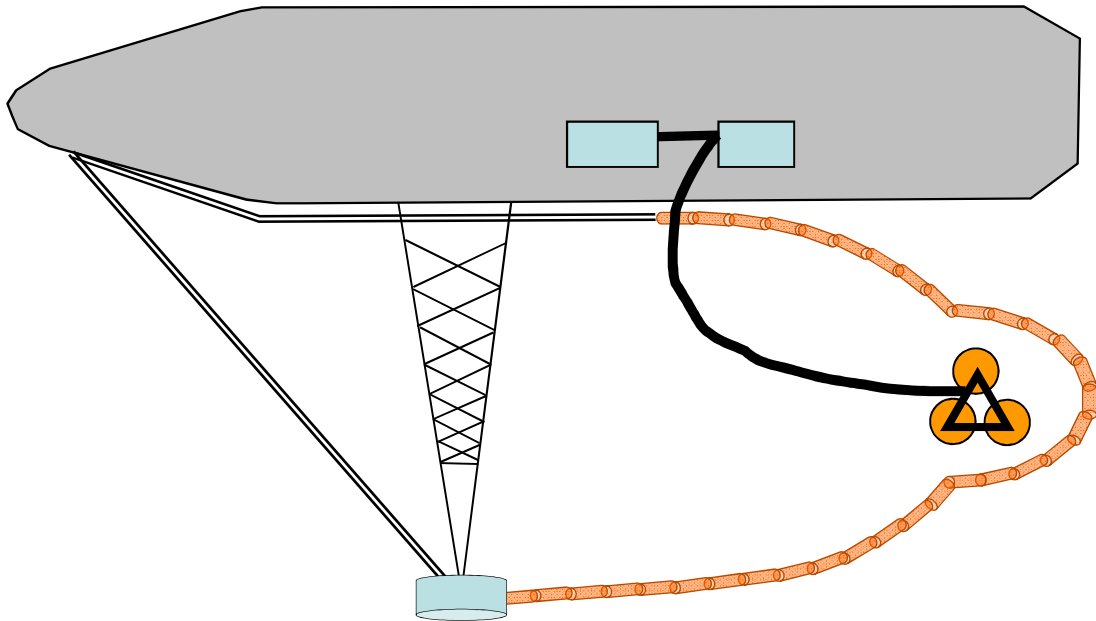


第2図 オイルフェンスの展張形態とその展張要領

区分	展張図	展張概要
A法 (包围)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 最も一般的な展張方法で、風潮流がいずれかの方向から来ても対応できるように排出源を包围する方法。 流出初期又は単時間当たりの流出量が多くなく、風や潮流の影響が少ない場合に用いる。</li> <li>(2) 風及び潮流によりオイルフェンスから漏洩することがあるので、状況に応じ二重三重に展張する。</li> <li>(3) 必要に応じ作業艇、油回収艇等の出入りのため出入口を設ける。</li> <li>(4) 陸上からの流出の場合は陸岸をオイルフェンスの一部として流出油を包围する。</li> <li>(5) 流出量の少ない場合は流出源の船舶をオイルフェンスの一部として流出油を包围することも考えられる。</li> </ol>
B法 (待受け)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 風潮流等が一定で、油の流行が安定している場合や、流出量が多く包围するためのオイルフェンスが不足する場合、あるいは風潮流の影響が大きく包围が困難な場合等に用いる。</li> <li>(2) 流出源からある程度離れた位置で待受け捕捉する。</li> <li>(3) 状況に応じ二重三重に展張する。</li> <li>(4) 潮流の強い狭水道等で転流時が近い場合は、転流後を考え状況に応じ反対側にも展張する。</li> </ol>
C法 (閉鎖)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 港内の狭い水路、運河等での流出油事故の場合に用い、水路等をオイルフェンスで閉鎖して油の拡散を防止する。</li> <li>(2) 水の流れが強くオイルフェンスで閉鎖することが困難な場合、あるいは、船舶交通上、水路を閉鎖して展張することが困難な場合は、中央を空けて展張する。</li> <li>(3) 潮汐の上下により、オイルフェンスと陸岸の接続箇所隙間が出来て油が漏洩するおそれがあるので注意を要する。</li> <li>(4) オイルフェンスをくり抜けて漏洩する油を捕捉するため必要に応じ二重三重に展張する。</li> </ol>
D法 (誘導)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 流出量が多く、かつ、風、潮流の影響が大きいため、流出油を現場で包围できないとき、海岸の保全、水産資源保護のため保護水面の前面にオイルフェンスを展張し、影響の少ない海面に誘導する場合、あるいは、地勢等により現場付近で回収作業が困難なとき、作業可能な海面まで誘導する場合等に用いる。</li> <li>(2) 状況に応じ二重三重に展張する。</li> <li>(3) 風、潮流が強く錨によるオイルフェンスの係止が困難な場合はE法を併用する。</li> </ol>
E法 (移動)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 水深が深く又は風潮流が強い等の理由で錨を使用出来ない場合、風又は潮流が強くて錨で係止できない場合、あるいは海面に広がっている浮流油を集油したり回収しやすい場所まで移動させる場合等に用いる。</li> <li>(2) オイルフェンスの両端を2隻の作業船艇にて油が潜り抜けられない程度で曳航し、浮流する油を大まわしに囲む。</li> <li>(3) 包围後、作業艇の代わりにシーアンカーやチェーン等の抵抗物を付けることも有効である。</li> <li>(4) オイルフェンスを曳航する場合、水圧により過度の張力がかかり破損するおそれがあるので慎重に作業する必要がある。</li> </ol>

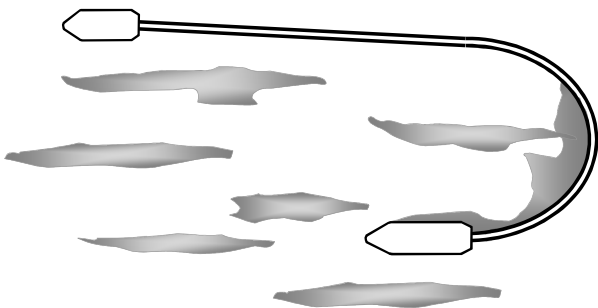
第3図 外洋域におけるオイルフェンス展張例

a

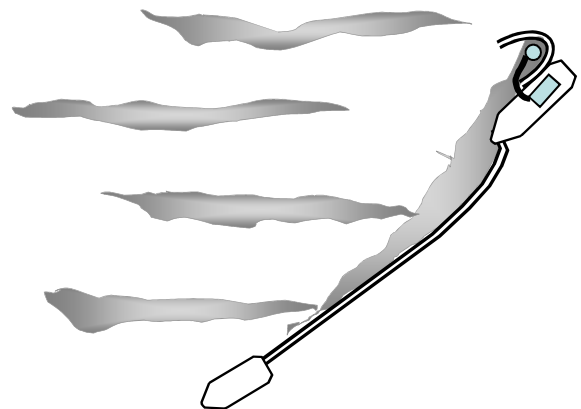


1船による油回収システムの例

a



b



2船による油回収システムの例

油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画について

〔平成18年12月8日  
閣議決定〕

平成25年10月1日 一部改正

1990年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約（平成7年条約第20号）第6条及び2000年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書第4条の規定に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画を別紙のとおり定める。

これに伴い、油汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画（平成9年12月19日閣議決定）は、廃止する。

## 油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画

### 第1章 序説

#### 第1節 計画の目的

四面を海に囲まれた我が国は、海洋を取り巻く多様な自然環境に恵まれるとともに、そこに存在する豊かな漁場等から多くの恩恵を受けるなど、海洋環境との密接な関係の中で国民生活が営まれている。このようなことから、我が国周辺海域において、万一、油、有害液体物質、危険物その他の物質（以下「油等」という。）による汚染事件（放射性物質による汚染事件については、原子力災害対策特別措置法等により国家的な体制が確立されていることから、本計画の対象としない。以下「油等汚染事件」という。）が発生した際には、その初期の段階から迅速かつ効果的な措置を講ずることが、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から必要不可欠である。また、我が国が世界有数の海運国でありエネルギー輸入国であることを考慮すると、我が国がこのような準備及び対応の体制を整備しておくことは極めて重要である。この場合、国、地方公共団体を始め、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界、漁業関係者その他の官民の関係者が一体となって取り組むことが重要である。

このような考え方を踏まえ、この計画は、「1990年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約」第6条(1)(b)及び「2000年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書」第4条(1)(b)に規定する「準備及び対応のための国家的な緊急時計画」として、油等によ

る汚染に係る準備及び対応に関する我が国の体制を体系的に取りまとめたものであって、国際約束の的確な実施を確保するとともに、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護のため油等汚染事件に我が国が迅速かつ効果的に対応することを目的として策定するものである。

## 第2節 他の計画との関係

この計画は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号。以下「災対法」という。）に基づく防災基本計画、防災業務計画及び地域防災計画、環境基本法（平成5年法律第91号）に基づく環境基本計画、海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律（昭和45年法律第136号。以下「海防法」という。）に基づく排出油等防除計画、石油コンビナート等災害防止法（昭和50年法律第84号。以下「石災法」という。）に基づく石油コンビナート等防災計画並びに緊急事態に対する政府の初動対処体制について（平成15年11月21日閣議決定）と調和を保ったものであり、これらと相まって油等汚染事件に迅速かつ的確に対応できるよう策定するものである。

## 第2章 油等汚染事件に対する準備に関する基本的事項

### 第1節 油等汚染事件に関する情報の総合的な整備

油等汚染事件への対応を総合的かつ効果的に実施するため、関係行政機関は、内外の関係情報を収集・整理し、適宜最新のものとして維持するとともに、関係行政機関で構成する「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議（以下「関係省庁連絡会議」という。）」等の場を通じて相互に交換する。

海上保安庁は、それぞれの関係行政機関が把握している国内の



各種分野の専門家及び排出された油等（以下「排出油等」という。）の防除資機材に関する情報を、関係行政機関等の協力を得て一元化するとともに、油等汚染事件への準備及び対応に関する活動に活用しようとする関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制の確立に努める。

また、関係行政機関は、油等汚染事件による環境への影響を迅速に把握・評価し、また、油等汚染事件に対応する措置を的確に講じ、被害の発生を最小限とするために参考とすべき、各海域ごとの自然的・社会的・経済的諸情報（水質、底質、漁場、養殖場、工業用水等の取水口、海水浴場、さんご礁、藻場、干潟、鳥類の渡来・繁殖地、史跡等に関する情報）を収集・整理し、適宜最新のものとして維持する。さらに、収集・整理した情報は、それぞれの行政に反映できるよう共有化するとともに、情報図として整備する等その内容を充実し、関係行政機関、地方公共団体等において有効に活用できる体制の確立に努める。

さらに、地方公共団体が地域の実情に応じて行う油等汚染事件への準備及び対応に関する活動の促進を図るため、関係行政機関は、地方公共団体の要請に応じて適切に関係情報を提供するよう努める。

## 第2節 対応体制の整備

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の整備を図る。この場合、関係行政機関は、関係省庁連絡会議の場等を通じ、油等汚染事件に対する協力体制について必要な調整を行う。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、海防法に基づき排出油等防除計画を作成するとともに、

海上における特殊な災害に対応する特殊救難隊及び機動防除隊の育成強化を図り、船艇・航空機による24時間の出動体制を確保する。また、海防法第42条の13第1項に規定する指定海上防災機関（以下「指定海上防災機関」という。）における防除措置の実施に関する対応能力の一層の確保に努める。

また、海防法に基づき、管区海上保安本部長、タンカーの船舶所有者等は、官民合同の組織として排出油等の防除に関する訓練の実施、重要事項の協議等を行う排出油等の防除に関する協議会を、関係地方行政機関、地方公共団体等と連携し、必要に応じて組織し、対象海域の広域化、それぞれの機関の防除の実施に関する役割分担の明確化等に努める。

水産庁及び環境省等は、油等汚染事件発生時における環境影響調査、野生生物の保護、漁場等の保全等の対応措置が迅速かつ的確に行われるよう、各行政分野における体制の整備に努めるとともに、地方公共団体、関係団体等との連携協力体制の一層の確保に努める。

### 第3節 通報・連絡体制の整備

船舶の船長、施設（陸地にあるものを含む。）の管理者等は、当該船舶又は施設から海洋への大量の油等の排出があった場合及び排出のおそれのある場合には、海防法に基づき、電話、電信その他のなるべく早く到達するような手段により、直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

また、石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩その他の異常な現象が発生した場合には、石災法に基づき直ちに消防署等に通報する。

さらに、鉱業権者は、自らが管理する鉱山施設等において大量の油等の海洋への排出があった場合及びそのおそれがある場合に

は、鉱山保安法（昭和24年法律第70号）に基づき直ちに産業保安監督部等に通報する。

海面に大量の油等が広がっていることを発見した者その他海上における異常な現象を発見した者においても同様に直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

海上保安部署等、消防署、警察署等においては、24時間の情報収集体制を確保する。

関係行政機関、地方公共団体等は、内部の若しくは相互の連絡体制が確保されるよう、又は関係団体等との連携協力の下に必要な対策が適切に実施されるよう、それぞれの機関内部及び機関相互間における夜間、休日の場合等を含めた連絡体制の整備を図るとともに、防災行政無線の活用等により通信手段の確保を図るよう努める。

#### 第4節 関係資機材等の整備

船舶所有者等は、海防法に基づき、排出油等の防除措置を実施するため必要な資機材等を備え付けるとともに、当該資機材等を適切に使用することができるよう、その備付け場所、管理、設備等に関し、必要な措置を講じておくものとする。また、指定海上防災機関は、同法に基づき、海上保安庁長官の指示若しくは船舶所有者等の委託により防除措置を実施するため、又は船舶所有者等の利用に供するために必要な資機材等を保有する。

また、鉱業権者は、鉱山保安法に基づき、排出油等の防除措置を実施するために必要な資機材を備える。

石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩に備え、石災法に基づく資機材を備え付ける。

港湾管理者は、港湾法（昭和25年法律第218号）に基づき、港

湾区域内に流出した油等の防除に必要な資機材を備える。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、船艇、航空機、情報通信施設、排出油等の防除資機材等の整備を推進する。

経済産業省は、関係者の利用に供するため、石油事業者団体等が行う排出油等の防除資機材の整備事業及び当該事業の普及・啓蒙を推進する。

水産庁は、油等汚染事件による漁場等の汚染の防止又は軽減を図るための資機材の整備を推進する。

環境省は、野生生物の保護を行うに当たって必要な資機材が適切に整備されるよう措置する。

関係行政機関は、各行政分野において、油等汚染事件への対応のため必要な資機材の整備に努める。

地方公共団体は、必要に応じ、油等汚染事件への対応のため必要な排出油等の防除資機材等の整備に努める。

また、必要な排出油等の防除資機材が、現場に迅速に配置され、活用できるよう日頃から官民の連携の確保に努める。

## 第5節 訓練等

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、事件の形態・規模、気象・海象、油等の性状等様々な条件設定の下でのシミュレーション訓練手法を導入するなど工夫した関係機関相互の有機的連携に重点を置いた総合的かつ実践的な訓練を、排出油等の防除に関する協議会等を活用して行う。訓練後には、その評価を行い、課題等を明らかにし、必要に応じ、それぞれの機関の対応体制等の改善を行う。

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、指定海上防災機関の海上防災のため

の措置に関する訓練事業を活用するなどして、人材の育成に努める。

環境省は、野生生物の保護等を実施する上で必要な知識及び技術の修得に関する地方公共団体、関係団体等に対する研修等を行う。

また、指定海上防災機関は、海防法に基づき、よりの確な防除技術を普及するため、海上防災のための措置に関する訓練事業を行うとともに、自らの防災措置に関する技術の向上に努める。

これらの訓練等の実施に当たっては、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から適切に実施されるよう配慮するものとする。

関係行政機関は、関係者に対し講習会、訪船指導等を通じ、油等汚染事件発生の防止及び当該事件発生の際の対応に関する指導を行い、これを通じて海洋環境の保全に係る思想及び技術の普及・啓蒙を図る。

民間事業者は、油等汚染事件発生の際に迅速かつ的確に対応できるよう、積極的に訓練等を行うとともに、人材の育成に努める。

## 第6節 近隣諸国等との協力体制

外務省は、国土交通省及び海上保安庁と協力しつつ、近隣諸国等との油等汚染事件発生時の連絡体制の強化や要請に応じた資機材の提供等、海洋汚染に関する協力体制の一層の強化に努める。

## 第3章 油等汚染事件に対する対応に関する基本的事項

### 第1節 保護対象についての基本的な考え方

油等汚染事件に対しては、海洋環境の保全の観点並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点の両面に配慮して適切な対応方

策を講ずるものとする。この場合、第2章第1節の各海域ごとの情報等も踏まえて、被害の発生が最小限となるように措置を講ずるものとする。

## 第2節 対応体制の確立

油等汚染事件が発生した場合、関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の確立に努める。

海上保安庁長官、管区海上保安本部長又は都道府県知事は、自衛隊の派遣要請の必要性を油等汚染事件の規模及び収集した被害情報から判断し、必要な場合には、自衛隊法（昭和29年法律第165号）の災害派遣の規定に基づき、直ちに要請するものとする。また、事態の推移に応じ、要請しないと決定した場合は、直ちにその旨を連絡するものとする。

自衛隊は、当該要請を受けたときは、要請の内容及び自ら収集した情報に基づいて部隊等の派遣の必要の有無を判断し、部隊等を派遣する等適切な措置を行う。

関係行政機関は、大規模な油等汚染事件が発生した場合には、事件及び被害の第一次情報についての確認及び共有化、応急対策の調整等を行うため、必要に応じて、関係省庁連絡会議を開催する。

内閣危機管理監は、大規模な油等汚染事件が発生した場合又はそのおそれがある場合であって、情報の集約、内閣総理大臣等への報告、関係省庁との連絡調整を集中的に行う必要がある場合は、事態に応じ、緊急参集チームを官邸危機管理センターに緊急参集させ、政府としての初動措置に関する情報の集約等を行うとともに、官邸危機管理センターに官邸対策室を設置する。

国は、油等汚染事件が発生した場合において、収集された情報により、事件の規模、被害の広域性等から、応急対策の調整等を強力に推進するために特に必要があるときは、内閣総理大臣に報告の上、海上保安庁長官を本部長とする警戒本部を設置する。この場合、警戒本部及びその事務局の設置場所は、原則海上保安庁内とする。また、警戒本部が設置された場合は、現地の状況を把握し、応急対策の迅速かつ的確な実施に資するため、現地に管区海上保安本部長を本部長とする連絡調整本部を設置する。この場合、連絡調整本部及びその事務局の設置場所は、原則管区海上保安本部内とする。

国は、収集された情報により大規模な被害が発生していると認められたときは、直ちに原則国土交通大臣（石災法に基づく石油コンビナート等特別防災区域（以下「石油コンビナート等特別防災区域」という。）からの油等汚染事件については総務大臣）を本部長とする災対法に基づく非常災害対策本部を設置する。非常災害対策本部の設置方針が決定されたときは、内閣府は、速やかに所要の手続きを行い、非常災害対策本部の設置等を行う。この場合、非常災害対策本部及びその事務局の設置場所は、原則国土交通省内（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については消防庁内）とする。また、非常災害対策本部は、関係地方行政機関、関係地方公共団体等のそれぞれの機関が実施する応急対策の総合調整に関する事務のうち、現地において機動的かつ迅速に処理する必要があるときは、原則国土交通副大臣（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については総務副大臣）を本部長とする非常災害現地対策本部を設置する。

なお、警戒本部又は非常災害対策本部（以下「非常災害対策本部等」という。）は、官邸対策室と緊密に連携を図るものとする。

関係行政機関又は非常災害対策本部は、現地の状況を把握し、

迅速かつ的確な対策の実施等に資するよう、必要に応じ、調査団を現地に派遣する。

地方公共団体は、必要に応じ、災対法に基づく災害対策本部等を、又は石災法に基づく石油コンビナート等防災本部の現地防災本部を設置する。

関係行政機関、地方公共団体等は、これら本部が設置された場合には、職員を派遣するなどして、これら本部との間における情報の交換を促進し、油等汚染事件への的確な対応体制を確保する。

国と地方公共団体等との情報の交換には、連絡調整本部又は非常災害現地対策本部を活用する。

### 第3節 油等汚染事件に関する情報の連絡

油等汚染事件の発生又は発生するおそれについて連絡を受けた海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、あらかじめ定められた連絡網に従い、官邸、他の関係行政機関、地方公共団体等に、入手した情報、対応に必要な情報を提供する。

関係行政機関、地方公共団体等は、被害情報、対策実施情報等を、官邸対策室又は非常災害対策本部等（設置された場合に限る。以下同じ。）に連絡（地方公共団体等は、関係行政機関又は連絡調整本部若しくは非常災害現地対策本部を介して連絡）し、当該連絡を受けた官邸対策室又は非常災害対策本部等は、必要に応じ、内閣総理大臣に報告するとともに、関係機関に連絡する。

関係行政機関、地方公共団体等は、当該油等汚染事件に対し迅速かつ適切に対応する観点から、事件の収束に至るまで、必要に応じ、相互に緊密な情報の交換を行う。

### 第4節 油等汚染事件の評価



海上保安庁は、油等汚染事件発生の情報入手したときは、更に詳細な情報を得るように努め、船艇、航空機を油等汚染事件発生場所に急行させるほか、必要に応じ、派遣された自衛隊機等の協力を得て、当該事件の調査を行う。事件の調査結果に基づき、その規模及び態様を分析し、第2章第1節の情報を踏まえ、気象・海象の状況、船舶交通の状況等を考慮して、当該事件の影響を評価し、対策の実施に資するよう、これを官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

また、水産庁及び環境省は、海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等からの情報に基づき、当該油等汚染事件が野生生物及び漁業資源に及ぼす影響の評価を行い、これを、野生生物の保護、漁場等の保全等の対策の決定に反映させるとともに、その他の対策の実施に資するよう、速やかに官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

## 第5節 油等防除対策の実施

1 油等汚染事件が発生した場合、海防法に基づき応急措置を講ずべき船長等及び防除措置を講ずべき船舶所有者等の関係者による措置が実施されることになるが、海上保安庁はこれらの措置義務者の措置の実施状況等を総合的に把握し、措置義務者に対する指導、援助・協力者に対する指導を行う。防除措置義務者が措置を講じていないと認められる場合は、海上保安庁はこれらの者に対し、防除措置を命ずる。

緊急に防除措置を講ずる必要がある場合、海上保安庁は、自ら防除措置を実施し、又は指定海上防災機関に対して防除措置を講ずべきことを指示する。

2 油等汚染事件が発生した場合の排出油等の防除には、例えば、次のような措置があるが、排出油等の種類及び性状、排出油等

の拡散状況、気象・海象の状況その他の種々の条件によってその手法が異なるので、防除作業を行うに当たっては、まず、排出油等の拡散、性状の変化及び化学変化の状況について確実な把握に努め、第4節の評価の結果を踏まえて、状況に応じた適切な防除方針を速やかに決定するとともに、関係行政機関、地方公共団体等が協力して、初動段階において有効な防除勢力の先制集中を図り、もって迅速かつ効果的に排出油等の拡散の防止、回収、処理等を実施する。この場合において、海上保安庁その他の関係行政機関等は、他の関係行政機関、地方公共団体等に対し、防除措置の実施に必要な資機材の確保・運搬及び防除措置の実施について協力要請できるものとし、当該要請を受けた関係行政機関、地方公共団体等は、当該協力の必要の有無等を判断し、必要な協力を行う。

自衛隊は、防除措置の実施に必要な資機材の輸送について、関係行政機関又は地方公共団体から依頼があった場合、輸送の必要の有無等を判断し、航空機、艦船等の輸送手段を使用して必要な支援を行う。

#### (1) 排出防止措置

引き続き油等の排出を防止するためにガス抜きパイプの閉鎖、船体の傾斜調整等による措置を行うほか、破損タンク内の油等を他船又は他の施設へ移送するいわゆる瀬取りを行う。

#### (2) 拡散防止措置

排出油等は、風や潮流の影響を受けて、通常急速に拡散し、海洋汚染の範囲が拡大するものもあるため、油等汚染事件が発生した場合には、必要に応じ、直ちに排出源付近の海域にオイルフェンスを展開して排出油等を包囲し、拡散を局限する。

また、揮発性を有する油等の防除に当たっては、排出油等の性状等に応じ、周囲の状況等を勘案して薬剤等の使用により蒸発ガスの発生を抑制する措置を講ずるものとする。

### (3) 回収措置

排出油等の回収方法としては、回収船、回収装置等を使用して回収する機械的回収、吸着材、ゲル化剤等の資機材を使用して回収する物理的回収、その他ひしゃく、バケツ等を使用して回収する応急的・補助的な回収があり、状況に応じてこれらの回収方法のうち最も効果的な方法を用いるものとする。

### (4) 分散処理等

放水装置による放水若しくは船舶の航走により油等を攪拌し、又は処理剤等を使用して油等の分散を促し、大気若しくは海中へ分散させ、生物・自然分解を促進させる処理がある。これは、回収措置の実施、気象・海象、周囲の自然環境、漁場又は養殖場の分布等の状況を勘案して、(3)に掲げる回収方法のみによることが困難な場合において実施するものとする。

- 3 防除措置を実施するに当たっては、第2章第1節の情報図などを参考にし、それぞれの手法の特質と海洋環境への影響を総合的に考慮して実施すること、できる限り海上での回収に努めること、また、海岸等に漂着させざるを得ない場合においてもその後の回収作業や、影響を受けた環境の修復が比較的容易と想定される場所に誘導すること等に注意を払う必要がある。
- 4 排出油等が海岸等に漂着した場合、船舶所有者等の関係者により漂着した排出油等の除去のための措置が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該除去のための

措置の実施状況等を把握するとともに、迅速かつ効果的な防除作業が実施されるよう、関係機関の出動可能勢力、当該防除作業への支援体制等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うよう努める。

関係行政機関、地方公共団体並びに港湾、漁港、河川及び海岸の管理者等は、必要に応じ、協力して、漂着した排出油等の除去のための措置を実施する。この場合において、必要な措置を、地元住民、ボランティア等の協力を得て実施する機関等は、第7節の健康安全管理のための体制整備のほか、円滑な防除作業が実施されるよう必要な支援体制の整備に努める。

- 5 回収した油等(油等によって汚染されたものを含む。以下同じ。)は、船舶所有者等の関係者による処理が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該回収した油等の量、処理作業の状況等を把握するとともに、適正かつ円滑な処理が実施されるよう、関係業界団体等の協力を得て、回収した油等の貯留・搬送に従事可能な貨物船・タンカー等、回収した油等の処理施設・当該受入可能量等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うなど、必要な支援体制の整備に努める。

関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、回収した油等の処理を実施する。

- 6 油等のうち、引火性や毒性を有するものが排出された場合には、特に以下の点に留意し、防除措置等を実施するものとする。
  - (1) 火災・爆発、ガス中毒等の二次災害を防止するため、検知器具を用いて危険範囲の確認、火気の使用制限等の危険防止措置を講ずるものとする。
  - (2) 排出された物質の特性に応じた保護具を装着させる等防除作業に従事する者の安全確保に努めるものとする。

- (3) 海上保安庁は、排出された物質の種類及び性状、影響を及ぼす範囲等に関する情報の把握に努め、入手した情報を関係行政機関、関係地方公共団体等に速やかに提供するものとする。
- (4) 沿岸域において大規模な汚染事件が発生した場合には、関係行政機関、地方公共団体等は、付近住民の生命及び身体を保護するため、必要に応じ、災対法に定めるところに従い、住民の避難等所要の措置を講ずるものとする。

#### 第6節 資機材等に関する情報の提供等

海上保安庁は、第2章第1節の分野別専門家及び排出油等の防除資機材に関する情報を、関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制を確保する。

経済産業省は、第2章第4節の石油事業者団体等が行う整備事業において、船舶所有者等の関係者等からの要請に応じて排出油等の防除資機材に関する情報の提供及び排出油等の防除資機材等の貸出しを行い得る体制を確保する。

総務省は、通信機器を、関係業界団体の協力を得る等により、必要に応じて又は関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて供給し得る体制を確保する。

#### 第7節 防除作業実施者の健康管理

厚生労働省及び環境省は、防除作業が実施される場合には、油等の成分、漂着状況等を踏まえ、防除作業における健康又は安全上の配慮事項について検討し、防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等に対し適切に情報を提供する。

防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等は、防除作業を実施する者の健康及び安全上の配慮事項について関係者等及

び作業現場への周知を図るなど、健康安全管理のための体制整備に努める。

#### 第8節 野生生物の救護の実施

環境省は、油等汚染事件により野生生物に被害が発生した場合には、排出油等が付着した野生生物の洗浄、排出油等付着に伴う疾病の予防、回復までの飼育等野生生物の救護が、獣医師、関係団体等の協力を得て円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

#### 第9節 漁場保全対策等の実施

水産庁は、油等汚染事件により漁場等に汚染が生ずるおそれがある場合、又は生じた場合には、必要に応じて排出油等の回収等の保全、修復対策が円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

#### 第10節 海上交通安全の確保及び危険防止措置

油等汚染事件の発生により航路筋が閉そくされる等により現場周辺の海域において船舶交通が混雑し、新たな海難が発生する危険が生じ、あるいは、防除作業の円滑な実施の妨げとなる場合には、海上保安庁は、必要に応じ、海防法等に基づき、船舶の退去、航行制限等の措置を講ずる。

#### 第11節 広報等

船舶交通の安全の確保、付近住民の安全確保、防除作業の円滑な実施等を図るため、関係行政機関、地方公共団体等は、それぞれ必要に応じ、他の関係行政機関、地方公共団体等と連絡調整を図り、迅速かつ的確な広報を行うものとする。

油等汚染事件が発生した場合には、同様の事件の発生の防止及び一般的な油等汚染事件発生時の対応に関する知識の充実に資す

るため、関係行政機関、地方公共団体等は、当該事件の原因、汚染の状況、講じた対策等についての状況を記録する。

## 第12節 事後の監視等の実施

関係行政機関、地方公共団体等は、前節までに定める措置が終了した後においても、必要に応じ、相互の連携の下、環境影響調査、財産の被害の調査等を実施する。特に、油等汚染事件による沿岸域の生態系等環境への影響は、回復に長期間を要することがあることから、水質、底質、野生生物等への影響の調査を段階的・継続的に実施し、講じた措置の効果を検証する。また、関係行政機関、地方公共団体等は、この結果を踏まえ、必要に応じて補完的な対策を実施する。

## 第4章 関係行政機関等の相互の連携等

### 第1節 国家的な連携

関係行政機関は、所掌事務及び関係法令に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のため必要な施策の総合的な企画及び推進、関係法令の整備、調査研究の推進等を積極的に実施する。この場合において、関係行政機関は、関係省庁連絡会議等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努める。

また、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界その他の関係業界団体は、その能力を活用し、油等汚染事件への準備及び対応に関し、積極的に取り組むことが期待され、国は、これら関係者を積極的に支援するとともに、これら関係者との連携の確保に努める。さらに、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

## 第2節 地域的な連携

関係地方行政機関等は、所掌事務及び関係法令に基づき、第1節の国家的な連携の下に推進される施策と密接な連携の下に、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を推進する。

また、地方公共団体等、民間事業者その他の関係者は、関係法令に基づく責務に応じ、又は自発的に、その能力を活用し、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を積極的に推進することが期待される。

この場合において、関係者は、排出油等の防除に関する協議会等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努める。また、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

## 第5章 その他の事項

### 第1節 調査研究、技術開発の推進

関係行政機関は、油等汚染事件の防止並びに当該事件による排出油等の防除及び海洋環境への影響の防止に関する調査研究、技術開発を、必要に応じ、民間との連携を図りながら推進する。

### 第2節 計画の見直し

国は、この計画の見直しについて随時検討し、必要があると認めるときは、見直しを行うものとする。



油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要綱

平成 7 年 5 月 8 日

関係省庁申合せ

(最終改正平成27年12月15日)

1. 「油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画」(平成18年1月8日閣議決定。以下「国家的緊急時計画」という。)及び災害対策基本法(昭和36年法律第233号)に基づく防災基本計画を踏まえ、関係省庁相互の密接な連携と協力の下に、油等汚染事件への準備及び対応を迅速かつ効果的に実施するため、「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議」(以下「連絡会議」という。)を設置する。
2. 連絡会議は、別記の職にある者をもって構成する。ただし、必要に応じて構成員以外の者を連絡会議に参加させることができる。
3. 連絡会議の事務局は、関係省庁の協力の下、海上保安庁が担当するものとする。ただし、石油コンビナート等特別防災区域から油等汚染事件が発生した場合は、消防庁が担当するものとする。
4. 連絡会議開催の発議については、構成員は事務局と緊密な連絡をとって行うものとする。
5. 前各号に定めるもののほか、連絡会議の運営に関し必要な事項は、連絡会議において定める。
6. 連絡会議においては、油等汚染事件への準備及び対応に関し必要な連絡、調整等を行うものとする。特に、大規模な油等汚染事件発生時には、事件及び被害の第1次情報に対する確認及び共有化、応急対策の調整等を行うものとする。また、国家的緊急時計画の見直し作業についても行うものとする。

## 別記

内閣官房	内閣参事官
内閣府	政策統括官（防災担当）付参事官（災害緊急事態対応担当）
警察庁	生活安全局地域課長
総務省	大臣官房総務課長
消防庁	予防課特殊災害室長
法務省	入国管理局入国在留課長
外務省	国際協力局地球規模課題総括課専門機関室長
文部科学省	大臣官房文教施設企画部施設企画課長 研究開発局海洋地球課長
厚生労働省	労働基準局安全衛生部計画課長
水産庁	増殖推進部漁場資源課長
経済産業省	産業技術環境局環境指導室長 製造産業局化学課長 商務情報政策局鉱山・火薬類監理官
資源エネルギー庁	資源・燃料部石油精製備蓄課長
国土交通省	大臣官房参事官 総合政策局海洋政策課長 水管理・国土保全局砂防部保全課海岸室長 海事局安全政策課危機管理室長 港湾局総務課危機管理室長 港湾局海洋・環境課長
気象庁	総務部企画課長
海上保安庁	警備救難部環境防災課長 海洋情報部環境調査課長 海洋情報部海洋情報課長
環境省	水・大気環境局水環境課海洋環境室長
防衛省	大臣官房文書課環境対策室長 統合幕僚監部参事官

## 資料1-1 油等保管施設一覧(500k1以上の油保管施設を有する事業所)

令和2年2月1日現在

区	分地区名	番号	事業所名	所在	容量500k1以上の油保管施設基数	最大油保管施設容量(k1)	油保管施設総容量(k1)	取扱油種	備考
石油コンビナート等特別防災区域	鹿児島	1	東西オイルターミナル(株)鹿児島油槽所	鹿児島市谷山港	12	4,700	32,680	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域	鹿児島	2	出光興産(株)JXエネルギー(株)合同事業所	鹿児島市谷山港	20	8,000	70,060	A、C重油、軽油、ガソリン	JX社名変更H28.1.1
石油コンビナート等特別防災区域	鹿児島	3	南国殖産(株)鹿児島油槽所	鹿児島市谷山港	7	2,000	13,000	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域	喜入	4	JX喜入石油基地(株)	鹿児島市喜入中名町	61	164,736	7,350,000	原油、A重油、潤滑油	
石油コンビナート等特別防災区域	串木野	5	串木野国家石油備蓄(株)串木野事業所	いちき串木野市西薩町	3	707,000	1,750,000	原油	
石油コンビナート等特別防災区域	串木野	6	九州電力(株)川内発電所	薩摩川内市港町唐山	4	30,000	120,000	原油、C重油	
石油コンビナート等特別防災区域	串木野	7	中越パルプ工業(株)川内工場	薩摩川内市港町	1	990	990	C重油	
石油コンビナート等特別防災区域	志布志	8	志布志石油備蓄(株)志布志事業所	肝属郡東串良町	43	120,664	5,030,502	原油	
石油コンビナート等特別防災区域	八代	9	東西オイルターミナル(株)八代油槽所A地区	八代市大島町	14	15,950	33,834	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン、機械油	
石油コンビナート等特別防災区域	八代	10	東西オイルターミナル(株)八代油槽所B地区	八代市大島町	12	1,865	18,177	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域	八代	11	ジャパンオイルネットワーク(株)八代油槽所	八代市大島町	12	2,809	22,437	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	鹿児島	12	林兼石油(株)鹿児島油槽所	鹿児島市浜町	3	800	2,300	A重油、軽油、潤滑油	
その他	鹿児島	13	鹿屋航空基地古江貯油所	鹿屋市古江町	2	990	1,980	ジェット	H28.3月1日基、H28.9月1日基完成予定
その他	種子島	14	出光興産(株)種子島油槽所	西之表市現和町(田之脇)	0	300	1,000	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	種子島	15	九州電力(株)種子島第一発電所	西之表市西之表	1	998	1,189	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	種子島	16	日米礦油(株)種子島油槽所	熊毛郡南種子町(島間)	0	464	1,949	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	種子島	17	九州電力(株)新種子島発電所	熊毛郡南種子町(島間)	2	2,100	4,200	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	種子島	18	屋久島電工(株)屋久島事業所	熊毛郡屋久島町(宮之浦)	0	490	980	A重油	
その他	種子島	19	日米礦油(株)屋久島油槽所	熊毛郡屋久島町	0	300	800	軽油、灯油、ガソリン	
その他	鹿児島	20	太陽石油株式会社 加治木オイルターミナル	始良市加治木町	4	800	3,180	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	指宿	21	全国漁業協同組合連合会枕崎油槽所	枕崎市恵比須	2	7,000	10,000	A重油	
その他	指宿	22	(株)旭石油	枕崎市折口町	0	250	700	A重油	
その他	志布志	23	大町商事(株)志布志港油槽所	志布志市志布志町	0	480	960	A重油、軽油	
その他	八代	24	JNC株式会社水俣製造所	水俣市野口町	0	497	1,409	C重油	
その他	天草	25	九州電力(株)苓北発電所	天草郡苓北町	3	7,000	10,830	C重油、軽油	
その他	天草	26	天草漁業協同組合牛深総合支所	天草市牛深町	0	499	1,199	A重油、軽油、灯油	
その他	宮崎	27	宮崎県漁業協同組合連合会日南支所	日南市石河	2	2,650	5,385	A重油、軽油	
その他	宮崎	28	宮崎県漁業協同組合連合会南郷事業所	南那珂郡南郷町	2	950	1,900	A重油、灯油	
その他	宮崎	29	JXTGエネルギー(株)宮崎油槽所	宮崎市内海	7	2,100	7,733	軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
その他	宮崎	30	宮崎石油基地(株)	宮崎市港	13	2,550	29,530	A重油、軽油、灯油、ガソリン	

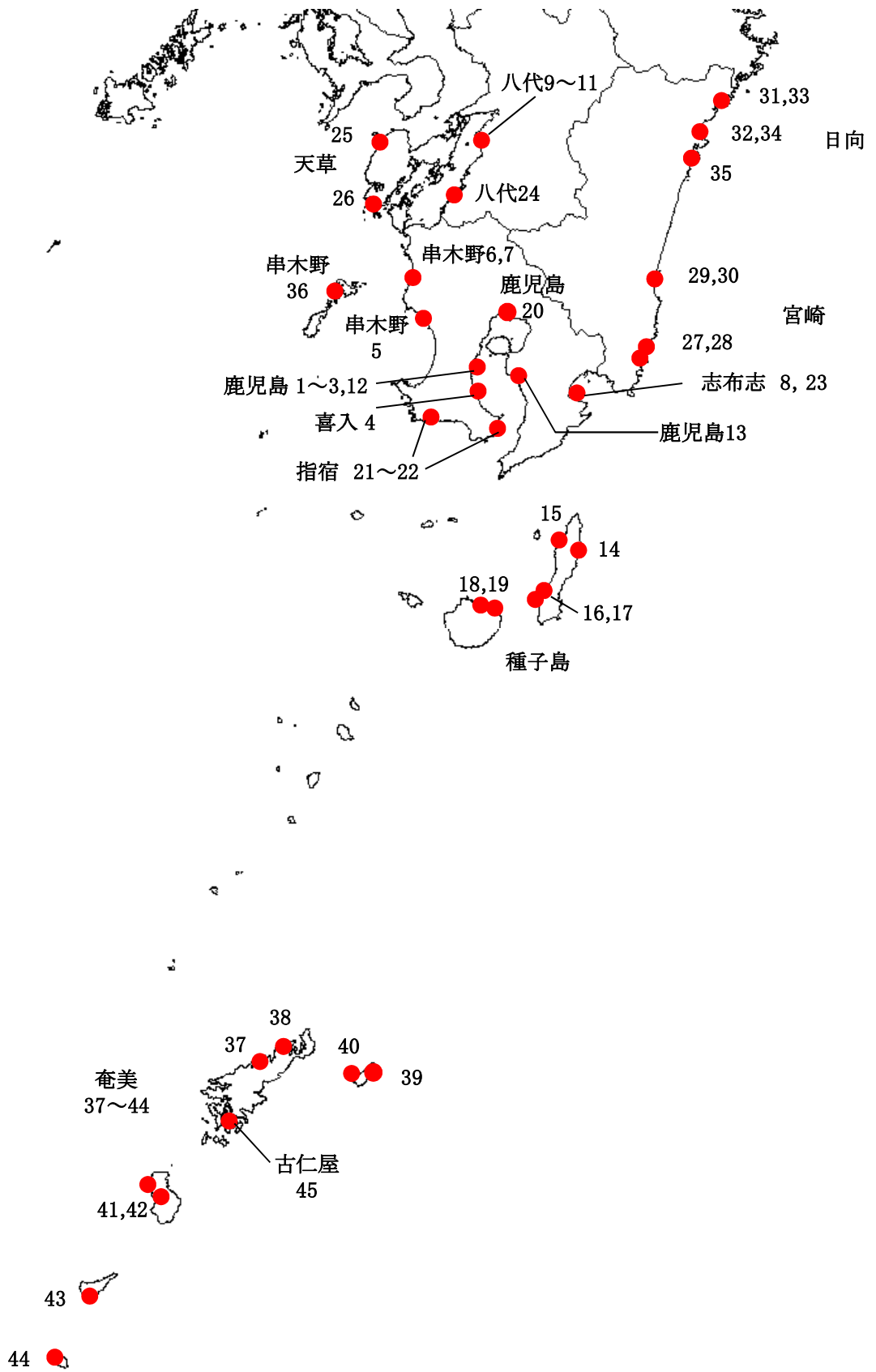
区分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500k1以上の 油保管施設基数	最大油保管 施設容量(k1)	油保管施設 総容量 (k1)	取扱油種	備考
その他	日向	31	東西オイルターミナル(株)日向油槽所	日向市日知屋	8	4,900	22,480	A重油、軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
その他	日向	32	(株)日向製錬所	日向市船場町	2	1,965	3,063	A、C重油	
その他	日向	33	第一糖業(株)	日向市日知屋	2	500	1,015	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	日向	34	東ソー日向(株)	日向市船場町	1	1,500	1,890	c重油	
その他	日向	35	旭化成新港基地(株)	延岡市新浜町	2	7,000	13,700	A、C重油	
その他	串木野	36	九州電力(株)甌島第一発電所	薩摩川内市上甌町	2	950	2,300	A重油	
その他	奄美	37	九州電力(株)名瀬発電所	奄美市名瀬小浜	2	1,390	2,360	A重油、潤滑油	
その他	奄美	38	九州電力(株)竜郷発電所	大島郡龍郷町	3	3,300	10,400	A、C重油、潤滑油	
その他	奄美	39	九州電力(株)喜界・新喜界発電所	大島郡喜界町	2	500	1,375	A重油、潤滑油	
その他	奄美	40	有村商事(株)喜界営業所	大島郡喜界町	1	980	1,180	A重油	
その他	奄美	41	九州電力(株)新徳之島発電所	大島郡天城町	2	2,100	4,330	A、C重油、潤滑油	
その他	奄美	42	有村商事(株)徳之島営業所	大島郡徳之島町	0	495	595	A重油	
その他	奄美	43	九州電力(株)新知名発電所	大島郡知名町	4	950	3,680	A、C重油、潤滑油	
その他	奄美	44	九州電力(株)新与論発電所	大島郡与論町	2	950	1,780	A、C重油、潤滑油	
その他	古仁屋	45	大島石油(株)古仁屋営業所	大島郡瀬戸内町	0	300	800	A重油、軽油、灯油、ガソリン	

資料1-2 油等保管施設一覧(500k1以上の有害液体物質保管施設を有する事業所)

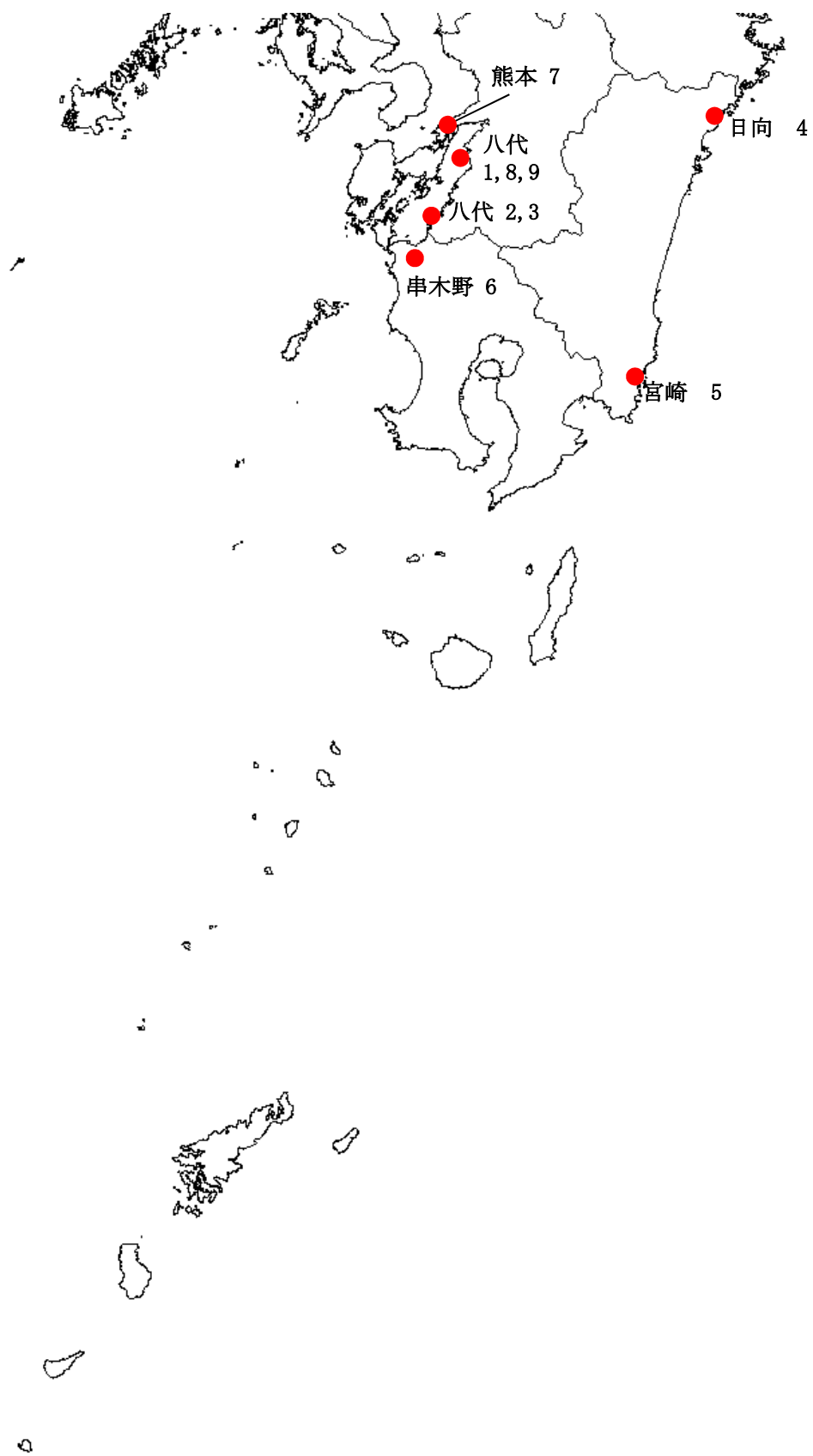
令和2年2月1日現在

区分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500k1以上の油保管施設基数	最大油保管施設容量(k1)	油保管施設総容量(k1)	取扱油種	備考	
10九州南	その他	八代	1	メルシャン株式会社 八代アルコール蔵置場	八代市港町	5	995	4,576	エチルアルコール	
10九州南	その他	八代	2	JNC株式会社水俣製造所	水俣市野口町	1	1,630	2,124	硫酸・酢酸ビニルモノマー	
10九州南	その他	八代	3	日本アルコール産業㈱ 出水工場 水俣作業所	水俣市月浦字前田 58-86	2	5,000	6,770	エチルアルコール	
10九州南	その他	日向	4	旭化成新港基地(株)	延岡市新浜町	14	4,000	22,074	アクリロニトリル(Y)、エチレングリコール(Y)、シクロヘキサノール(Y)、硝酸(Y)、水酸化ナトリウム水溶液(Y)、ヘキサメチレンジアミン(Y)、メチルアルコール(Y)、硫酸(Y)、塩酸(Z)	10%アンモニア水(Y) 30k1
10九州南	その他	宮崎	5	油津海運株式会社	日南市油津	1	550	550	濃硫酸	
10九州南	その他	串木野	6	日本アルコール産業株式会社 出水工場 米ノ津作業所	出水市米ノ津町1 229番地1	3	3,200	9,600	エチルアルコール(Z)	
10九州南	その他	熊本	7	松藤商事(株)三角事業所	宇城市三角町三角 浦本島134-1	4	950	3,400	酢酸ビニルモノマー・氷酢酸	
10九州南	その他	八代	8	旭化成アドバンス株式会社	八代市新港1-8	1	1,000	1,000	苛性ソーダ	
10九州南	その他	八代	9	株式会社トクヤマ 八代サービスステーション	八代市新港町1-4-3	1	530	732	過酸化水素	

資料 2 - 1 油等保管施設位置図 (油)



資料 2 - 2 油等保管施設位置図（有害液体物質）



## 資料3-1 係留施設一覧（150総トン以上のタンカーを係留する施設）

令和2年2月1日現在

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着棧船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
加治木港	1	-5.5メートル岸壁	鹿児島県姶良市加治木町港町	5,000	軽油、灯油、ガソリン	
桜島港	2	桜島港	鹿児島市桜島町	199	A重油	
鹿児島港	3	鹿児島港谷山地区石油1号棧橋(共同棧橋)	鹿児島市谷山港1丁目	5,847	A、C重油、ガソリン、灯油、軽油	出光興産・JX・東西 オイル
鹿児島港	4	鹿児島港谷山地区石油2号棧橋	鹿児島市谷山港1丁目	2,000	A、C重油、ガソリン、灯油、軽油	南国殖産
鹿児島港	5	鹿児島南港2号石油ドルフィン	鹿児島市宇宿町	1,499	A、C重油	
喜入港	6	JX喜入石油基地(株)喜入基地N号棧橋	鹿児島市喜入中名町	10,000	原油、A重油、潤滑油	DWT標示, H28. 1. 1社名変更
喜入港	7	JX喜入石油基地(株)喜入基地1号棧橋	鹿児島市喜入中名町	150,000	原油、A重油、潤滑油	DWT標示, H28. 1. 1社名変更
喜入港	8	JX喜入石油基地(株)喜入基地2号棧橋	鹿児島市喜入中名町	150,000	原油、A重油、潤滑油	DWT標示, H28. 1. 1社名変更
喜入港	9	JX喜入石油基地(株)喜入基地3号棧橋	鹿児島市喜入中名町	450,000	原油、A重油、潤滑油	DWT標示, H28. 1. 1社名変更
喜入港	10	JX喜入石油基地(株)喜入基地4号棧橋	鹿児島市喜入中名町	350,000	原油、A重油、潤滑油	DWT標示, H28. 1. 1社名変更
喜入港	11	JX喜入石油基地(株)喜入基地材料場棧橋	鹿児島市喜入中名町	600	軽油等	喜入港船溜り内
鹿屋港	12	海上自衛隊鹿屋航空基地古江貯油処	鹿屋市古江町	350(推定)	ジェット燃料	防衛省棧橋
枕崎港	13	枕崎漁港-7.5メートル岸壁	鹿児島県枕崎市	5,000	A重油	
枕崎港	14	枕崎漁港-4.5メートル岸壁	鹿児島県枕崎市	500	A重油	
波見港	15	志布志石油備蓄(株)シーバース	鹿児島県東串良町地先	300,000	原油	DWT標示
西之表港	16	西之表港-5.5メートル岸壁	鹿児島県西之表市東町	2,000	A、C重油	
島間港	17	島間港-5.5メートル岸壁	鹿児島県熊毛郡南種子町	2,000	A、C重油	
宮之浦港	18	宮之浦港-7.5メートル岸壁	鹿児島県屋久島町	3,500	A重油	C重油可能、使用予定なし



海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着棧船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
田之脇港	19	田之脇港-5.5メートル岸壁	鹿児島県西之表市現和5810	2,000	A重油、軽油、灯油、ガソリン	(出光興産)
八代港	20	東西オイルターミナル八代油槽所A地区 棧橋	熊本県八代市大島町	999	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン、機械油	
八代港	21	ジャパンオイルネットワーク(株)八代油槽所棧橋	熊本県八代市大島町	999	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
八代港	22	東西オイルターミナル八代油槽所B地区 棧橋	熊本県八代市大島町	999	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
水俣港	23	JNC株式会社水俣製造所棧橋	熊本県水俣市野口町	699	C重油	
天草灘	24	汎用岸壁(苓北発電所内)	熊本県天草郡苓北町	5,000	C重油、軽油	
牛深港	25	天草漁業協同組合牛深総合支所 後浜給油所前面岸壁	熊本県天草市牛深町	199	A重油	
油津港	26	第1～第4物揚場	宮崎県日南市大字平野町	500	A重油	
油津港	27	宮崎県漁連前岸壁	宮崎県日南市石河	500	A重油、軽油	
目井津港	28	宮崎県漁連前岸壁	宮崎県南那珂郡南郷町	200	A重油、灯油	
内海港	29	宮崎県内海港北岸壁	宮崎市内海町	981	軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
宮崎港	30	宮崎県宮崎港第13岸壁	宮崎県宮崎市	3,794	軽油、灯油、ガソリン、重油	
細島港	31	東西オイルターミナル(株)日向油槽所岸壁	日向市日知屋	1,598	A重油、軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
細島港	32	第一糖業(株)	日向市日知屋	400	A重油	
細島港	33	(株)日向製錬所岸壁	日向市船場町	495	C重油	
細島港	34	東ノ(株)岸壁	日向市船場町	499	A、C重油	
延岡新港	35	旭化成(株)新港基地岸壁	延岡市新浜町	2,000	A、C重油	
串木野新港	36	日本地下石油備蓄(株)串木野事業所石油備 蓄シーム	鹿児島県いちき串木野市西薩 町地先	100,000	原油	常設ではない
甑島	37	中甑漁港防波堤岸壁	鹿児島県薩摩川内市上甑村中 甑	400	A重油	

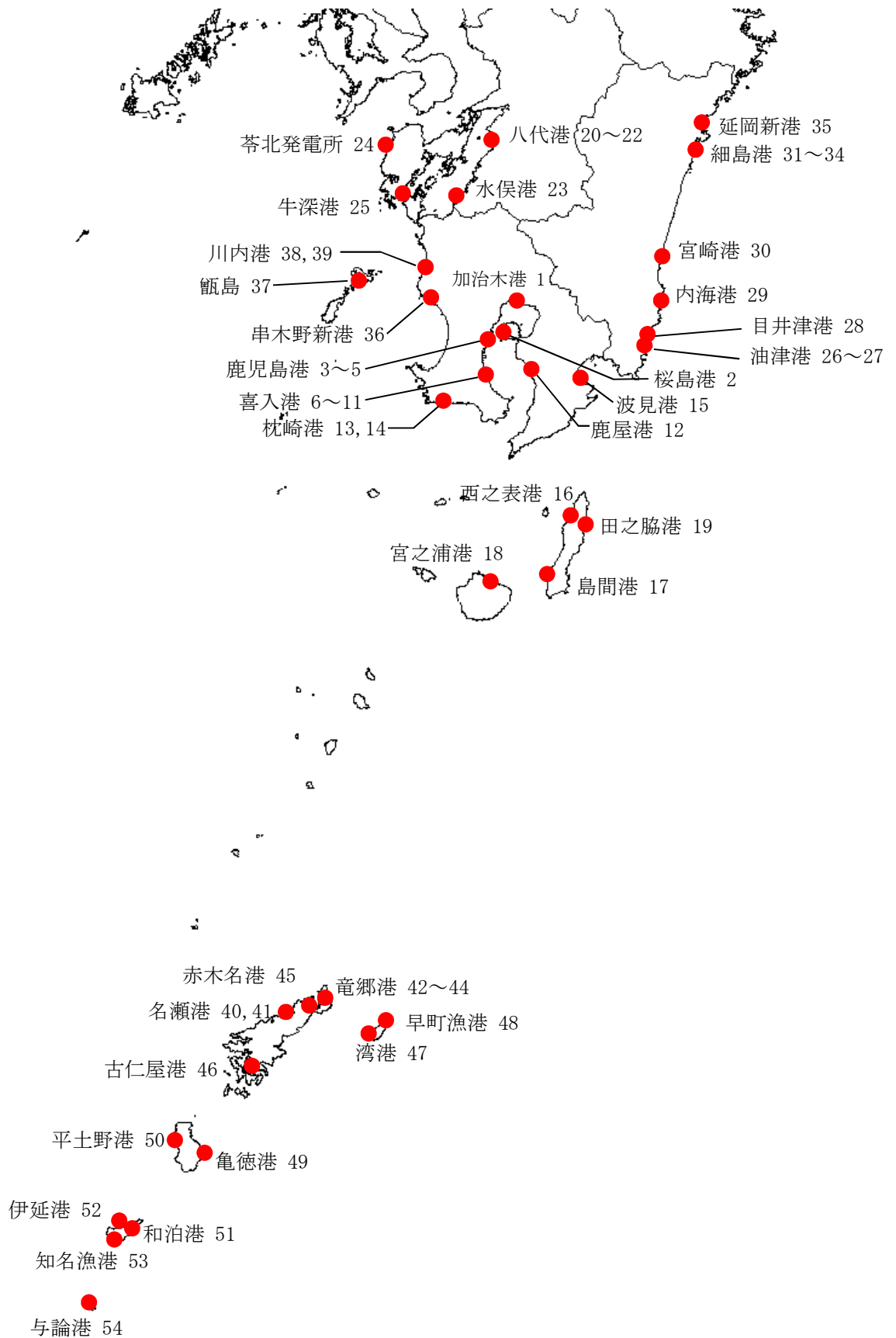
海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着棧船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
川内港	38	九州電力(株)川内発電所棧橋	鹿児島県薩摩川内市港町	4,195	原油、C重油	
川内港	39	川内港-4.5メートル岸壁	鹿児島県薩摩川内市港町	1,000	A、C重油	
名瀬港	40	佐大熊A岸壁 (-5.5メートル岸壁)	奄美市名瀬佐大熊町	700	A重油、軽油、ガソリン、灯油	
名瀬港	41	九州電力(株)名瀬発電所ト`ルフィン棧橋	奄美市名瀬小浜町	700	A重油、潤滑油	現在未稼働
竜郷港	42	竜郷漁港 (番屋) -5.0岸壁	鹿児島県大島郡龍郷町	700	A重油、軽油、ガソリン、灯油	
竜郷港	43	九州電力(株)竜郷発電所ト`ルフィン棧橋	鹿児島県大島郡龍郷町	700	A、C重油、潤滑油	
竜郷港	44	竹山産業開発株式会社屋入油槽所ト`ルフィン棧橋	鹿児島県大島郡龍郷町	499	A重油、軽油、ガソリン、灯油灯油	
赤木名港	45	前肥田地区	鹿児島県奄美市笠利町	499	軽油、ガソリン、灯油	
古仁屋港	46	中商 (旧竹畑) 岸壁	鹿児島県大島郡瀬戸内町	592	A重油、軽油、ガソリン、灯油	
湾港	47	-5.5メートル岸壁	鹿児島県大島郡喜界町赤連	700	A、B重油、軽油、ガソリン、灯油	
早町漁港	48	-7.5メートル岸壁	鹿児島県大島郡喜界町	700	A重油、潤滑油、灯油	
亀徳港	49	-7.5メートル岸壁	鹿児島県大島郡徳之島町亀徳	700	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
平土野港	50	-9.0メートル岸壁	鹿児島県大島郡天城町天城	499	A、C重油	
和泊港	51	-5.0メートル岸壁	鹿児島県大島郡和泊町	700	軽油、ガソリン	
伊延港	52	-9.0メートル岸壁	鹿児島県大島郡和泊町伊延	499	ガソリン、軽油、灯油	
知名漁港	53	-7.5メートル岸壁	鹿児島県大島郡和泊町	499	A、C重油	
与論港	54	茶花地区	鹿児島県大島郡与論町	700	A重油	

## 資料3-2 係留施設一覧（150総トン以上のタンカー（有害液体物質）を係留する施設）

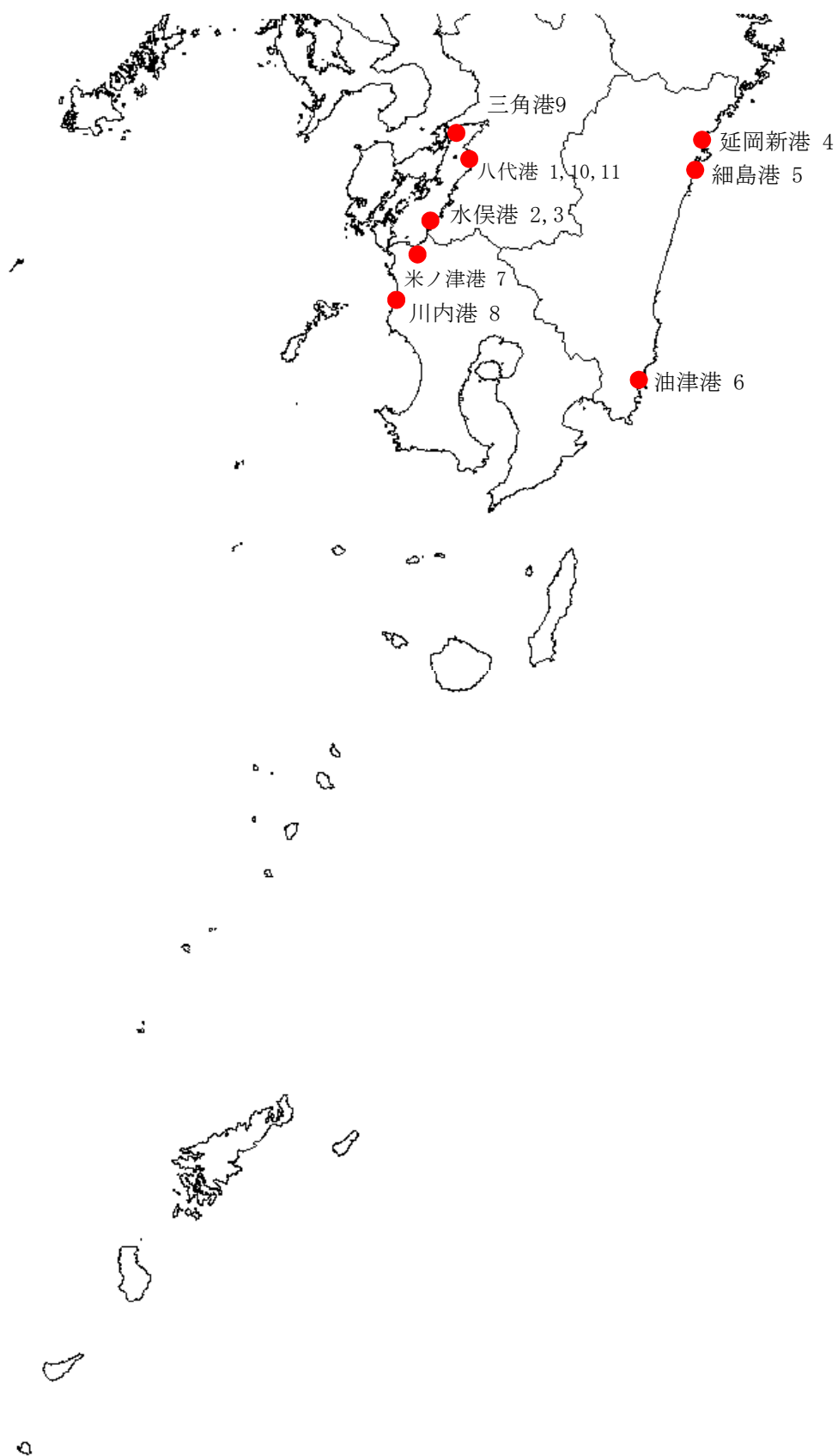
令和2年2月1日現在

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着棧船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
八代港	1	八代港内港地区荷揚船種施設（棧橋）	八代市港町	499	エチルアルコール	
水俣港	2	JNC株式会社水俣製造所	水俣市野口町	699	酢酸ビニルモノマー	
水俣港	3	水俣港みどり埠頭(-6.5m)岸壁	水俣市月浦	3,000	エチルアルコール	
延岡新港	4	旭化成新港基地(株) N o 1 ~ 3 バース	延岡市新浜町	2,000	アクリロニトリル (Y)、エチレングリコール (Y)、シクロヘキサノール (Y)、硝酸 (Y)、水酸化ナトリウム水溶液 (Y)、ヘキサメチレンジアミン (Y)、メチルアルコール (Y)、硫酸 (Y)、塩酸 (Z)	
細島港	5	東ソー日向株式会社岸壁	日向市船場町	300	硫酸	
油津港	6	油津港第7岸壁	日南市油津	198	濃硫酸	
米ノ津港	7	米ノ津港-7.5m岸壁	出水市境町	5,000	エチルアルコール(Z)	
川内港	8	川内港-5.5m岸壁	薩摩川内市港町	2,000	水酸化ナトリウム(Y)	
三角港	9	松藤商事専用棧橋	宇城市三角町	1,322	酢酸ビニルモノマー、氷酢酸	
八代港	10	三菱マテリアル八代サービスステーション 岸壁	八代市新港1-8	2,200	苛性ソーダ	
八代港	11	トクヤマセメント荷揚用ドルフィン	八代市新港町1-4-3	4,400	過酸化水素	

資料 4 - 1 係留施設位置図（油）



資料 4 - 2 油等保管施設位置図（有害液体物質）





資料6 特定港入港船舶状況表

(単位:隻数)

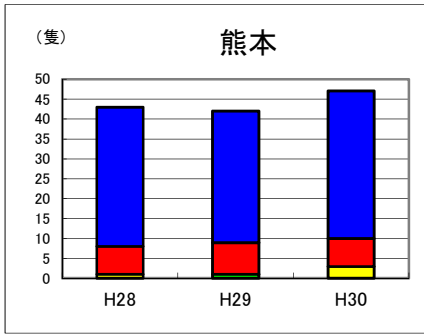
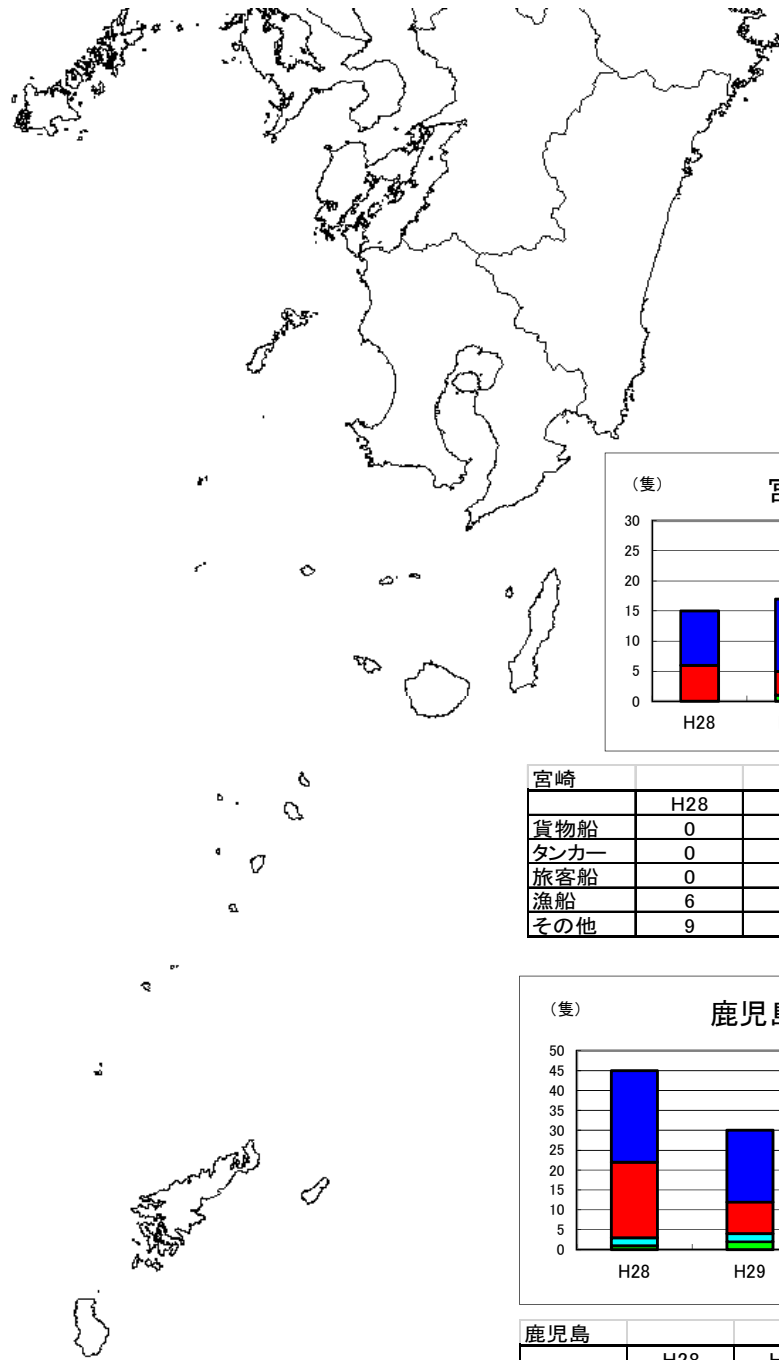
事項別 特定港別	年	トン数階層								合計
		20トン以上 ～ 100トン未満	100トン ～ 500トン	500トン ～ 1,000トン	1,000トン ～ 3,000トン	3,000トン ～ 10,000トン	10,000トン ～ 20,000トン	20,000トン ～ 100,000トン	100,000トン 以上	
鹿児島	28	547	4,950	816	2,277	1,202	189	108	35	10,124
	29	493	4,783	819	2,276	1,066	166	90	37	9,730
	30	468	4,967	771	2,262	1,103	204	77	57	9,909
喜入	28	-	13	-	2	86	-	283	165	549
	29	-	11	-	4	104	-	289	151	559
	30	-	6	-	-	57	2	252	149	466
八代	28	445	918	788	214	270	14	43	10	2,702
	29	472	893	796	228	300	13	49	65	2,816
	30	465	1,142	887	188	283	8	43	27	3,043
三角	28	596	278	30	14	3	-	-	-	921
	29	611	414	45	25	4	-	1	-	1,100
	30	518	297	38	21	6	-	2	-	882
細島	28	2	1,048	252	197	385	3	45	-	1,932
	29	3	1,086	281	232	312	7	45	-	1,966
	30	5	981	254	268	484	17	91	-	2,100
名瀬	28	2	188	230	839	858	-	4	-	2,121
	29	6	166	211	856	831	29	9	-	2,108
	30	3	233	194	767	710	121	18	-	2,046

資料7 要救助海難発生状況表

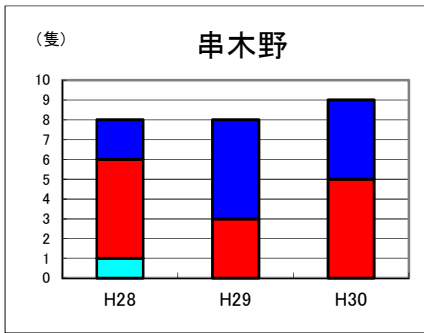
用途	海難の種類 年	衝突	単独衝突	乗揚	転覆	浸水	火災	爆発	運航不能	その他	計
貨物船	28	1	1				1		2		5
	29			2					2		4
	30	1							1		2
タンカー	28	1		1					1		3
	29	1							2		3
	30	1		1							2
旅客船	28	1									1
	29										0
	30		2	1					1		4
漁船	28	2	6	7	3	4	7		12	1	42
	29	6		7	2	3	2		9	1	30
	30	1	1	3	3	9	1		19	1	38
その他	28	6		10	7	4	2		43	1	73
	29	11	1	11	2	8	1		36	3	73
	30	6		9	17	14	1		49	1	97
計	28	11	7	18	10	8	10	0	58	2	124
	29	18	1	20	4	11	3	0	49	4	110
	30	9	3	14	20	23	2	0	70	2	143



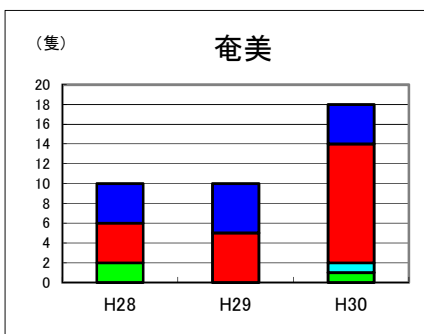
資料8 要救助海難発生状況図



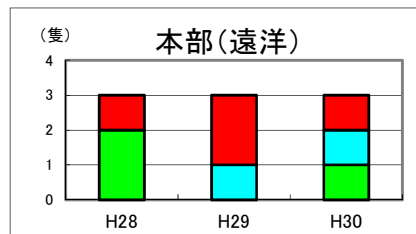
熊本	H28	H29	H30
貨物船	0	1	0
タンカー	0	0	0
旅客船	1	0	3
漁船	7	8	7
その他	35	33	37



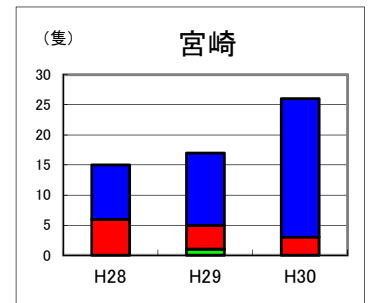
串木野	H28	H29	H30
貨物船	0	0	0
タンカー	1	0	0
旅客船	0	0	0
漁船	5	3	5
その他	2	5	4



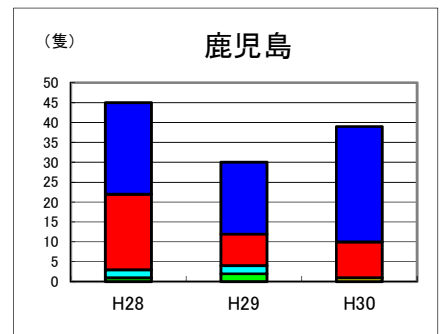
奄美	H28	H29	H30
貨物船	2	0	1
タンカー	0	0	1
旅客船	0	0	0
漁船	4	5	12
その他	4	5	4



本部(遠洋)	H28	H29	H30
貨物船	2	0	1
タンカー	0	1	1
旅客船	0	0	0
漁船	1	2	1
その他	0	0	0



宮崎	H28	H29	H30
貨物船	0	1	0
タンカー	0	0	0
旅客船	0	0	0
漁船	6	4	3
その他	9	12	23



鹿児島	H28	H29	H30
貨物船	1	2	0
タンカー	2	2	0
旅客船	0	0	1
漁船	19	8	9
その他	23	18	29

- 貨物船
- タンカー
- 旅客船
- 漁船
- その他

資料9 油等による海洋汚染発生状況表

排出源	原因	故意排出又は容 疑のあるもの	機器取扱い不注意 によるもの	タンク等の破損 によるもの	海難によるもの	原因不明なもの	その他	計
	年							
船舶	28	2	2					4
	29	1	2	1			1	5
	30		5		2	2	2	11
陸上	28						1	1
	29						2	2
	30			1		2	1	4
不明	28					3		3
	29					7		7
	30					3		3
計	28	2	2	0	0	3	1	8
	29	1	2	1	0	7	3	14
	30	0	5	1	2	7	3	18

資料 10 油等による海洋汚染発生状況図

十管区 (件)

	28	29	30
故意排出	0	0	0
機器取扱い不注意	0	0	0
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	1
原因不明	0	0	0
その他	0	0	0

鹿児島 (件)

	28	29	30
故意排出	1	0	0
機器取扱い不注意	2	0	0
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	1
原因不明	0	2	4
その他	0	2	0

串木野 (件)

	28	29	30
故意排出	1	0	0
機器取扱い不注意	0	0	1
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	0
原因不明	0	0	1
その他	1	0	0

熊本 (件)

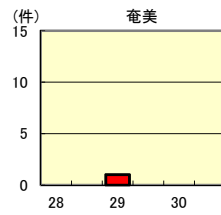
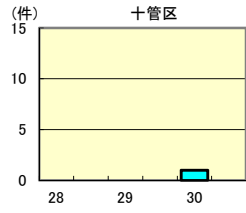
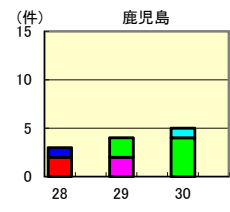
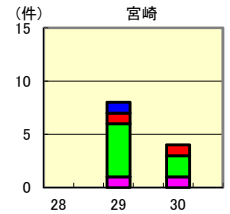
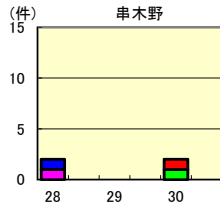
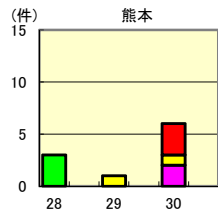
	28	29	30
故意排出	0	0	0
機器取扱い不注意	0	0	3
タンク等破損	0	1	1
海難	0	0	0
原因不明	3	0	0
その他	0	0	2

宮崎 (件)

	28	29	30
故意排出	0	1	0
機器取扱い不注意	0	1	1
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	0
原因不明	0	5	2
その他	0	1	1

奄美 (件)

	28	29	30
故意排出	0	0	0
機器取扱い不注意	0	1	0
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	0
原因不明	0	0	0
その他	0	0	0



- 故意排出又は容疑
- 機器取扱い不注意
- タンク等破損
- 海難によるもの
- 原因不明なもの
- その他

## 資料 1 1 過去の代表的な大規模排出油等事故の概要

パナマ貨物船 CO-OP VENTURE (以下、C 号という) 総トン数 36,080 総トンは、平成 14 年 7 月 22 日志布志港に入港。台風 9 号の接近により同月 24 日から鹿児島県大崎町菱田川河口の沖合に避難錨泊していたところ、同月 25 日午後 9 時 30 分頃、船体に亀裂が生じ船体中央部付近で二つに折れた状態で乗揚げ、C 重油を大量に流出したものであり、脱出した乗組員 19 名のうち 15 名は無事救助されたが、4 名の死亡が確認された。

また、同船からの流出油の一部は、積み荷のトウモロコシ・木ぎれ等とともに付近海岸に漂着し、海上災害防止センター 2 号業務の契約者を含め約 550 名により、同月 30 日から 8 月 1 日の間、約 4 キロにわたる海岸の海岸清掃をビーチクリーナー等資機材を駆使し実施し、C 号の残油抜き取り作業については、日本サルベージ (株) により同年 8 月 4 日から 15 日の 12 日間に渡り実施し約 659 キロリットルの残油を抜き取った。

平成 14 年 12 月 7 日、貨物倉内の砂等の排除、吊り上げ準備作業等を経て機重機船「武蔵」により船尾部を吊り上げ、同月 11 日潜水台船に搭載され、同月 27 日広島県西能美島向け曳航され出港した。

# 資料12 気候表

## (1) 鹿児島

北緯31度33.3分 東経130度32.8分 標高3.9m

月	海面平均気圧	降水量	気温			湿度	風			雲量	天気			
		(mm)	( )			(%)	(m/s)				平均	降水日数	雪日数	霧日数
		合計	平均	最高	最低	平均	平均	最多風向	強風日数					
統計期間	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1990	1981	1981	1981	1981	1981	1981
	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010
資料年数	30	30	30	30	30	30	30	21	30	30	30	30	30	30
1月	1021.3	77.5	8.5	12.8	4.6	65	3.7	北北西	1.1	6.3	8.9	2.3	0.0	0.7
2月	1019.8	112.1	9.8	14.3	5.7	65	3.7	北北西	2.1	6.3	8.8	1.8	0.2	1.0
3月	1017.5	179.7	12.5	17.0	8.4	66	3.8	北北西	2.4	6.7	12.9	0.5	0.1	1.8
4月	1014.9	204.6	16.9	21.6	12.7	68	3.3	北北西	1.4	6.7	10.4	0.0	0.0	2.0
5月	1011.7	221.2	20.8	25.2	17.1	71	3.2	北北西	0.7	7.2	10.0	0.0	0.2	1.6
6月	1008.5	452.3	24.0	27.6	21.0	76	3.1	南南東	1.4	8.4	14.6	0.0	0.2	2.7
7月	1008.5	318.9	28.1	31.9	25.3	75	3.2	南南東	1.5	7.1	11.2	0.0	0.1	4.6
8月	1008.3	223.0	28.5	32.5	25.6	73	3.3	北東	1.7	6.6	10.5	0.0	0.0	4.8
9月	1011.1	210.8	26.1	30.1	22.8	71	3.3	北北西	1.4	6.6	10.2	0.0	0.0	3.1
10月	1016.0	101.9	21.2	25.4	17.5	67	3.3	北北西	1.2	5.5	7.2	0.0	0.0	0.9
11月	1019.9	92.4	15.9	20.3	11.9	67	3.3	北北西	0.7	5.5	7.3	0.0	0.0	1.2
12月	1021.7	71.3	10.6	15.3	6.7	67	3.5	北北西	1.2	5.6	7.7	0.8	0.1	0.7
年	1015.0	2265.7	18.6	22.8	14.9	69	3.4	北北西	16.8	6.5	119.8	5.5	1.0	25.1

気象庁発行「平年値(統計期間1981~2010年)」による

## (2)宮崎

北緯31度56.3分 東経131度24.8分 標高9.2m

月	海面 平均 気圧	降水量	気温			湿度	風			雲量	天気			
		(mm)	( )			(%)	(m/s)				平均	降水日数	雪日数	霧日数
		合計	平均	最高	最低	平均	平均	最多風向	強風日数					
統計期間	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1990	1981	1981	1981	1981	1981	1981
	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010	~2010
資料年数	30	30	30	30	30	30	30	21	30	30	30	30	30	30
1月	1020.6	63.8	7.5	12.7	2.6	65	3.6	西	2.9	4.4	5.7	0.5	0.6	0.2
2月	1019.3	90.8	8.6	13.8	3.4	66	3.3	西	2.5	5.2	6.9	0.4	0.9	0.5
3月	1017.3	182.1	11.9	16.7	7.2	69	3.5	西	2.7	6.2	10.9	0.2	0.6	0.9
4月	1014.8	212.5	16.1	20.7	11.5	70	3.4	西北西	1.5	6.6	10.6	0.0	0.7	1.1
5月	1011.6	239.3	19.9	24.1	15.9	73	3.0	西北西	0.9	7.1	10.9	0.0	0.9	1.6
6月	1008.5	429.2	23.1	26.8	19.7	82	3.0	西南西	0.9	8.2	15.2	0.0	0.7	3.7
7月	1008.3	309.4	27.3	31.4	23.9	76	3.2	西南西	1.3	6.9	11.5	0.0	0.5	5.3
8月	1008.6	290.2	27.2	31.0	24.1	79	3.3	西北西	1.4	6.4	12.7	0.0	0.3	5.3
9月	1011.5	354.6	24.4	28.1	21.1	80	2.9	西北西	1.1	6.8	12.2	0.0	0.7	3.8
10月	1016.2	181.8	19.4	24.3	15.1	75	3.0	西北西	0.4	5.6	7.9	0.0	0.7	0.9
11月	1019.8	95.0	14.3	19.5	9.6	73	2.9	西北西	0.7	5.1	6.3	0.0	1.0	0.5
12月	1021.2	60.0	9.6	15.1	4.7	70	3.4	西北西	2.0	4.0	4.7	0.2	0.9	0.4
年	1014.8	2508.5	17.4	22.0	13.2	73	3.2	西北西	18.3	6.0	115.5	1.3	8.3	24.1

気象庁発行「平年値(統計期間1981~2010年)」による

## (3) 熊本

北緯32度48.8分 東経130度42.4分 標高37.7m

月	海面 平均 気圧	降水量	気温			湿度	風			雲量	天気			
		(mm)	( )			(%)	(m/s)				平均	降水日数	雪日数	霧日数
		合計	平均	最高	最低	平均	平均	最多風向	強風日数					
統計期間	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1990	1981	1981	1981	1981	1981	1981
	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010
資料年数	30	30	30	30	30	30	30	21	30	30	30	30	30	30
1月	1022.1	60.1	5.7	10.5	1.2	70	2.2	北西	0.4	6.2	7.2	5.4	1.2	0.4
2月	1020.6	83.3	7.1	12.1	2.3	67	2.2	北北西	0.4	6.1	7.7	3.5	1.1	0.7
3月	1018.1	137.9	10.6	15.7	5.6	67	2.5	北北西	0.6	6.5	11.4	1.2	1.2	1.2
4月	1015.1	145.9	15.7	21.3	10.3	66	2.6	北北西	0.2	6.5	9.6	0.0	0.9	1.4
5月	1011.6	195.5	20.2	25.6	15.2	68	2.3	南西	0.4	6.9	9.8	0.0	0.9	1.5
6月	1008.2	404.9	23.6	28.2	19.8	75	2.5	南西	0.4	8.1	13.2	0.0	0.3	2.6
7月	1008.2	400.8	27.3	31.7	24.0	77	2.5	南西	0.5	7.4	12.4	0.0	0.1	6.6
8月	1008.3	173.5	28.2	33.2	24.4	73	2.6	南西	1.2	6.5	9.7	0.0	0.2	6.8
9月	1011.6	170.4	24.9	29.9	20.8	72	2.3	北北西	0.6	6.6	9.5	0.0	0.4	3.1
10月	1016.8	79.4	19.1	24.6	14.2	69	2.2	北北西	0.2	5.4	6.2	0.0	0.6	0.7
11月	1020.7	80.6	13.1	18.5	8.3	72	2.1	北北西	0.2	5.5	7.0	0.0	1.6	1.0
12月	1022.5	53.6	7.8	13.0	3.1	71	2.2	北	0.4	5.4	6.6	2.4	2.2	0.5
年	1015.3	1985.8	16.9	22.0	12.5	71	2.4	北北西	5.4	6.4	110.3	12.5	10.7	26.6

気象庁発行「平年値(統計期間1981~2010年)」による

## (4) 種子島

北緯30度43.2分 東経130度58.9分 標高24.9m

月	海面 平均 気圧	降水量	気温			湿度	風			雲量	天気			
		(mm)	( )			(%)	(m/s)				平均	降水日数	雪日数	霧日数
		合計	平均	最高	最低	平均	平均	最多風向	強風日数					
統計期間	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1990	1981	///	1981	2007	2007	///
	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010		~ 2010	~ 2010	~ 2010	
資料年数	30	30	30	30	30	30	30	21	30	0	30	4	4	0
1月	1020.5	89.2	11.5	14.1	8.5	64	7.3	北西	15.6	///	9.2	///	///	///
2月	1019.2	113.0	12.0	14.9	8.7	67	7.9	北西	13.4	///	9.3	///	///	///
3月	1017.1	173.6	14.4	17.4	10.9	70	7.1	西北西	13.4	///	13.2	///	///	///
4月	1014.7	210.7	17.8	20.8	14.5	72	6.0	西北西	9.8	///	11.0	///	///	///
5月	1011.6	231.7	20.9	23.7	18.0	76	5.5	西北西	6.9	///	11.6	///	///	///
6月	1008.6	455.4	24.0	27.2	21.4	82	5.1	西南西	6.8	///	15.2	///	///	///
7月	1008.8	217.6	27.4	30.1	25.1	80	5.7	西南西	5.4	///	8.9	///	///	///
8月	1008.4	199.5	27.9	30.6	25.4	77	4.6	東南東	4.0	///	11.2	///	///	///
9月	1011.0	273.3	26.0	28.9	23.4	77	4.6	東北東	4.2	///	11.0	///	///	///
10月	1015.5	166.5	21.9	24.8	19.3	71	4.7	東北東	5.0	///	8.7	///	///	///
11月	1019.2	132.1	17.9	20.6	14.7	68	5.7	北西	8.3	///	8.9	///	///	///
12月	1020.9	82.3	13.7	16.6	10.4	65	7.3	北西	12.6	///	7.8	///	///	///
年	1014.6	2345.0	19.6	22.5	16.7	73	6.0	北西	105.4	///	126.1	///	///	///

気象庁発行「平年値(統計期間1981~2010年)」による



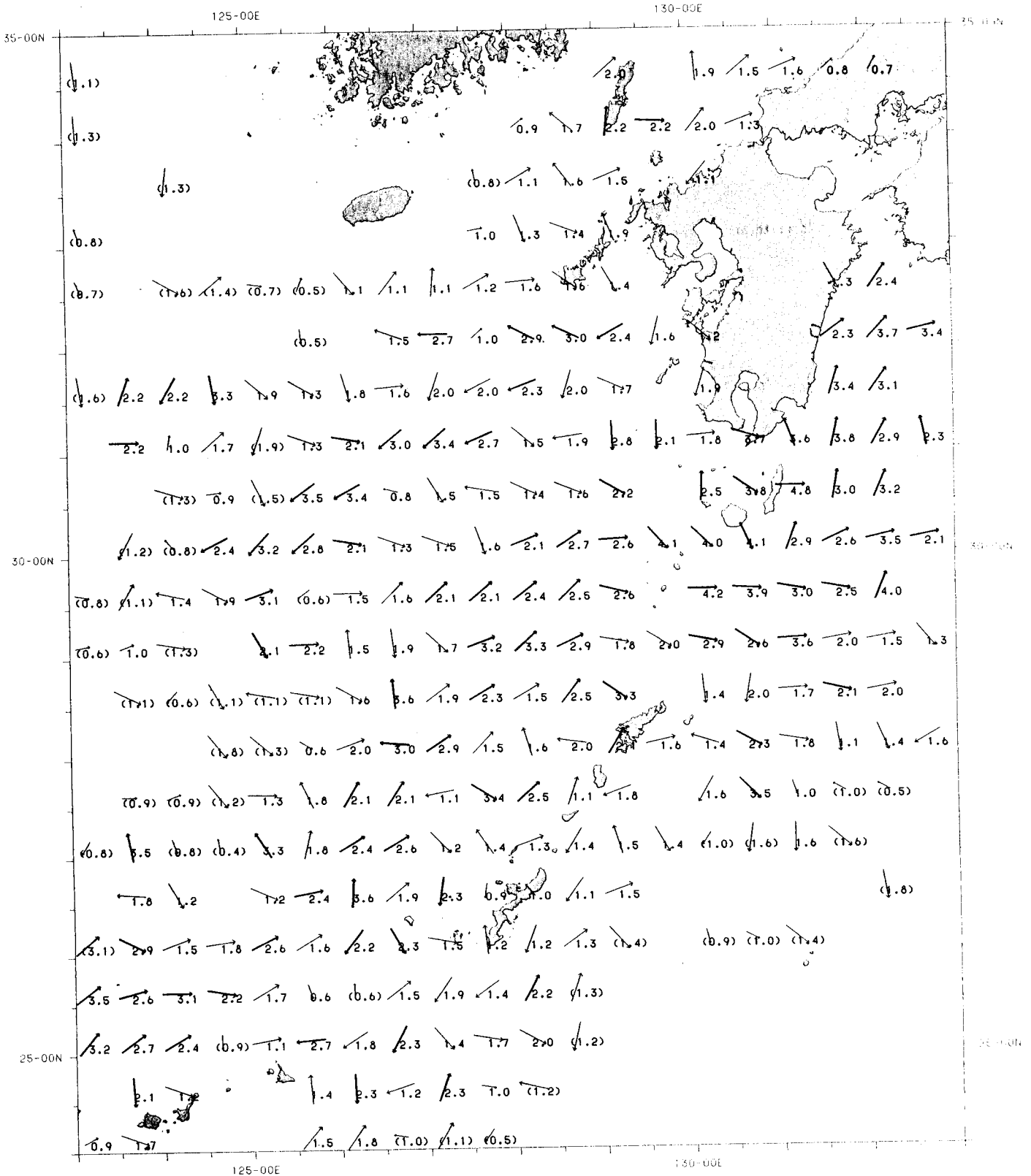
## (5) 名瀬

北緯28度22.7分 東経129度29.7分 標高2.8m

月	海面 平均 気圧	降水量	気温			湿度	風			雲量	天気			
		(mm)	( )			(%)	(m/s)				平均	降水日数	雪日数	霧日数
		合計	平均	最高	最低	平均	平均	最多風向	強風日数					
統計期間	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1990	1981	1981	1981	1981	1981	1981
	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010	~ 2010
資料年数	30	30	30	30	30	30	30	21	30	30	30	30	30	30
1月	1020.6	200.0	14.8	17.5	12.0	69	2.9	北北西	0.1	8.2	16.0	0.0	0.0	0.4
2月	1019.4	162.0	15.2	18.0	12.3	69	2.9	北北西	0.1	8.3	14.1	0.0	0.0	0.4
3月	1017.3	233.2	17.1	20.2	14.0	71	2.7	南	0.2	8.2	15.8	0.0	0.1	2.2
4月	1014.8	229.0	19.8	23.1	16.7	73	2.5	南南東	0.1	7.9	13.6	0.0	0.0	2.6
5月	1011.6	258.5	22.7	26.1	19.7	76	2.1	南南東	0.1	7.8	13.8	0.0	0.0	1.5
6月	1008.6	410.3	26.0	29.2	23.3	79	2.2	南	0.1	8.2	15.1	0.0	0.0	3.5
7月	1008.8	202.4	28.7	32.3	25.9	77	2.2	南	0.3	6.7	10.0	0.0	0.0	3.1
8月	1007.6	268.2	28.4	31.8	25.8	78	2.3	南南東	0.6	6.6	13.7	0.0	0.0	3.0
9月	1010.3	302.7	26.8	30.2	24.1	78	2.1	南南東	0.6	6.7	13.9	0.0	0.0	3.3
10月	1014.9	234.5	23.7	26.9	20.9	74	2.3	南南東	0.6	7.0	11.6	0.0	0.0	0.7
11月	1018.8	180.0	20.2	23.3	17.3	71	2.5	北北西	0.2	7.4	10.7	0.0	0.0	0.8
12月	1020.9	156.9	16.5	19.5	13.7	69	2.8	北北西	0.2	7.7	13.0	0.0	0.0	0.5
年	1014.5	2837.7	21.6	24.8	18.8	74	2.5	南南東	3.2	7.6	161.3	0.0	0.2	21.9

気象庁発行「平年値(統計期間1981~2010年)」による

九州・南西諸島近海海流統計図 (夏季、ベクトル最大 流速 (kn))

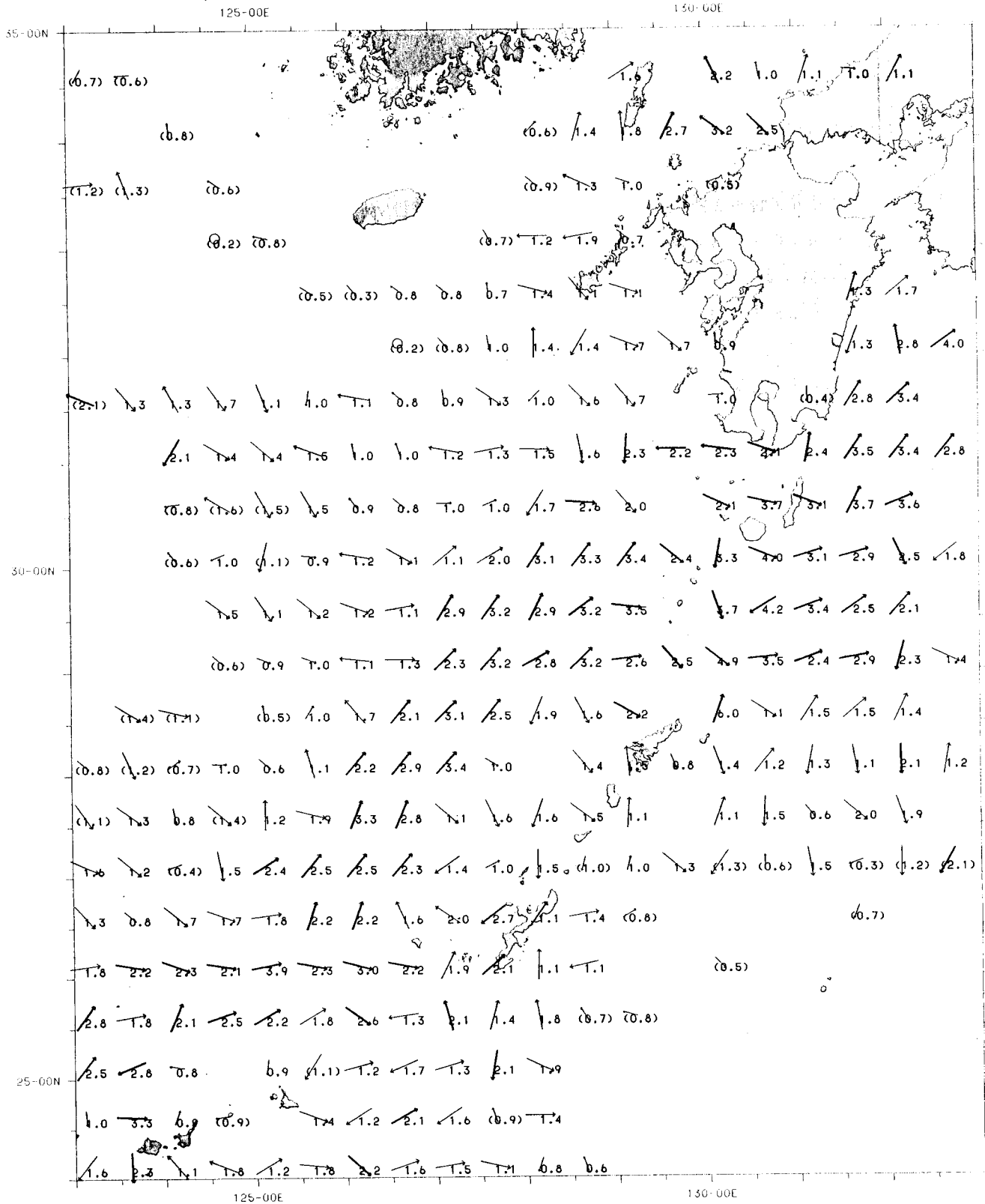


注1 流則にかっこを用いているものは、各メッシュの観測数が3～4回の場合である。

注2 海流矢印は30分メッシュ内の統計値であるため、沿岸部では陸地に図載されているものもある

(日本海洋データセンター統計資料)

# 九州・南西諸島近海海流統計図 (冬季、ベクトル最大 流速 (kn))



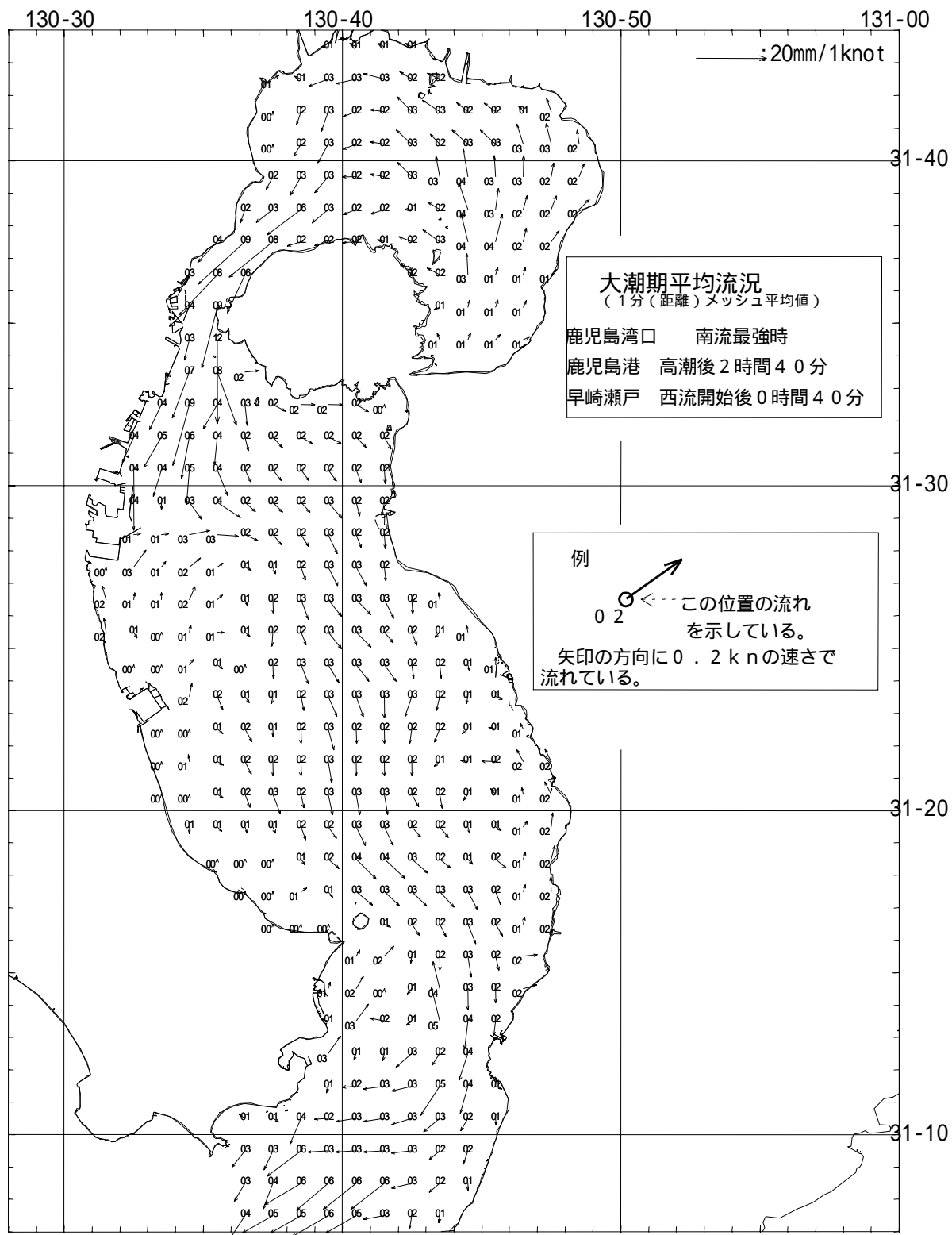
注1 流則にかっこを用いているものは、各メッシュの観測数が3～4回の場合である。

注2 海流矢印は30分メッシュ内の統計値であるため、沿岸部では陸地に図載されているものもある

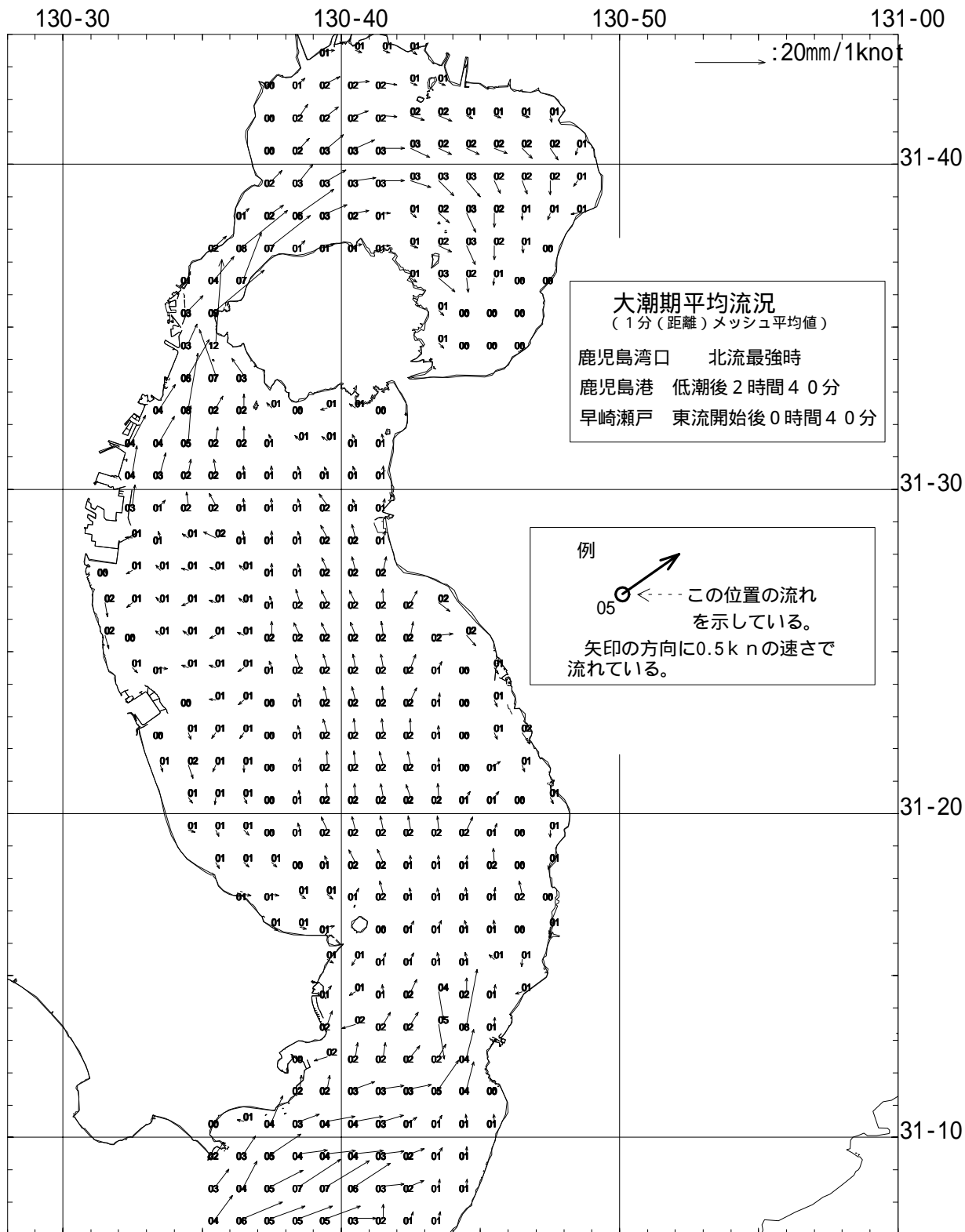
(日本海洋データセンター統計資料)

<資料 14 > 潮流図

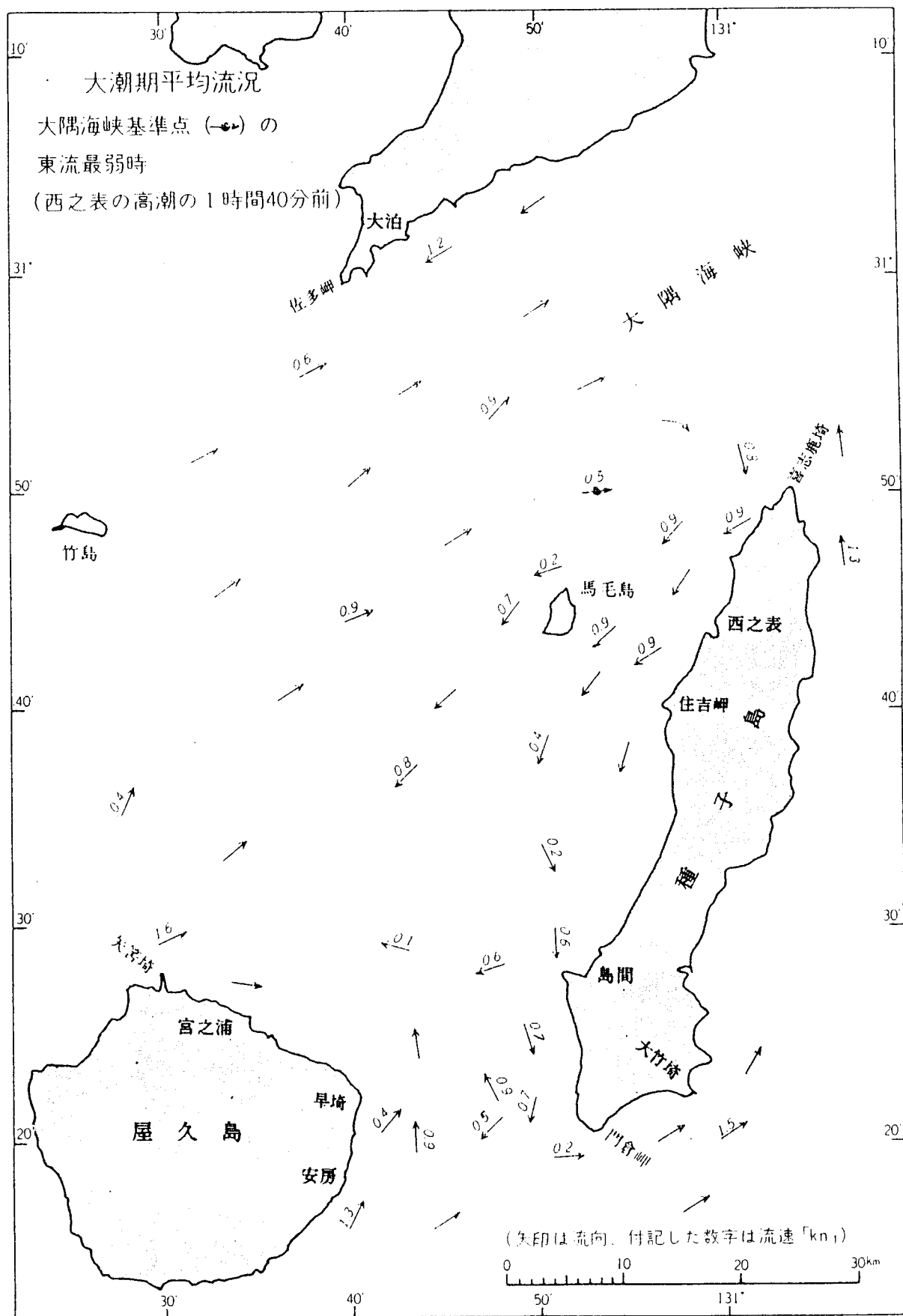
鹿児島湾潮流図 ( その 1 )



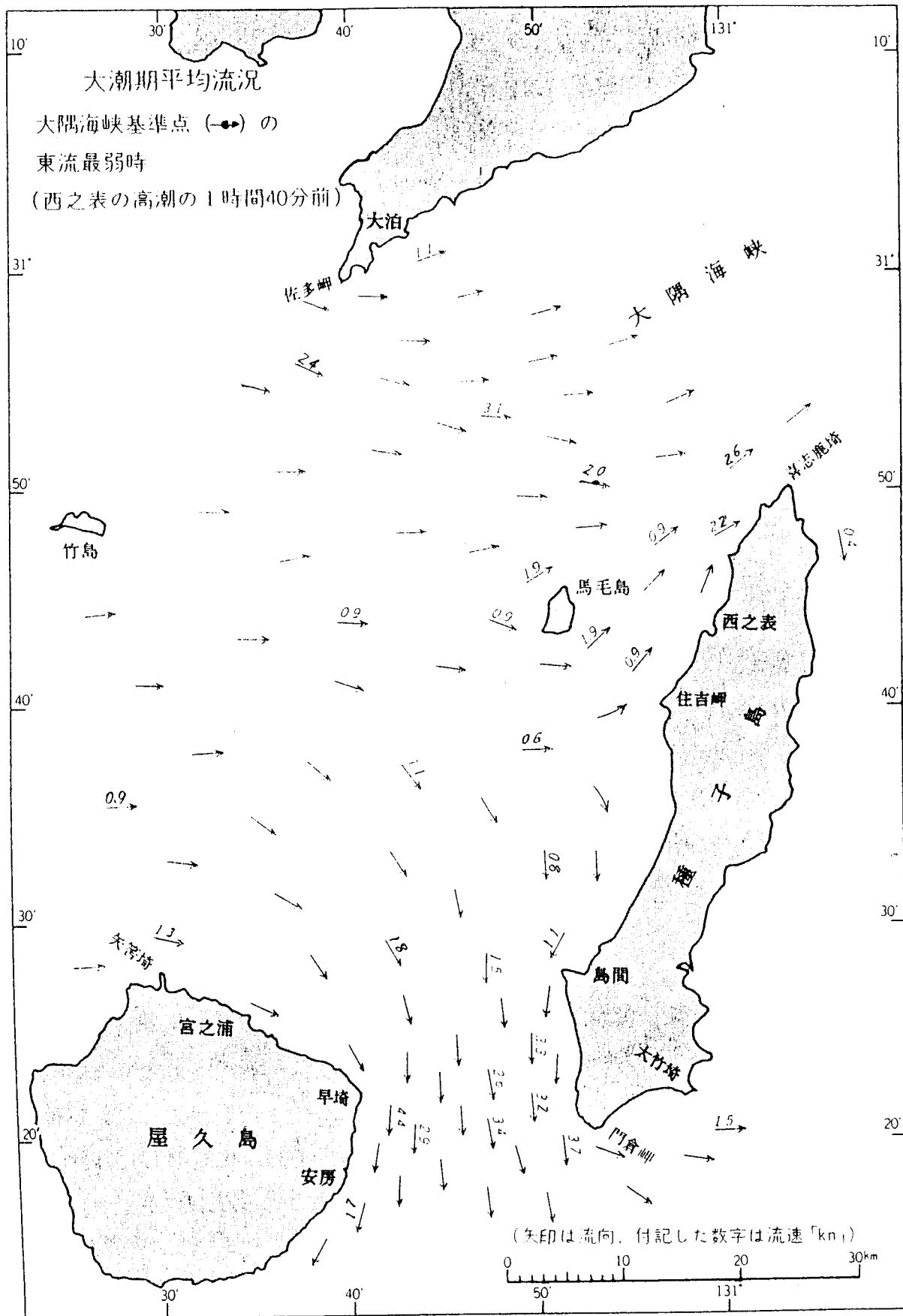
# 鹿児島湾潮流図 ( その 2 )



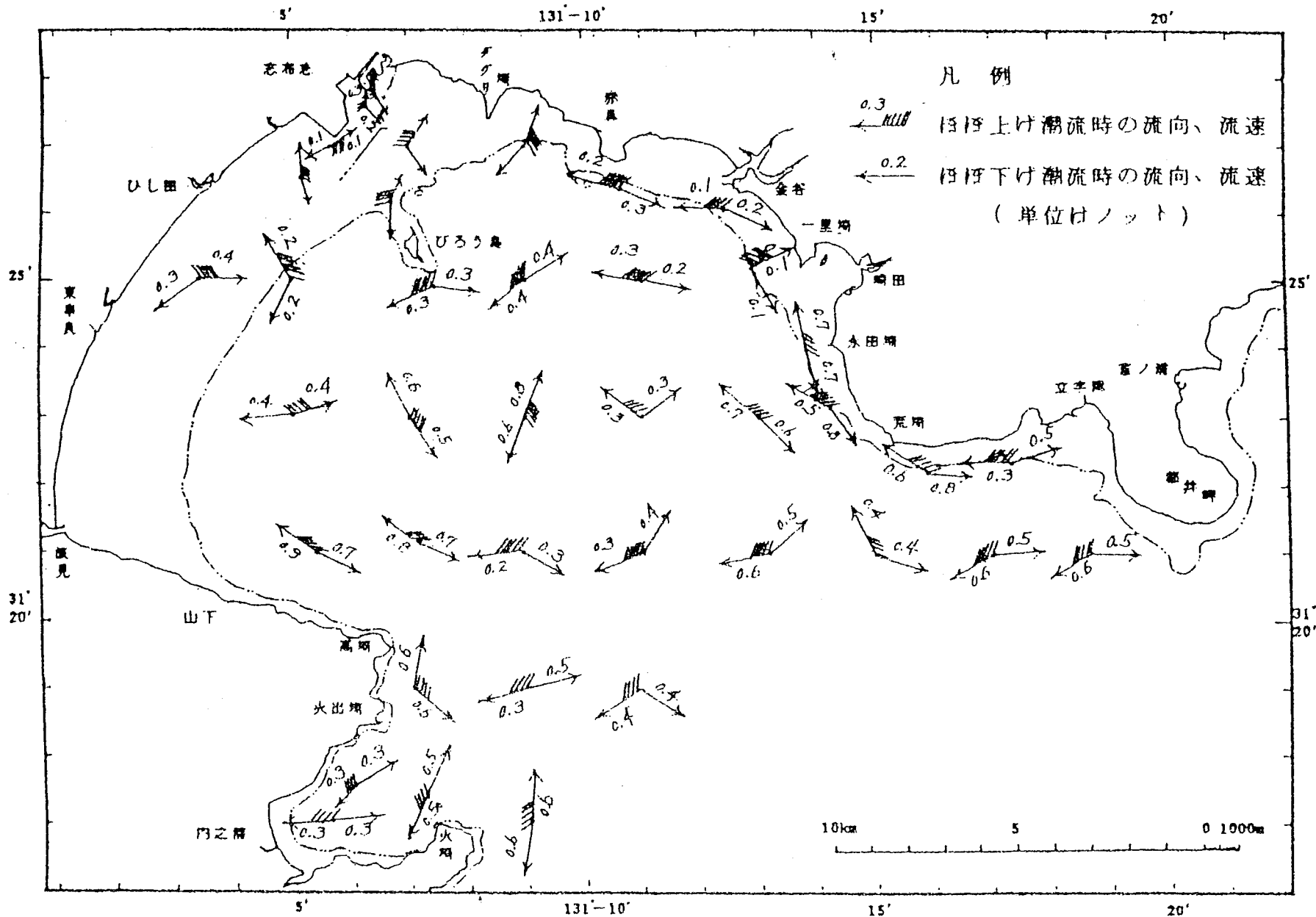
# 大隅海峡付近潮流図 (その1)



# 大隅海峡付近潮流図 (その2)

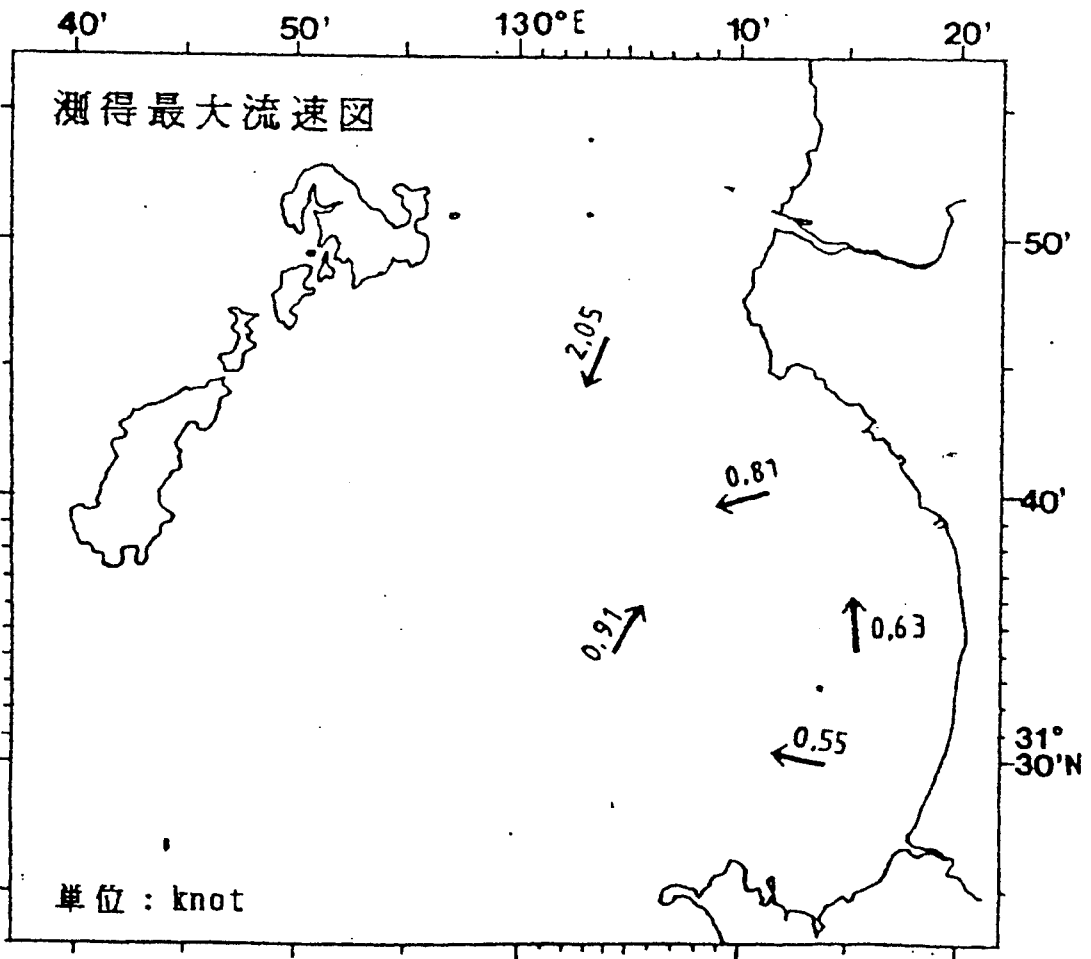
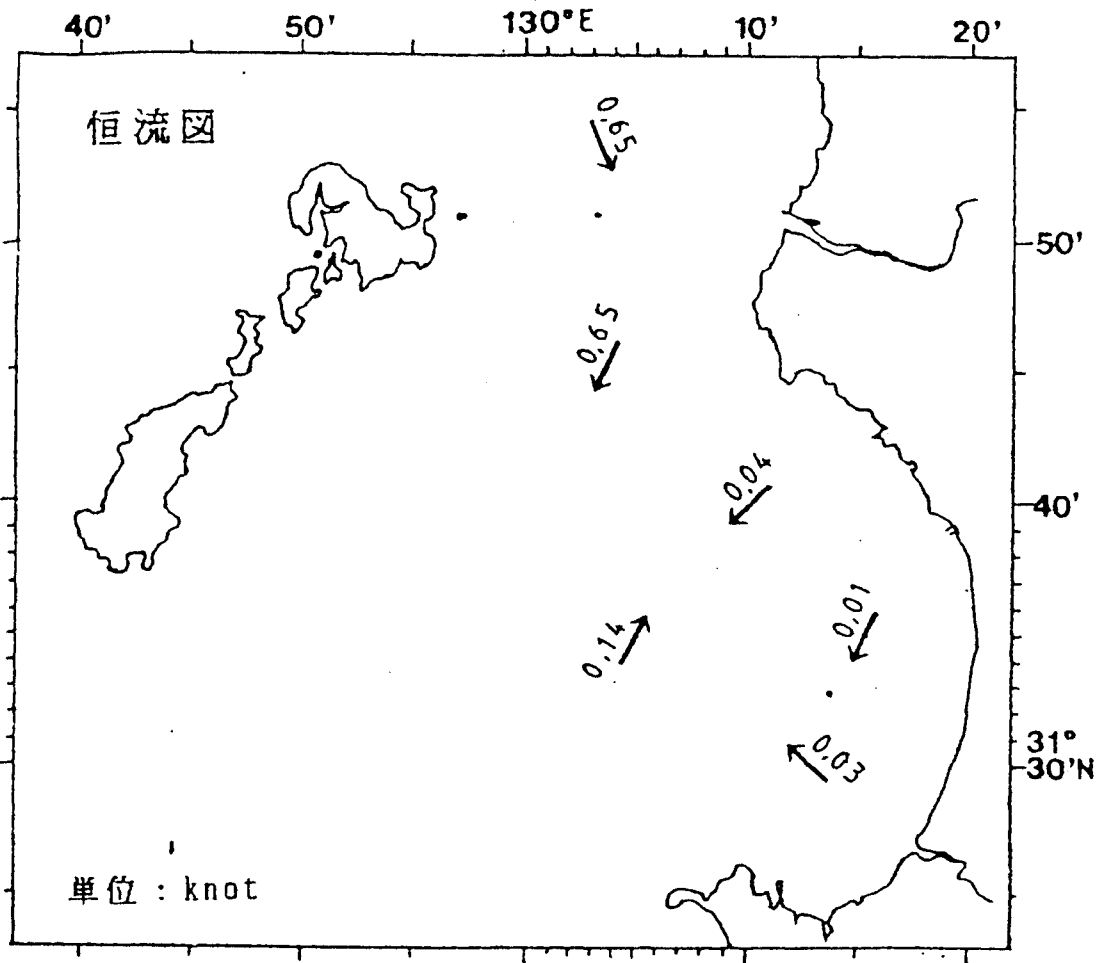


# 志布志湾潮流図 (最大流速)

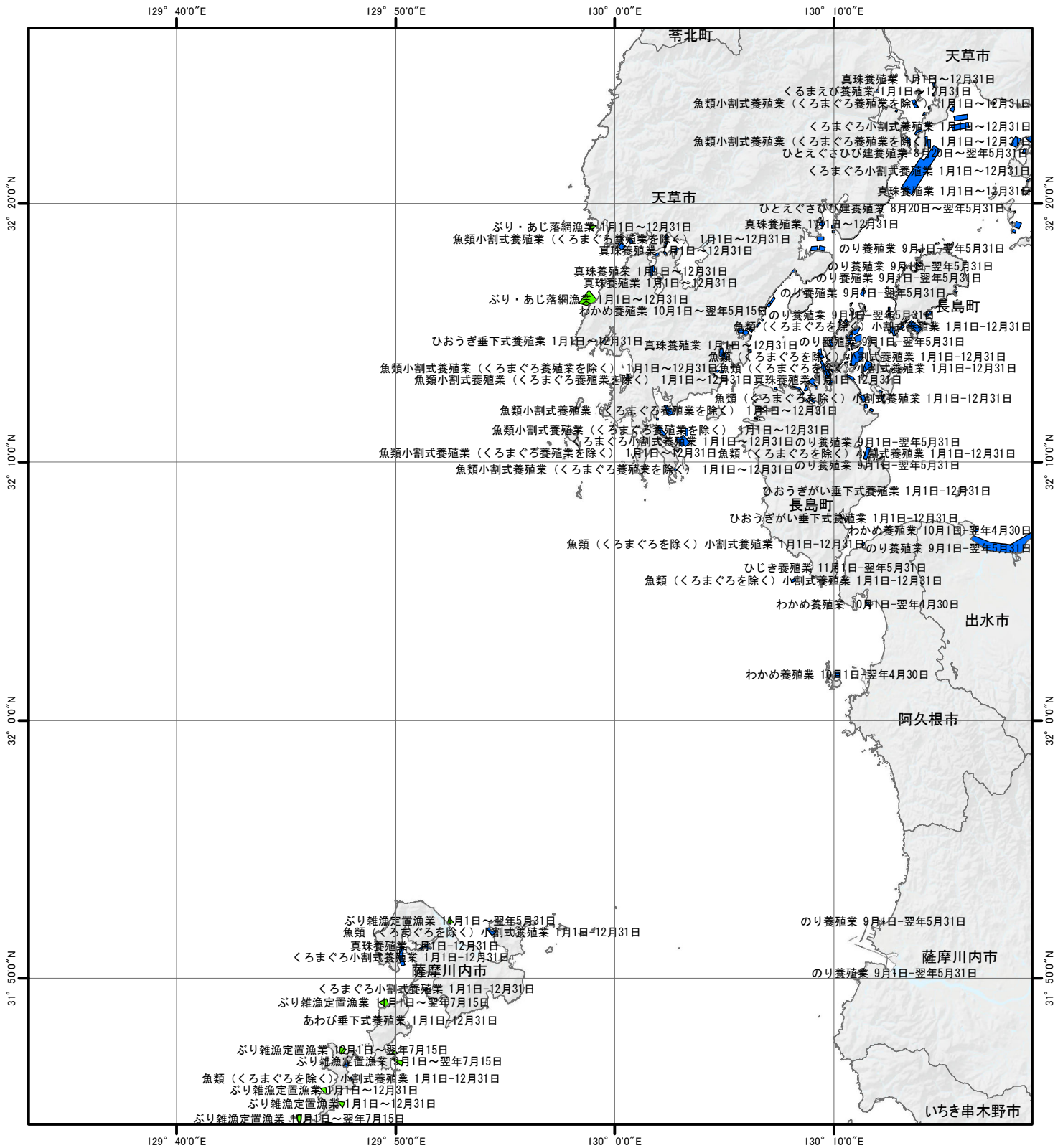




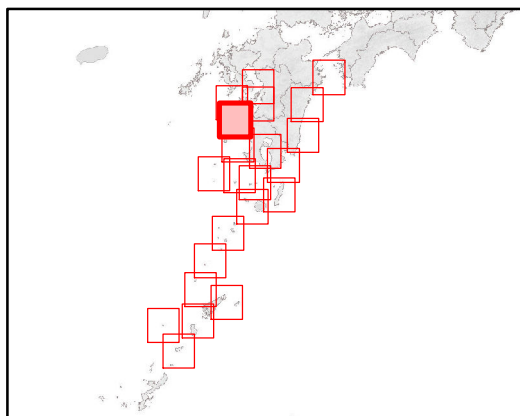
# 甌海峡潮流图



# 資料14 漁具定置箇所位置図

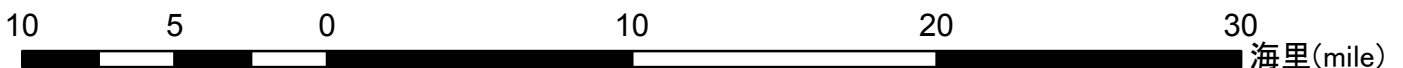


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

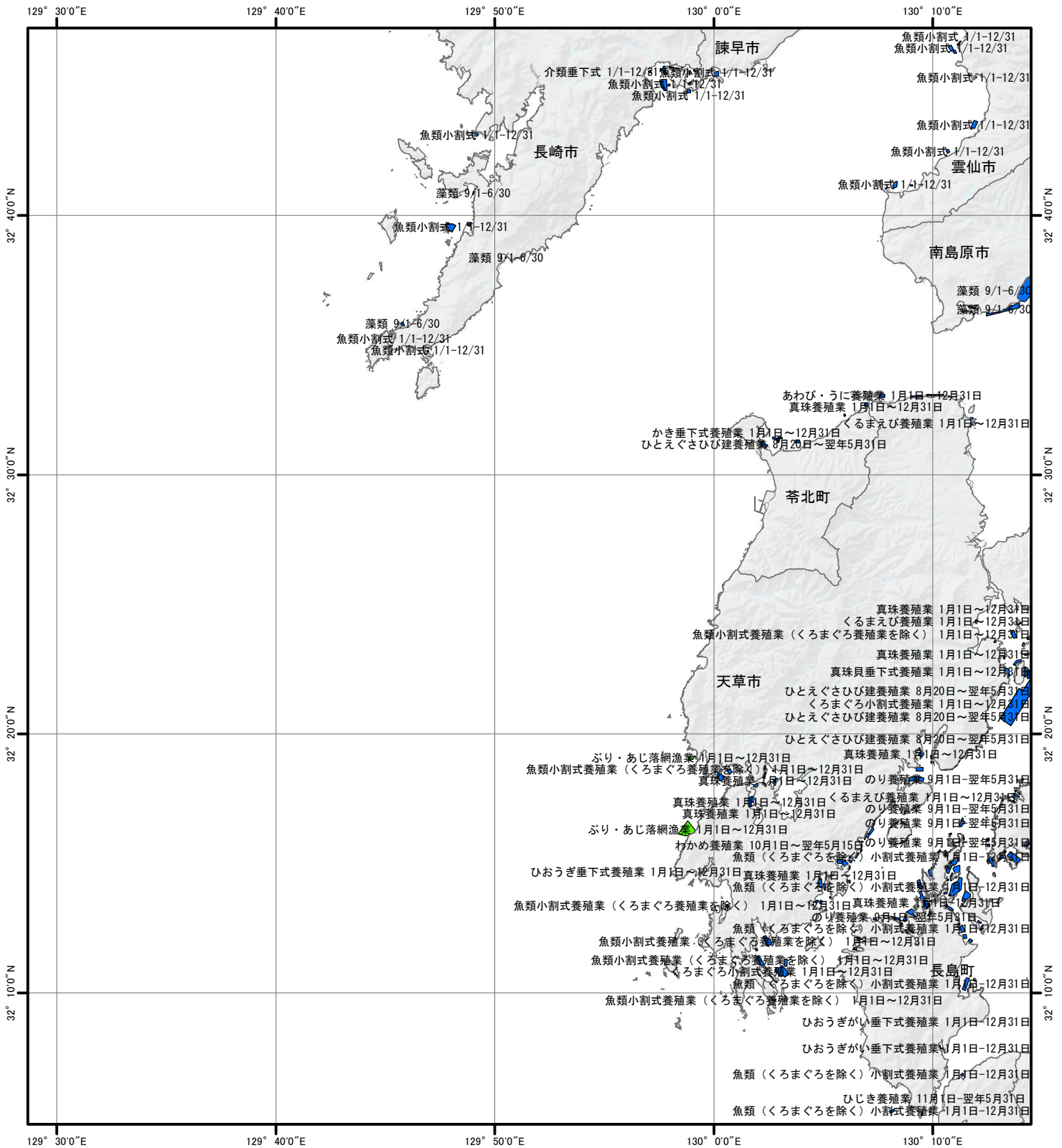


- 区画漁業
- 定置漁業

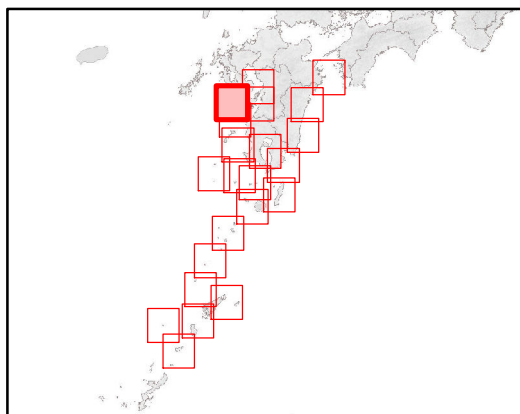
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

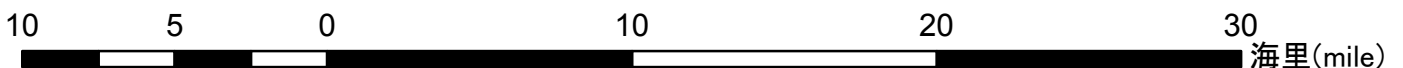


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

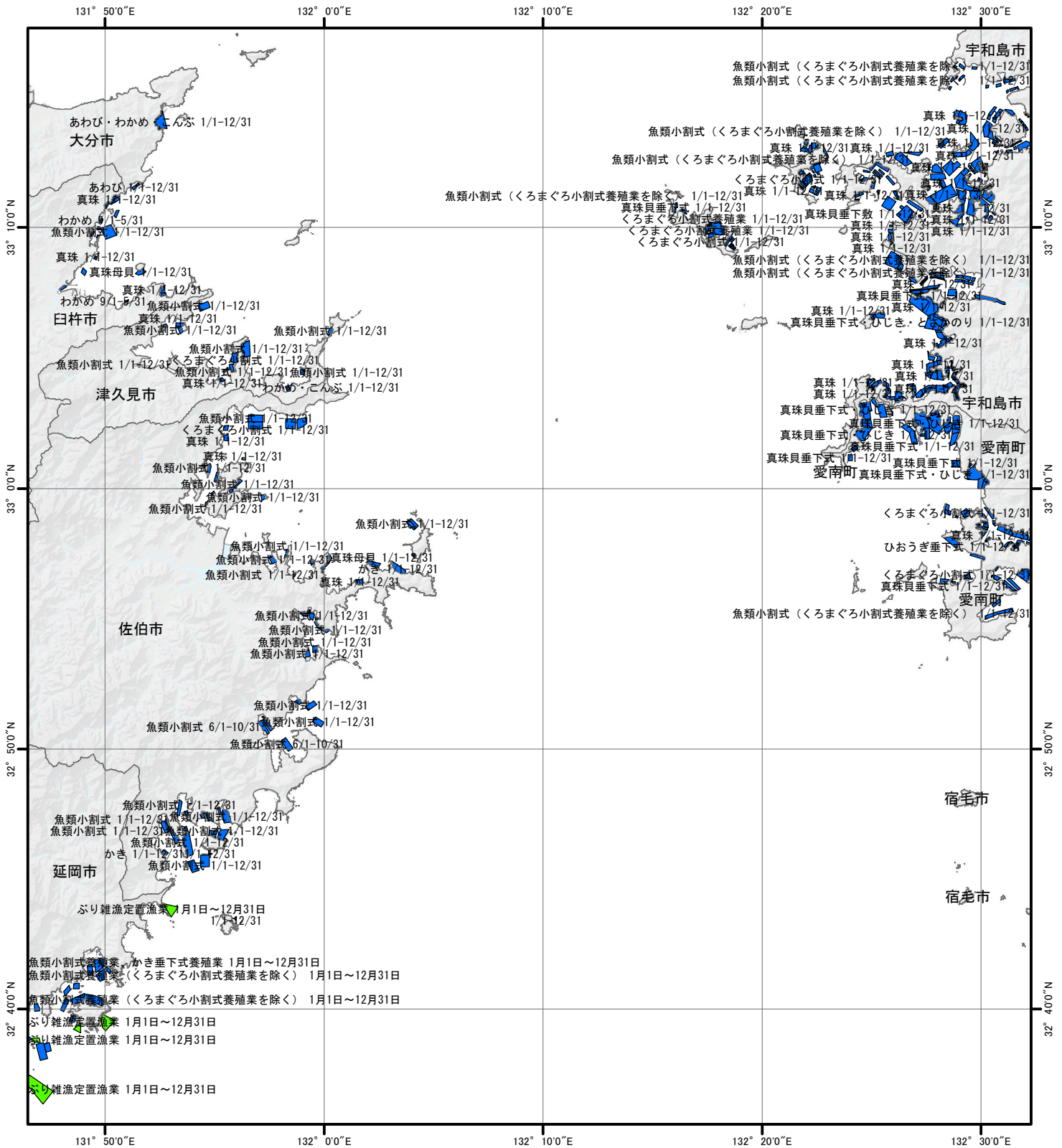


- 区画漁業
- 定置漁業

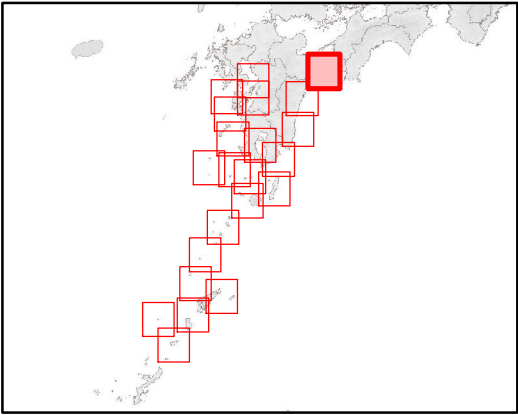
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

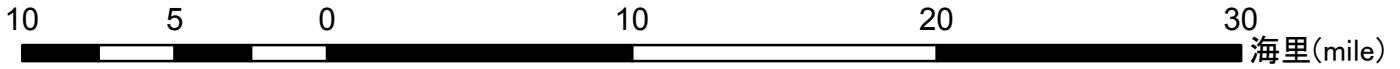


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

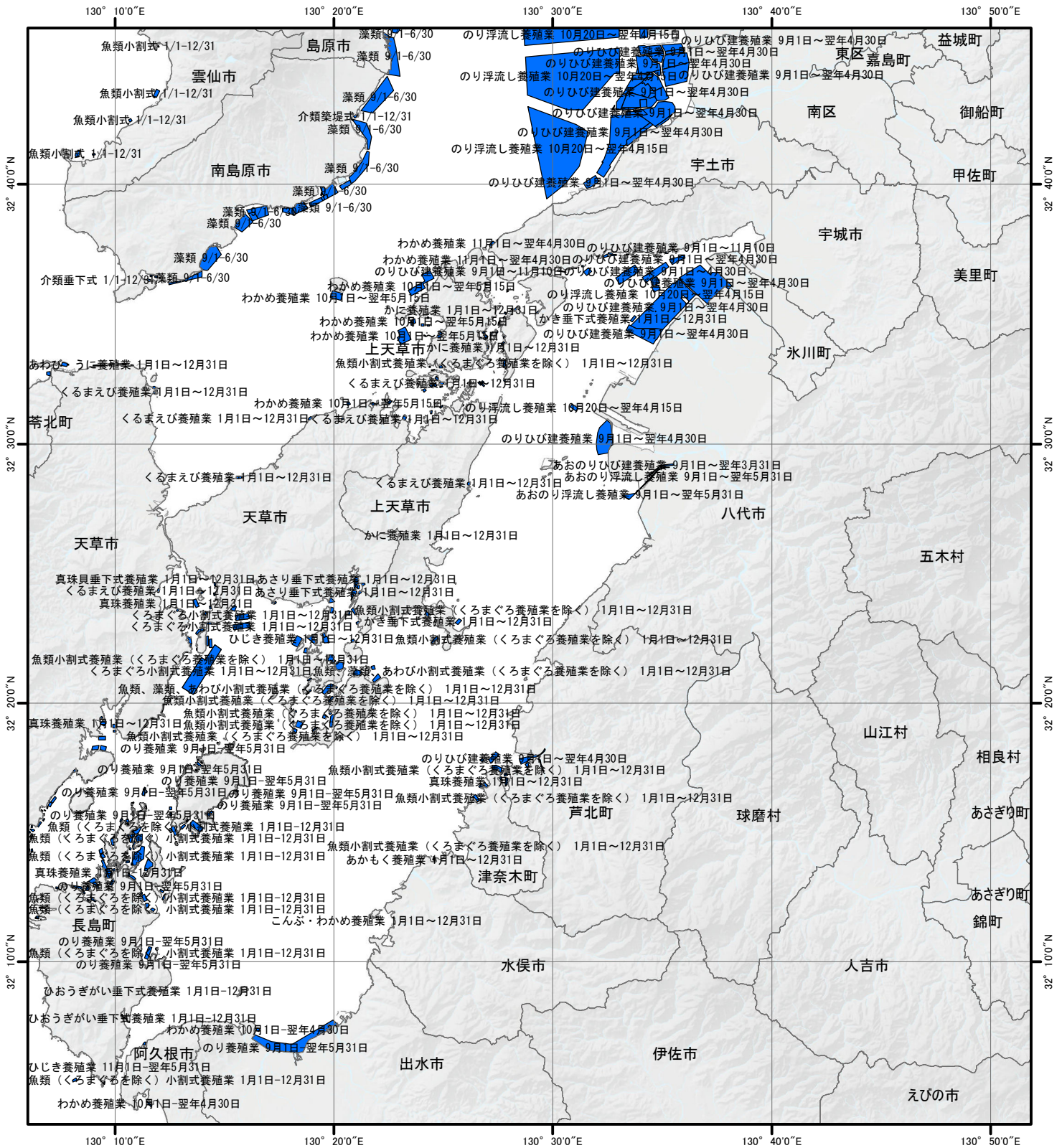


- 区画漁業
- 定置漁業

- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



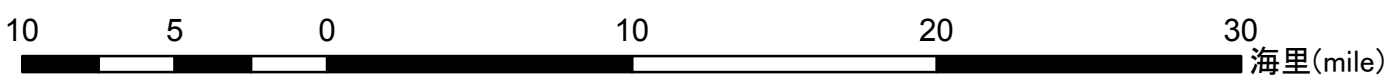
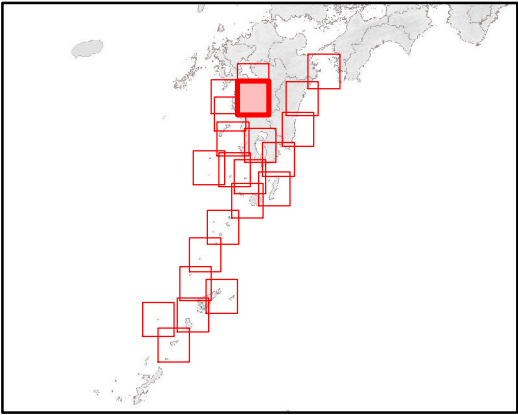
# 資料14 漁具定置箇所位置図



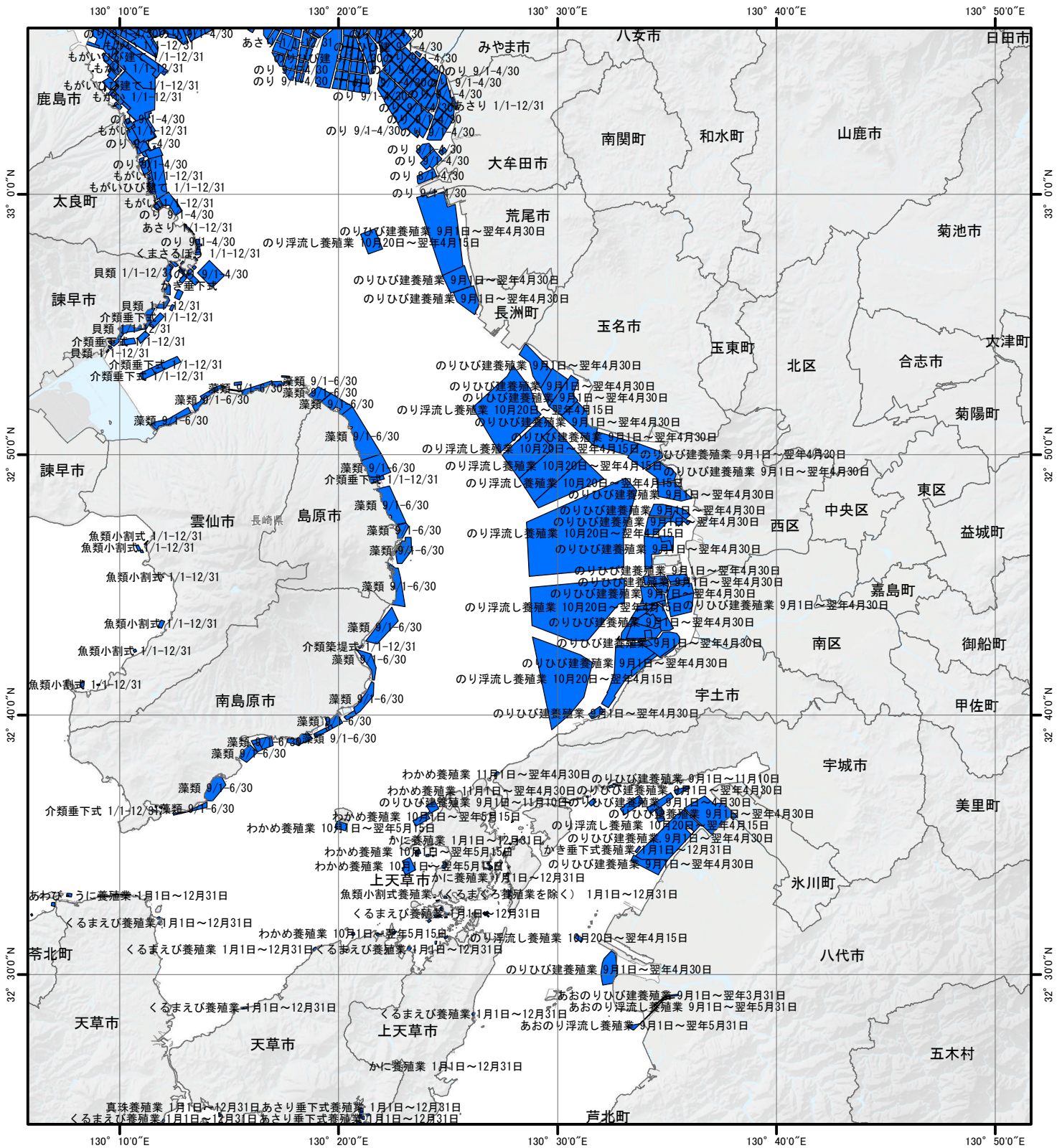
背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

- 区画漁業
- 定置漁業

- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



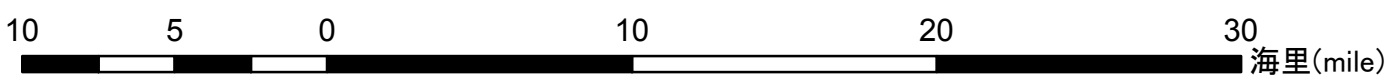
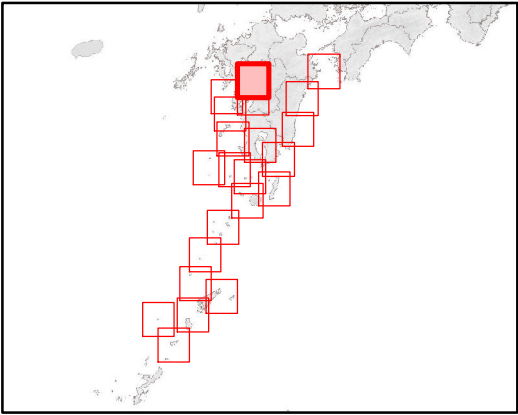
# 資料14 漁具定置箇所位置図



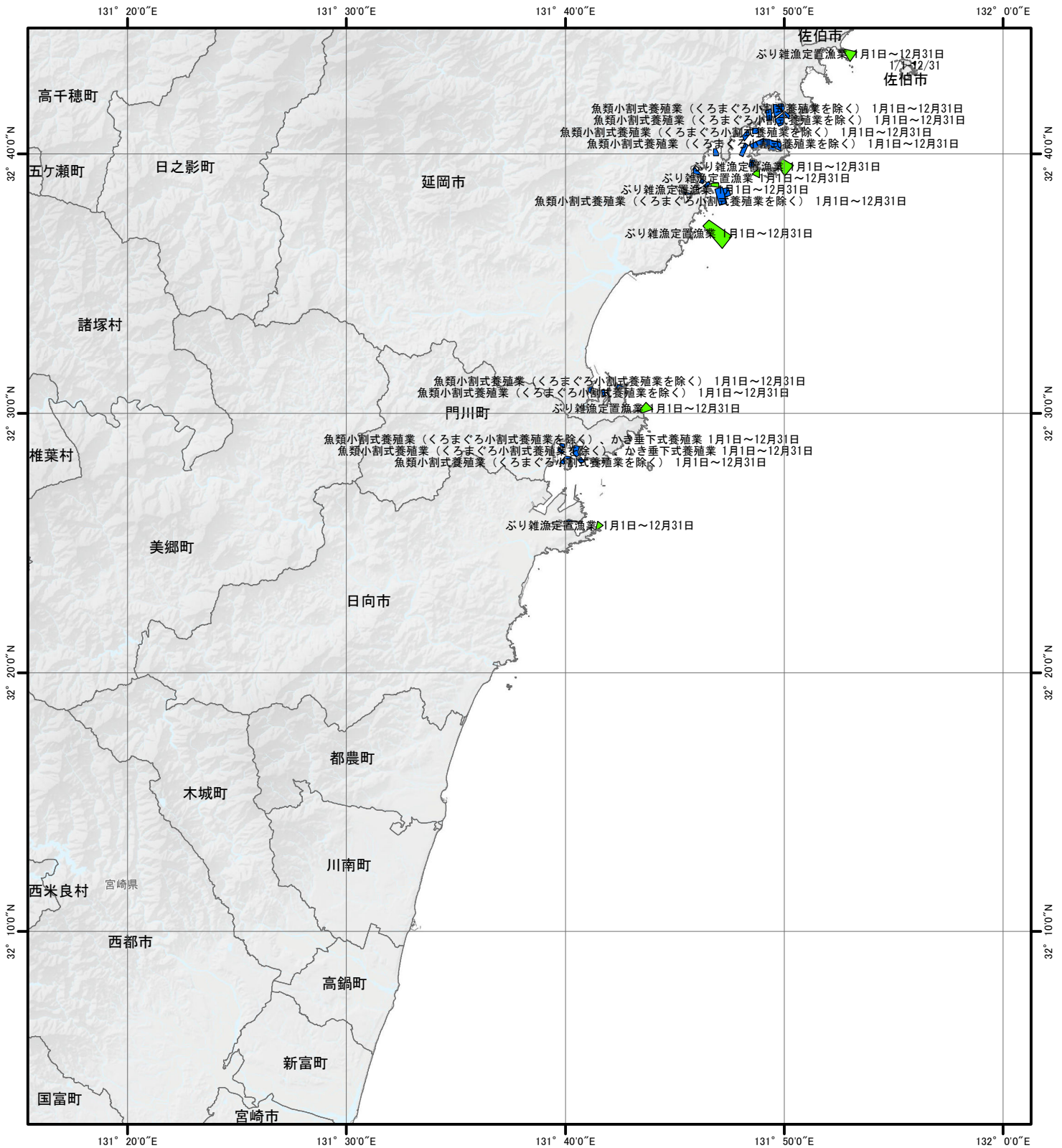
背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

- 区画漁業
- 定置漁業

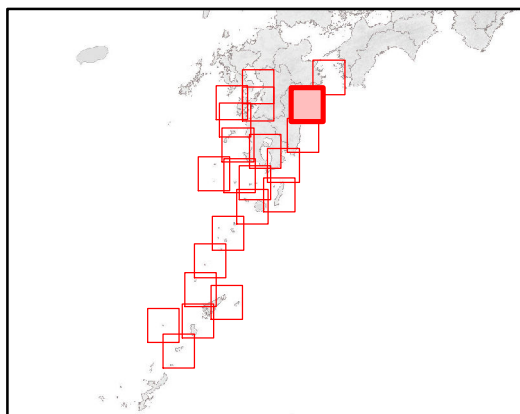
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
 「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
 「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

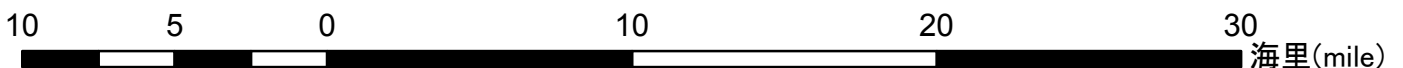


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

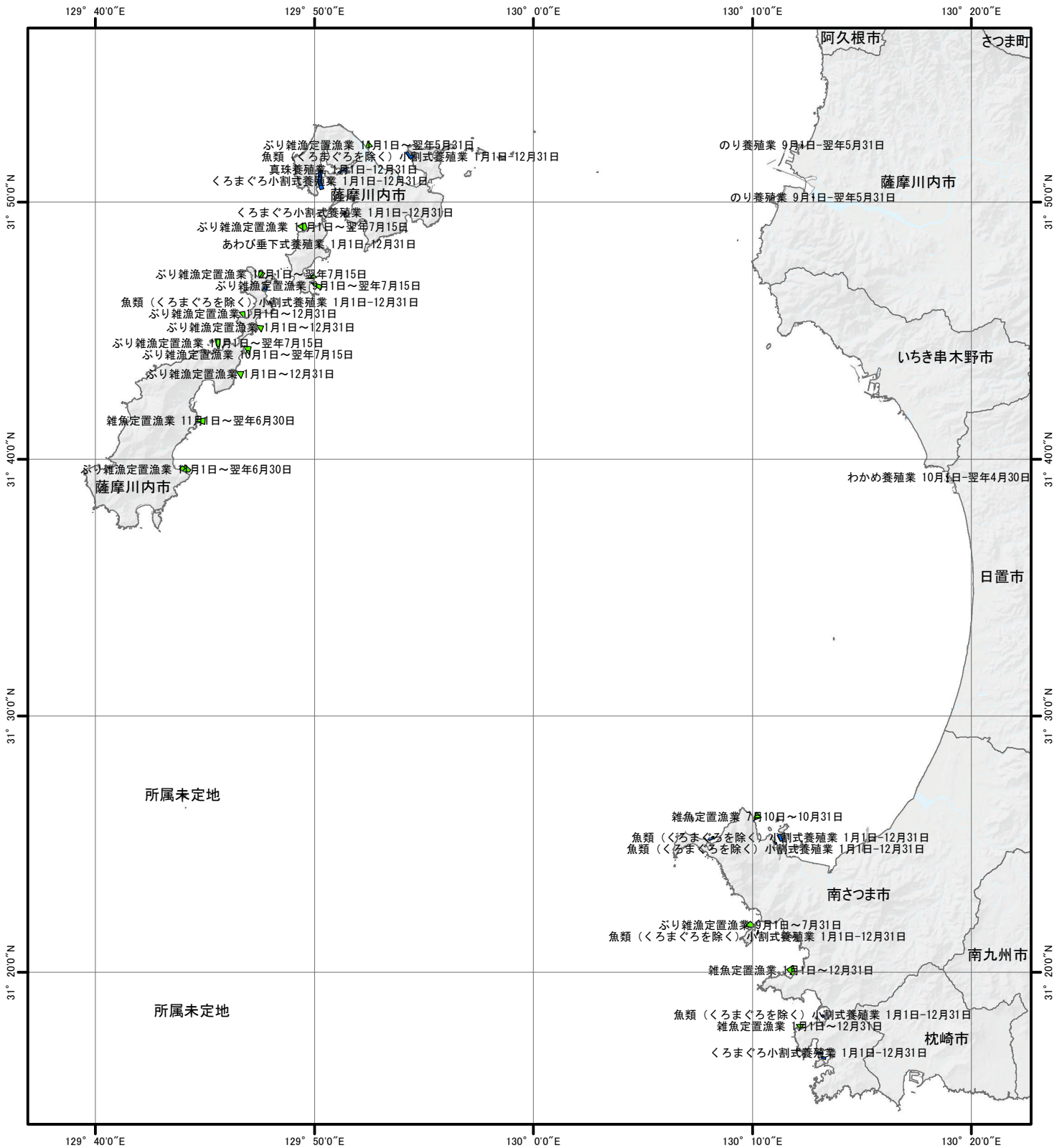


- 区画漁業
- 定置漁業

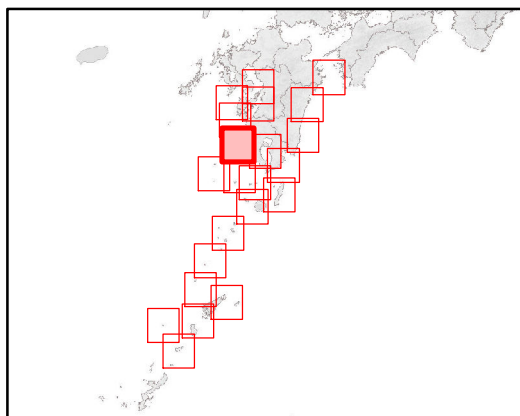
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図



背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan



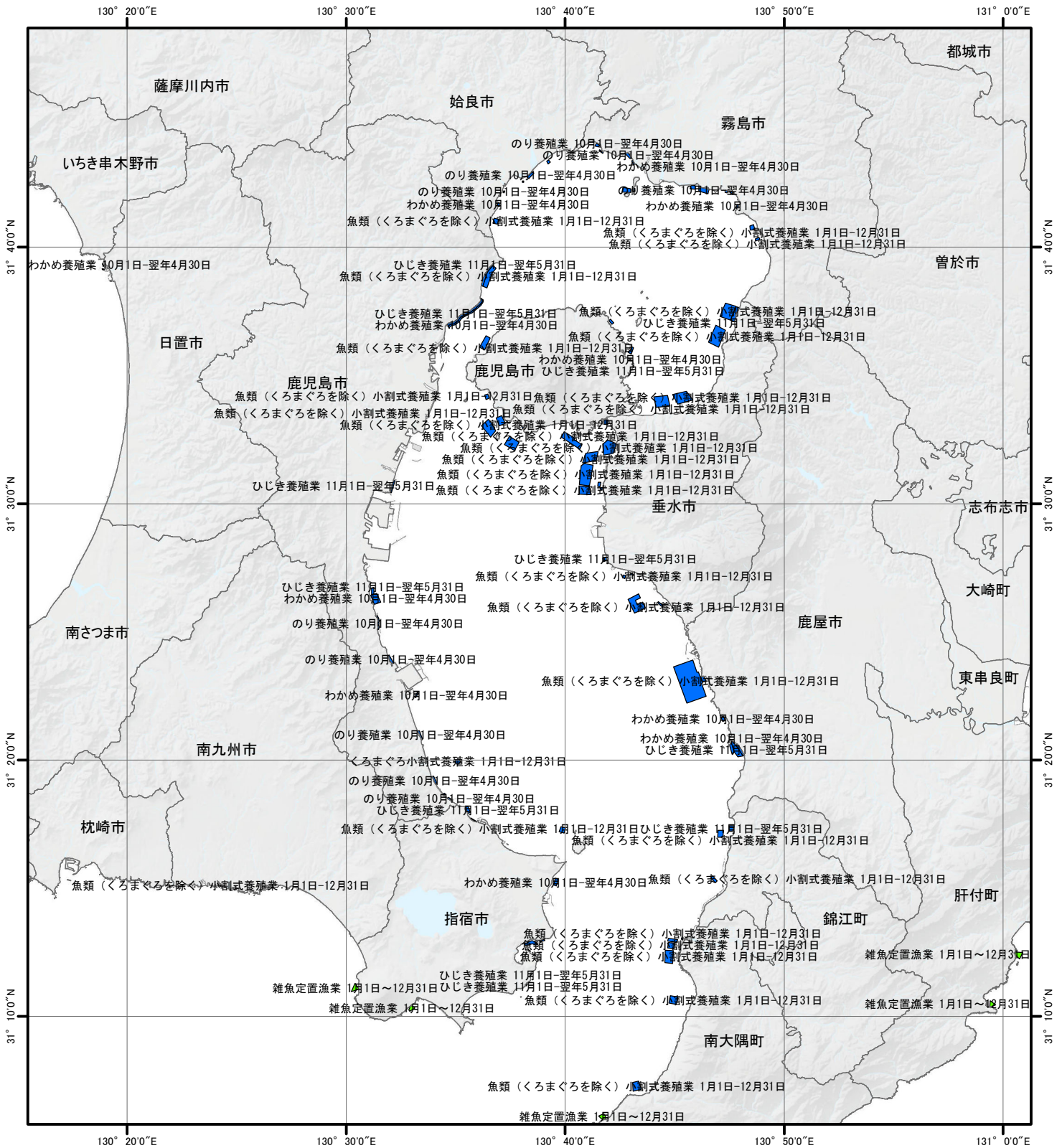
■ 区画漁業  
■ 定置漁業

- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
 「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
 「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>

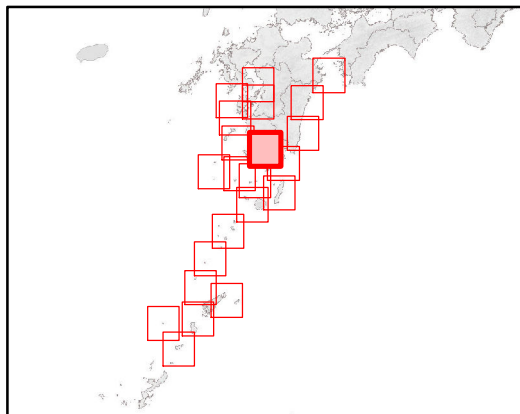
10 5 0 10 20 30 海里(mile)



# 資料14 漁具定置箇所位置図

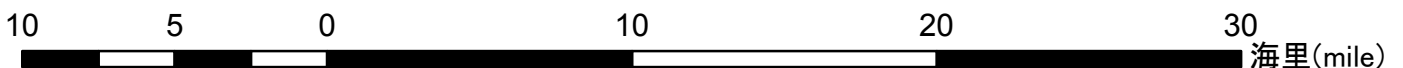


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

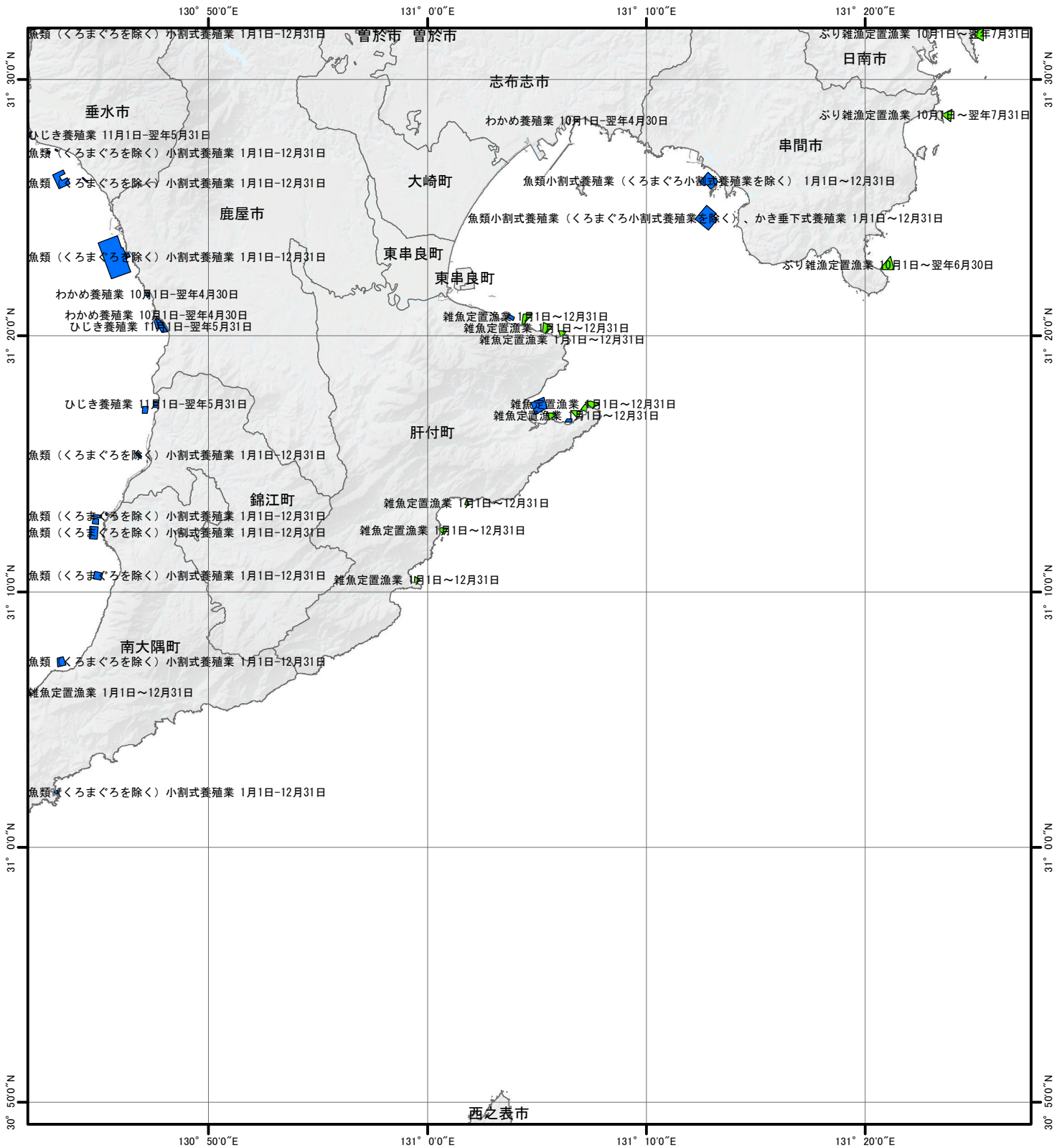


- 区画漁業
- 定置漁業

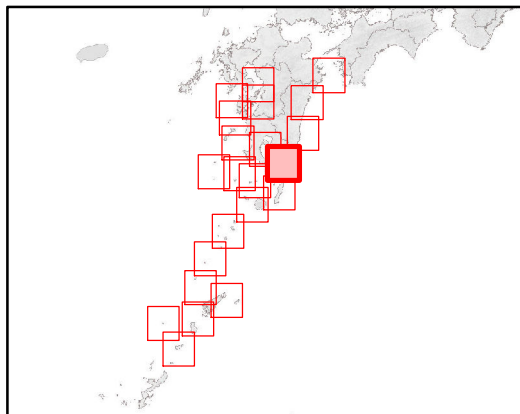
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

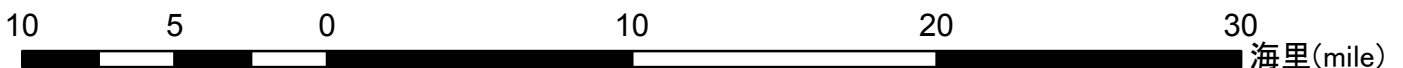


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

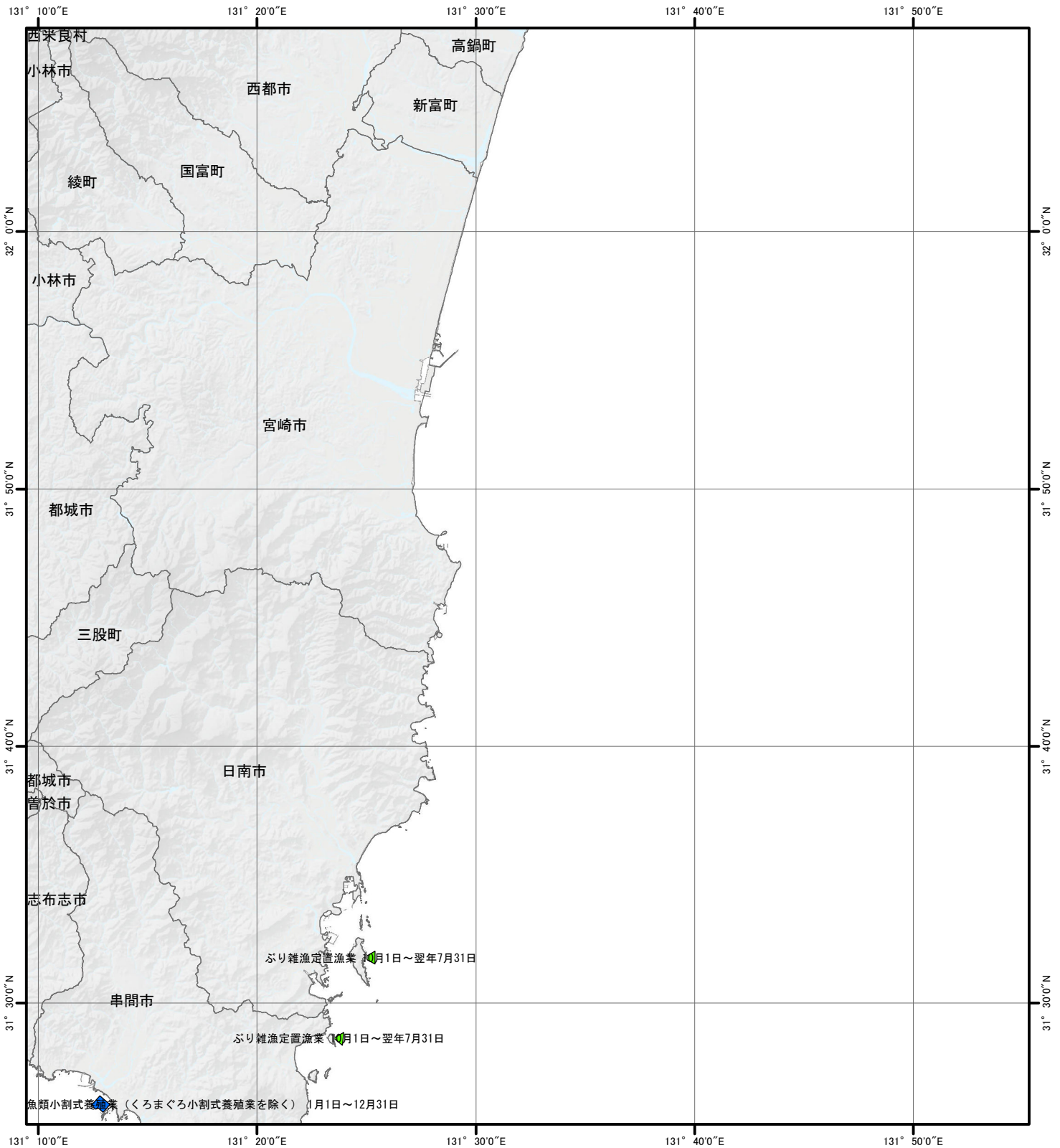


- 区画漁業
- 定置漁業

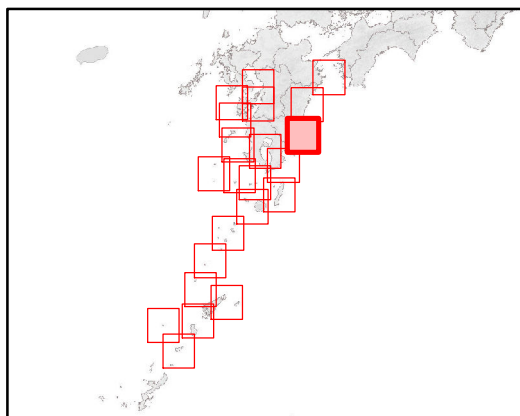
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

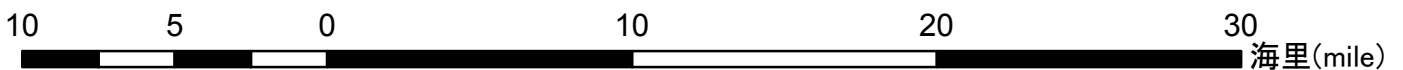


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

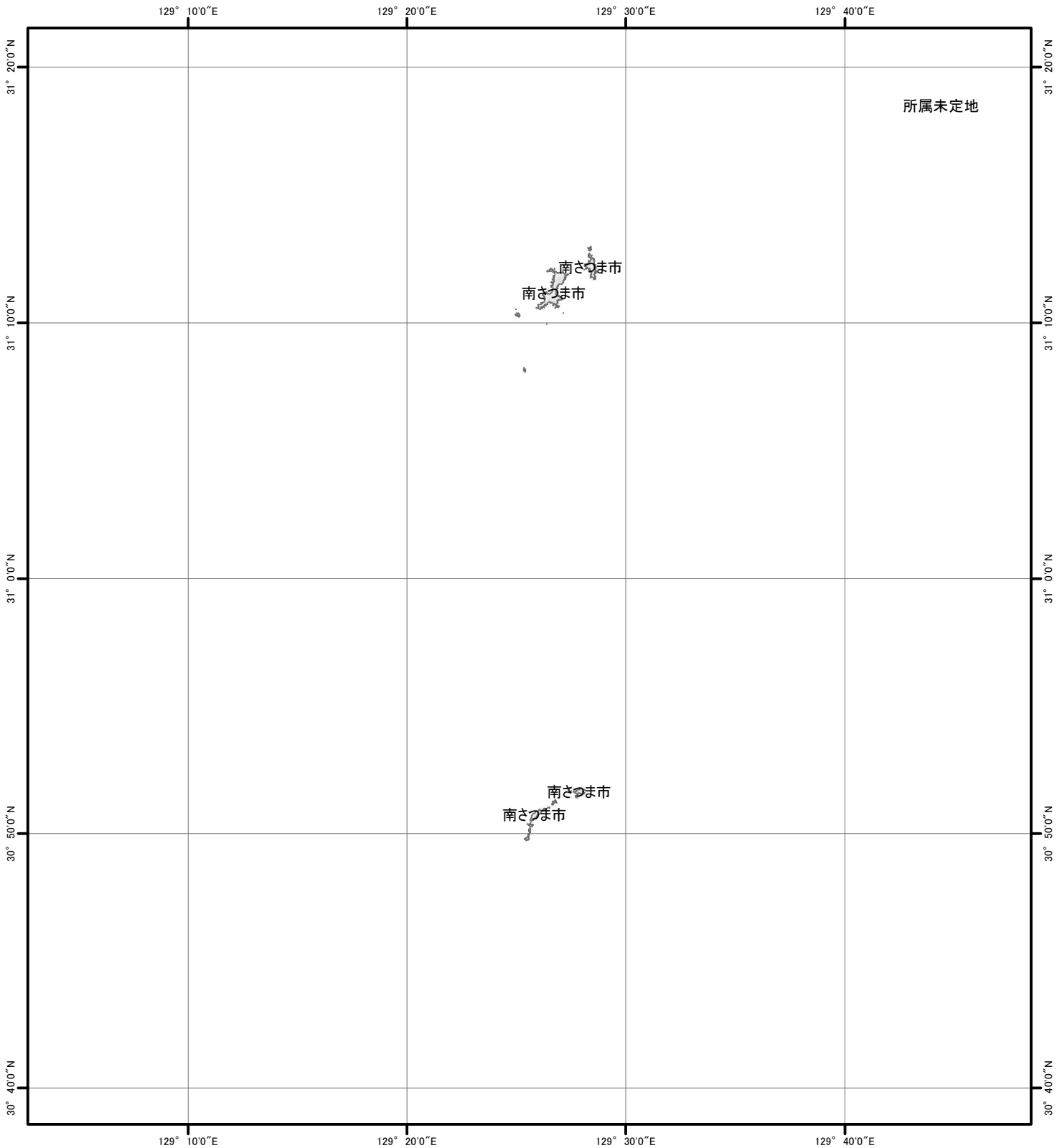


- 区画漁業
- 定置漁業

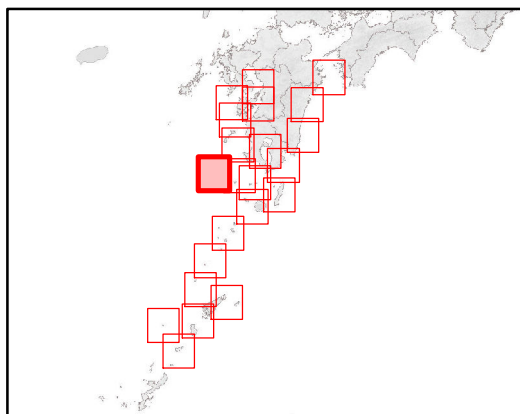
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図



背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

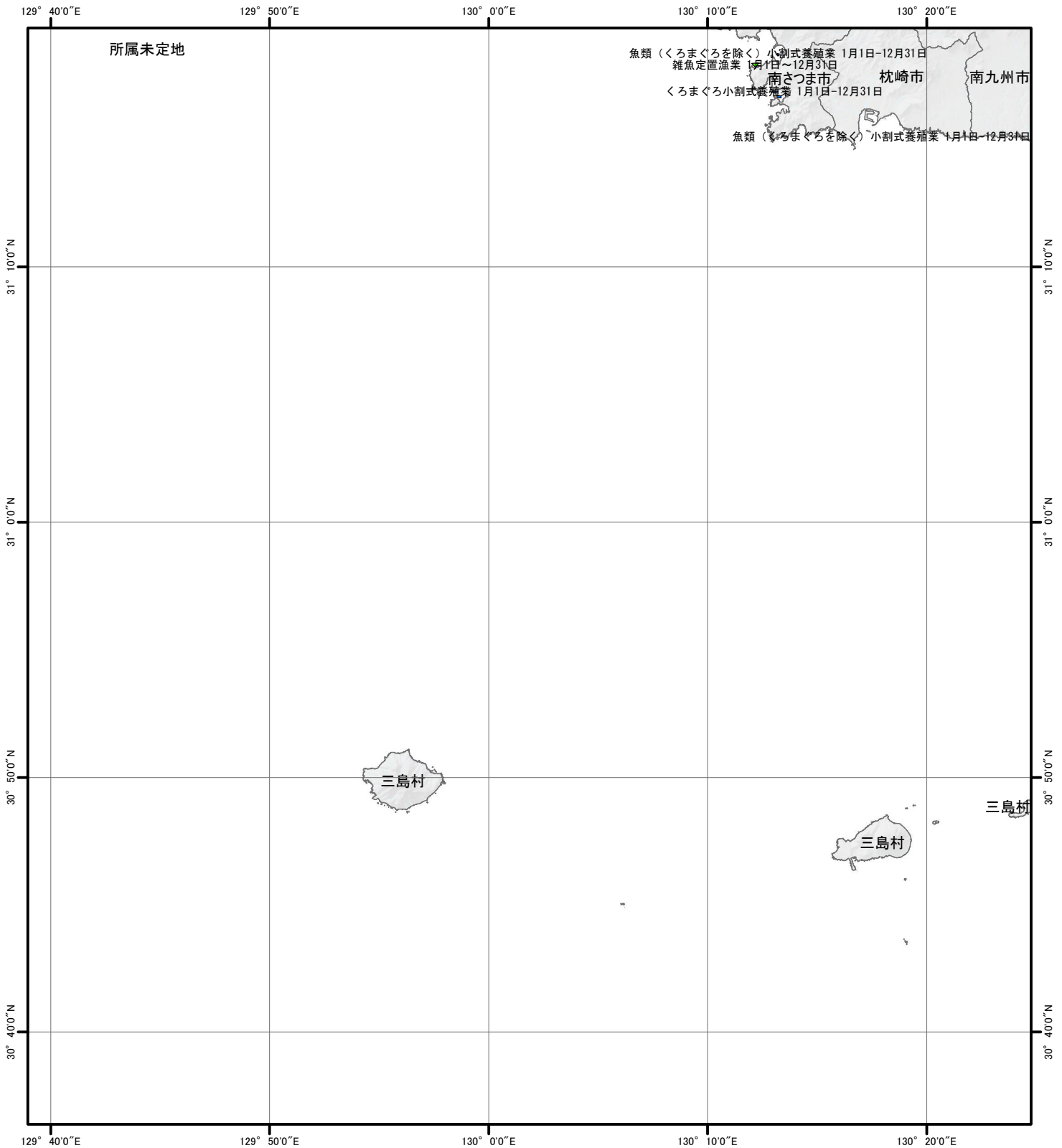


- 区画漁業
- 定置漁業

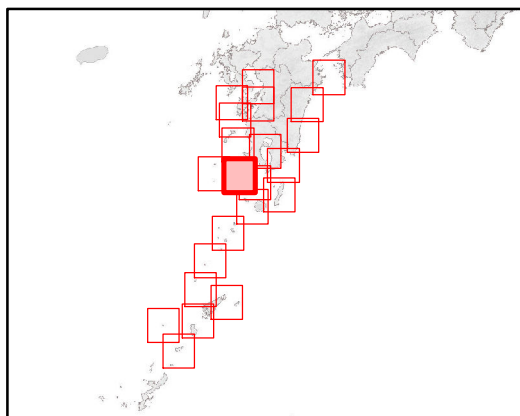
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
 「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
 「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

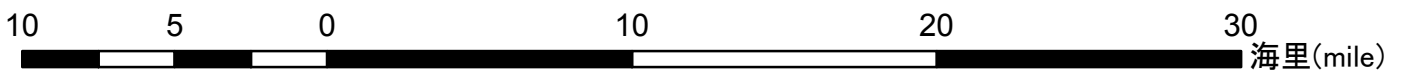


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

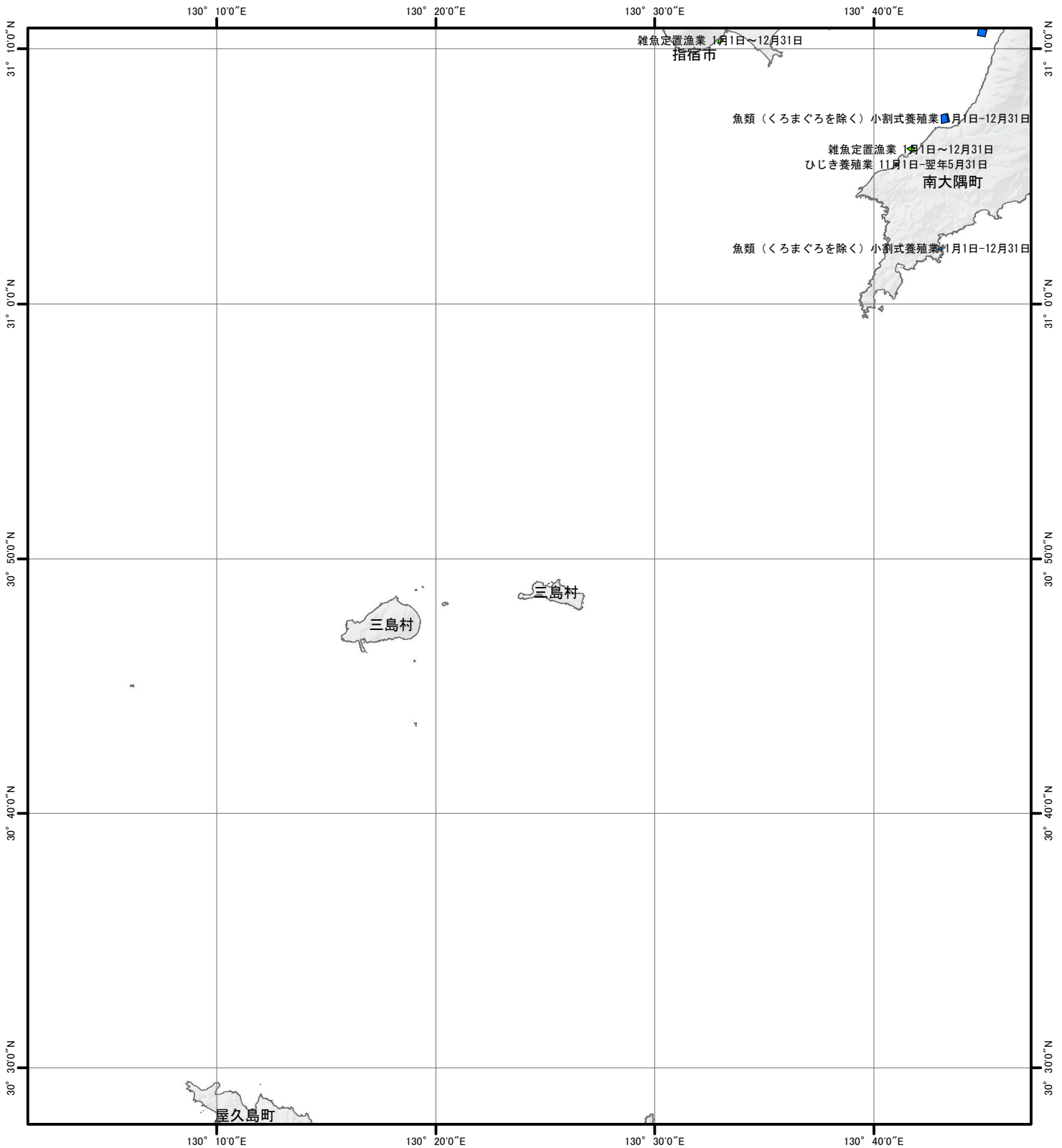


- 区画漁業
- 定置漁業

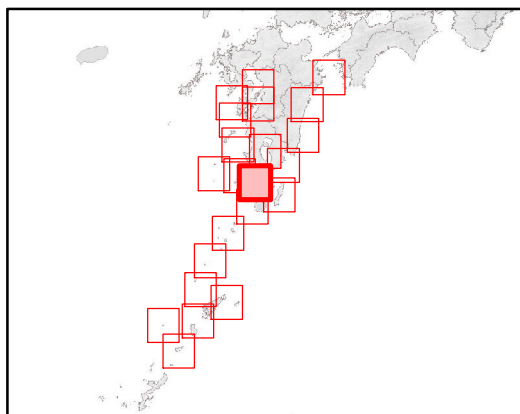
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

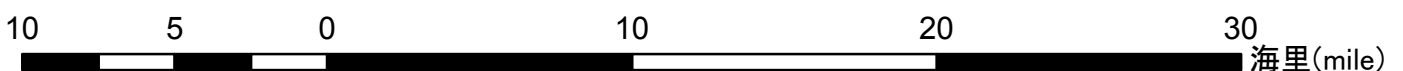


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

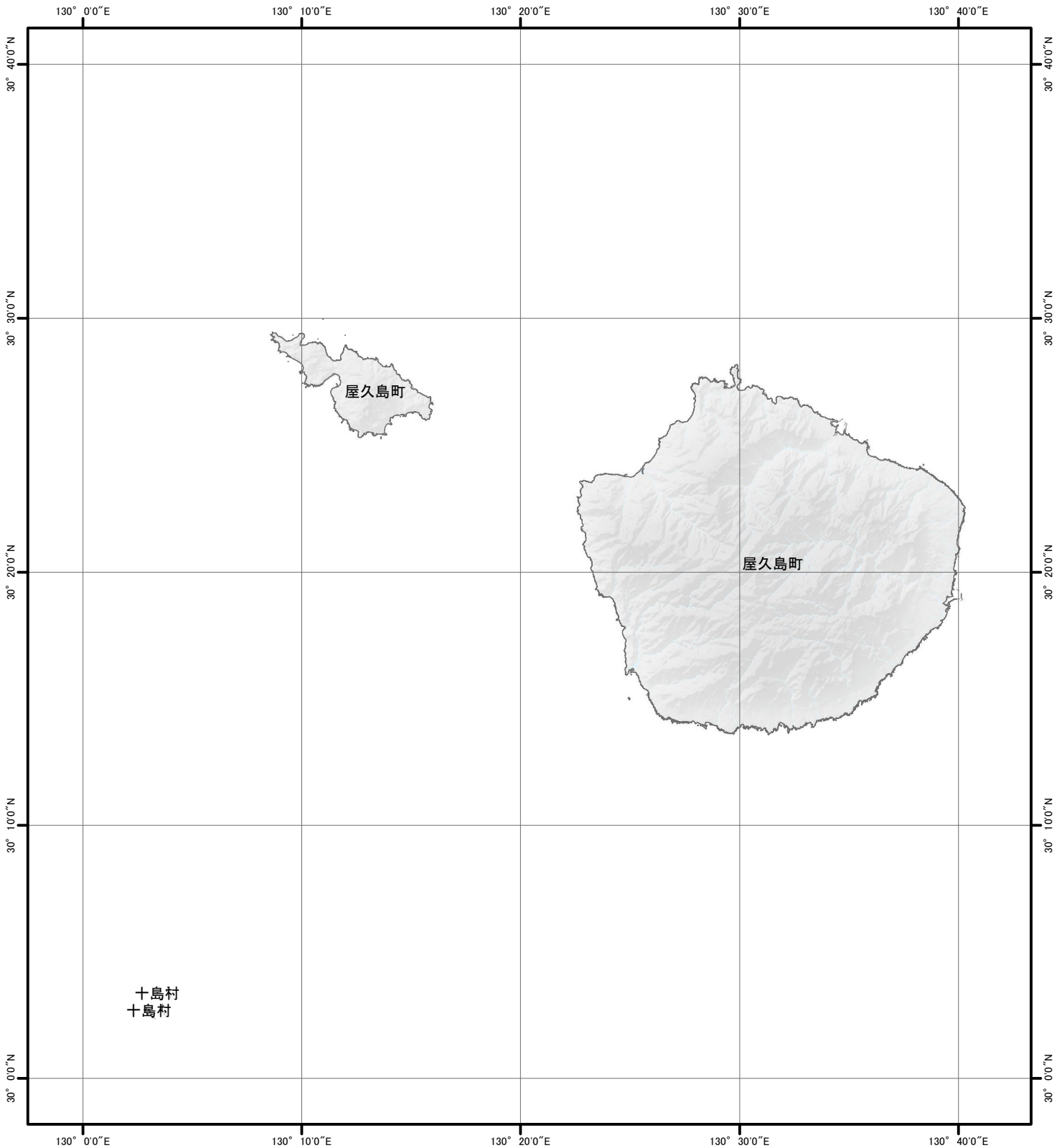


- 区画漁業
- 定置漁業

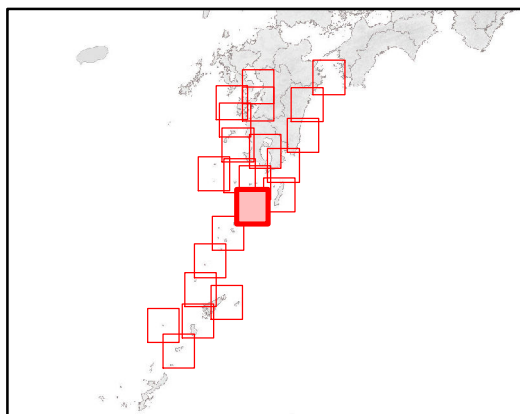
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

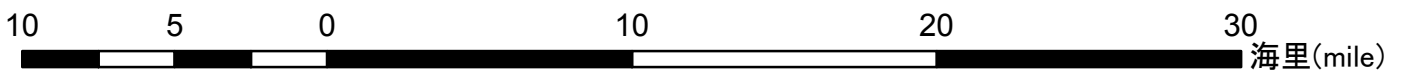


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan



- 区画漁業
- 定置漁業

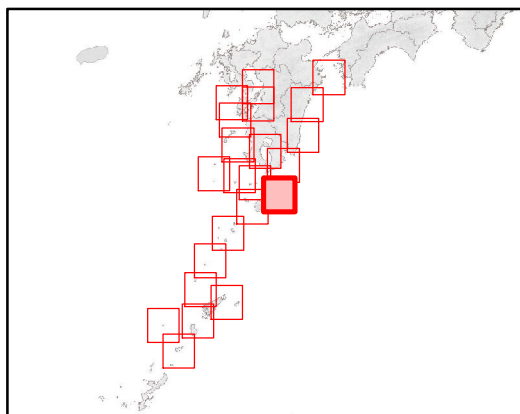
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図



背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan



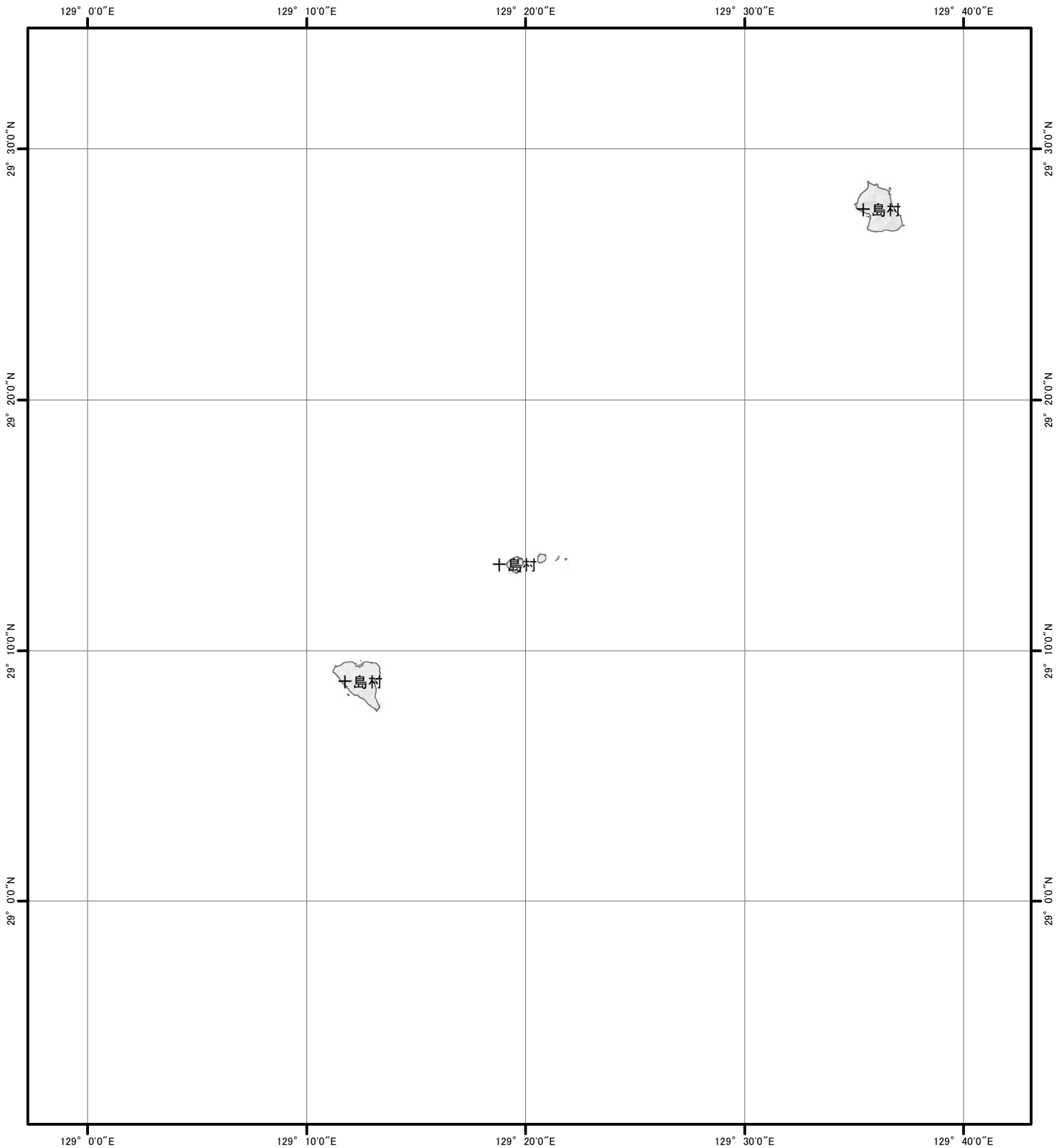
- 区画漁業
- 定置漁業

- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
 「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
 「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>

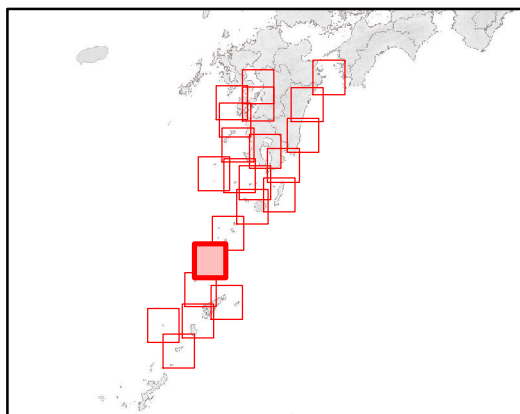




# 資料14 漁具定置箇所位置図

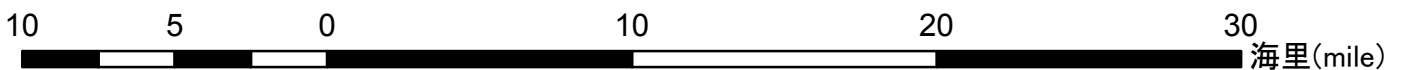


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

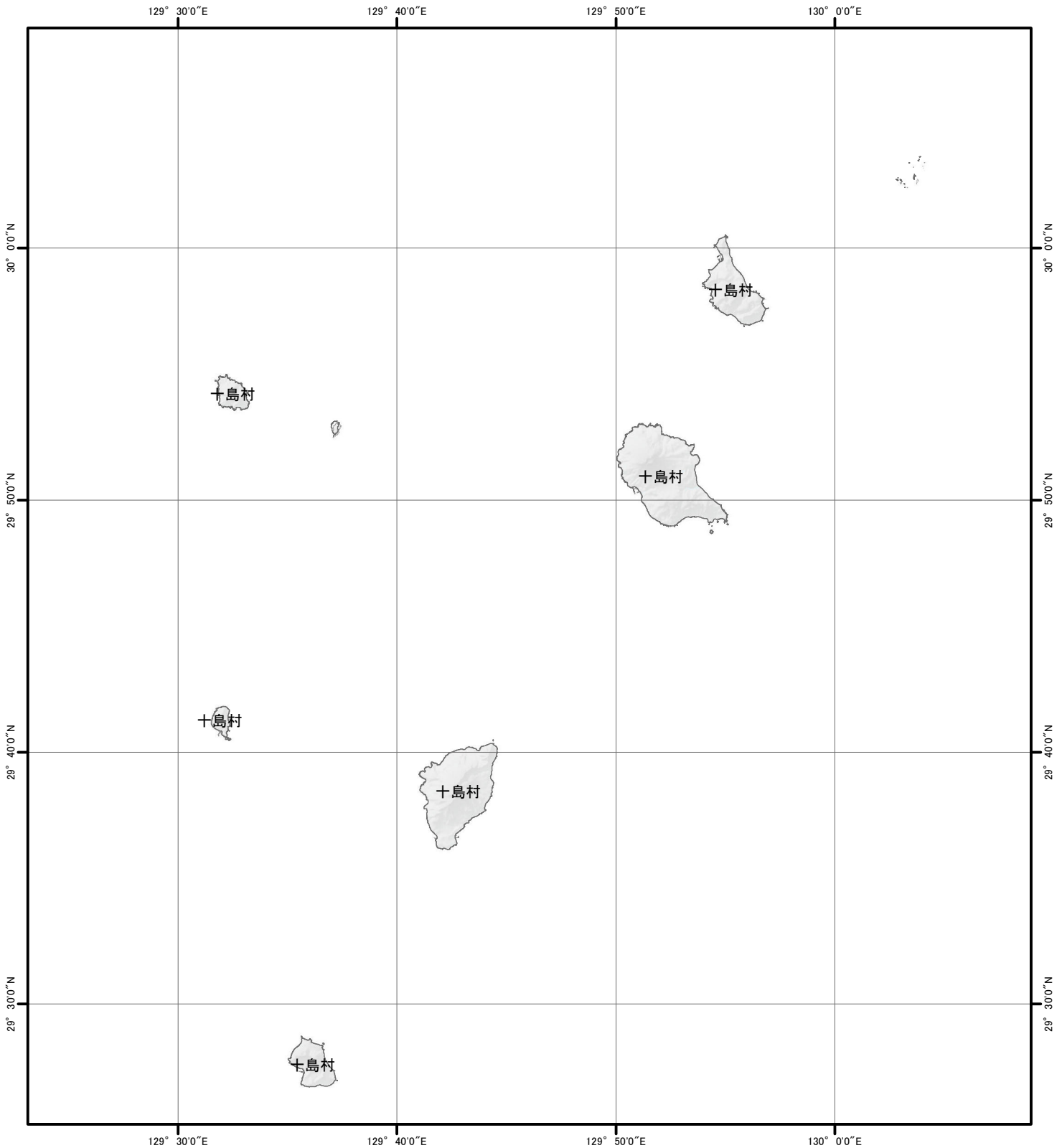


- 区画漁業
- 定置漁業

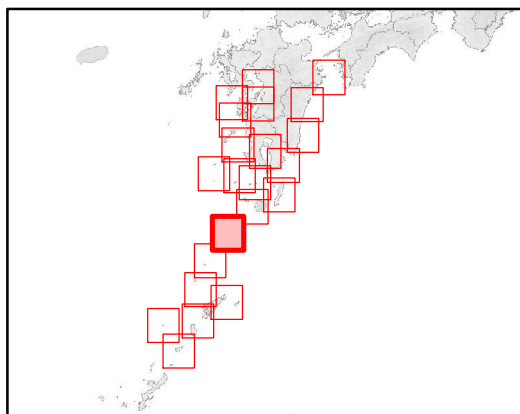
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

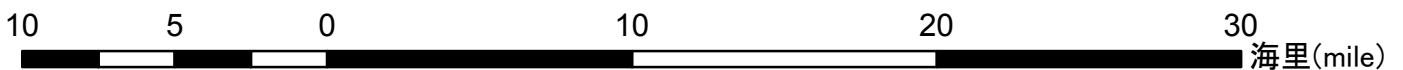


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

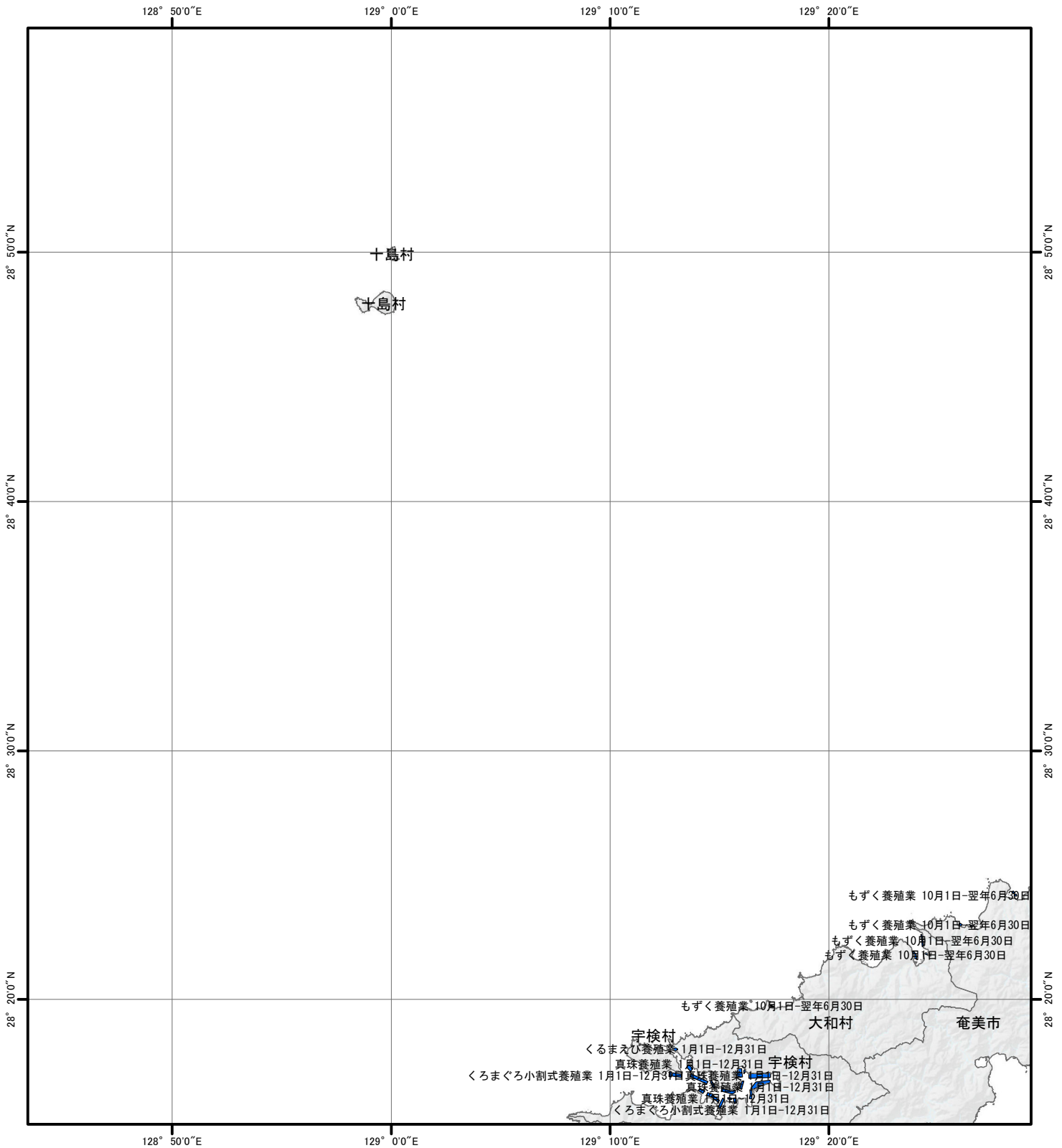


- 区画漁業
- 定置漁業

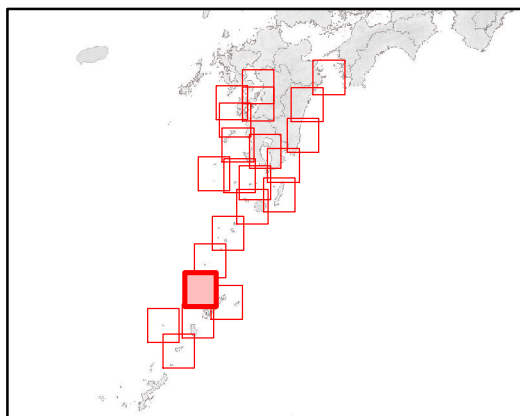
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

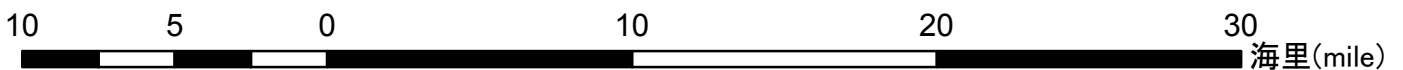


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

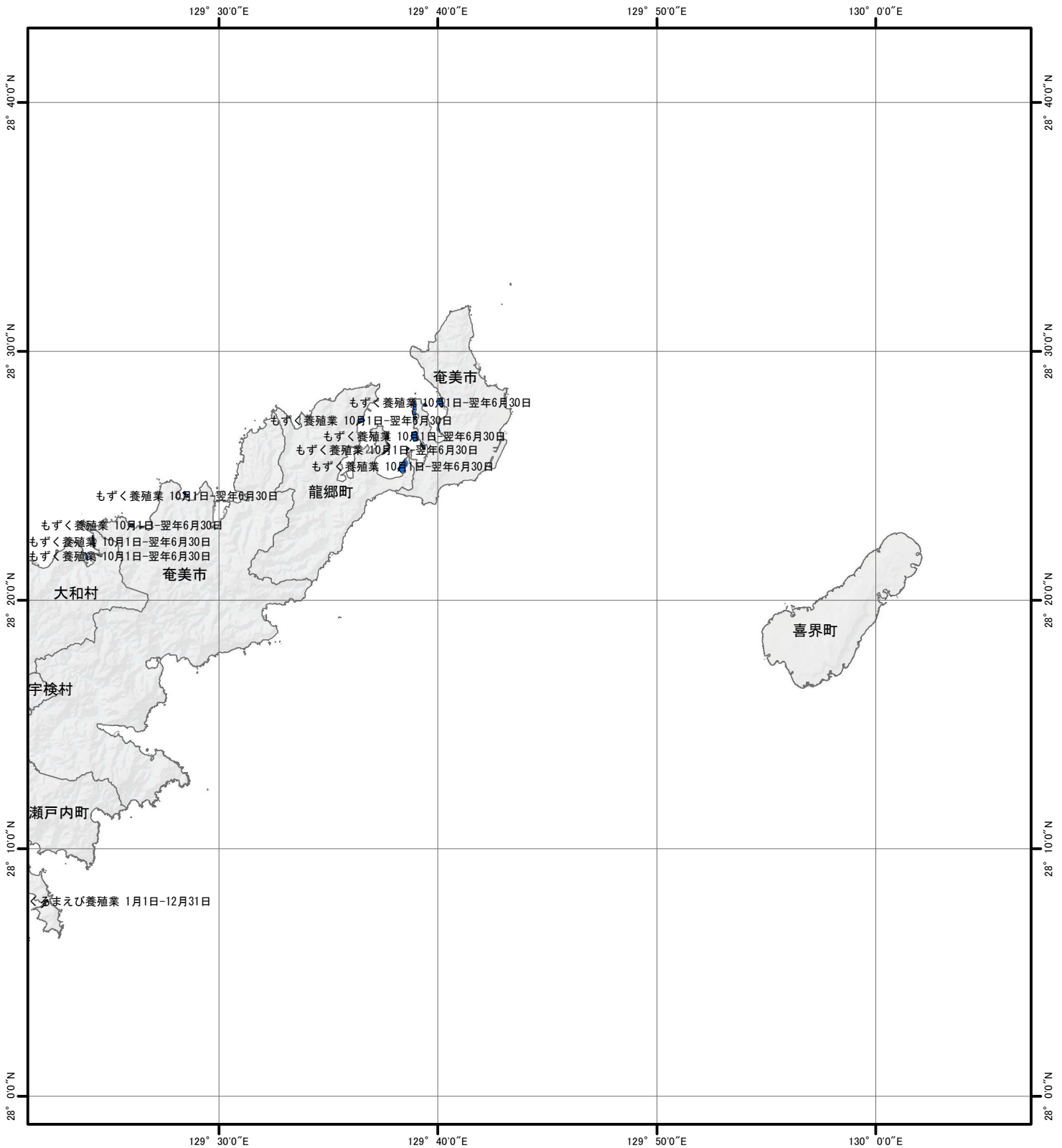


- 区画漁業
- 定置漁業

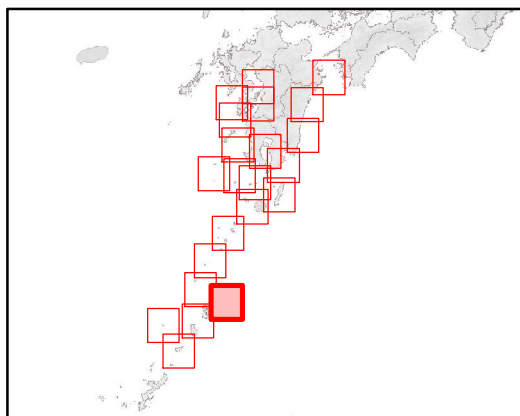
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

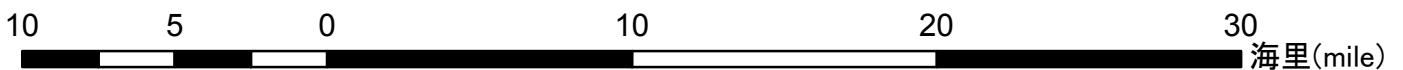


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

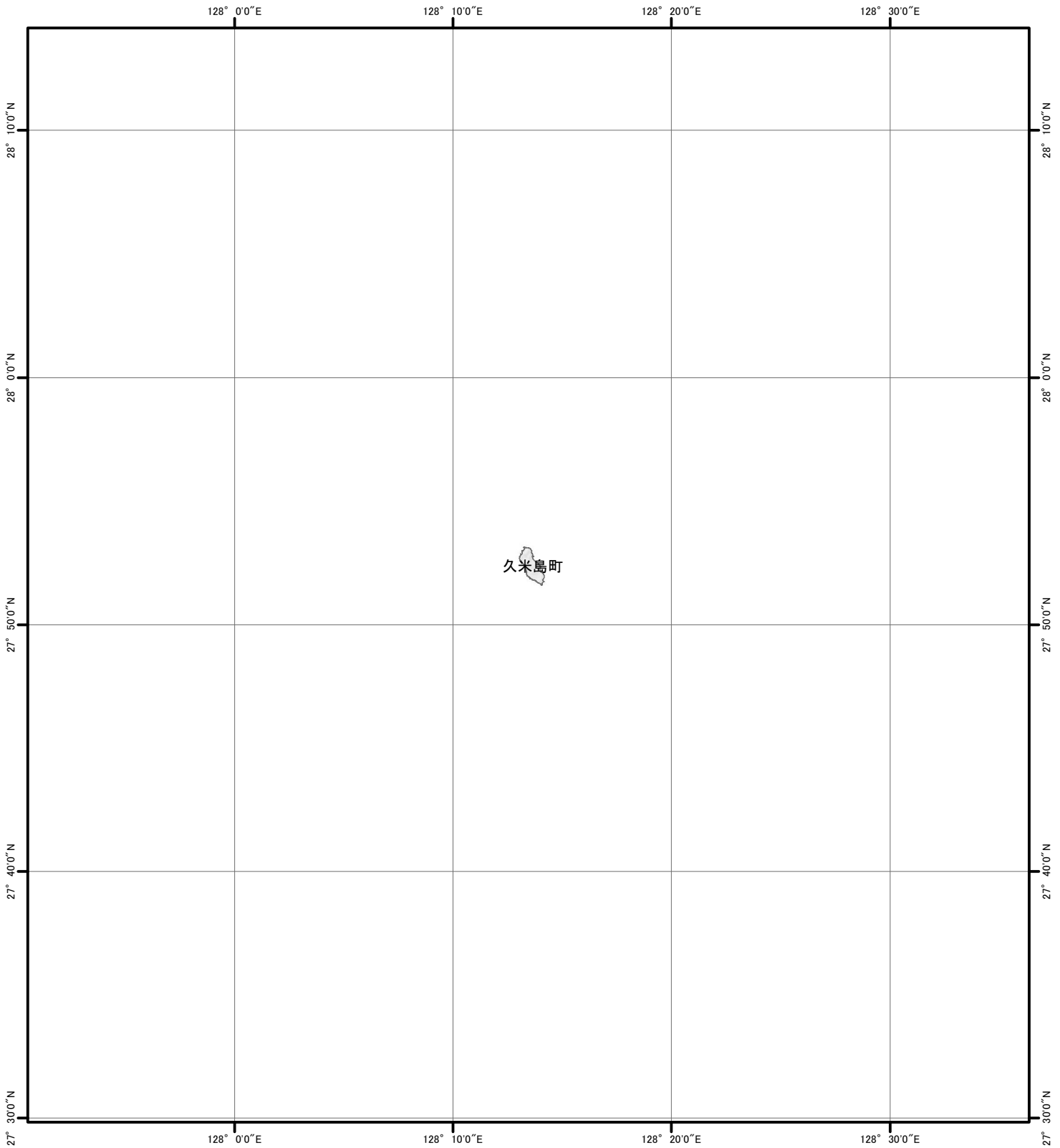


- 区画漁業
- 定置漁業

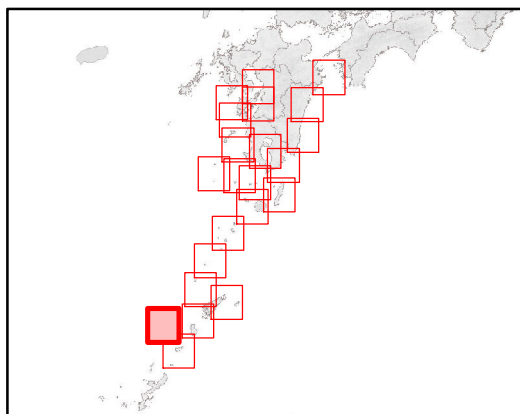
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

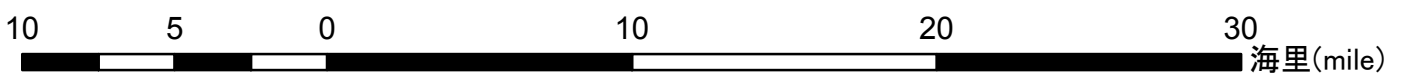


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

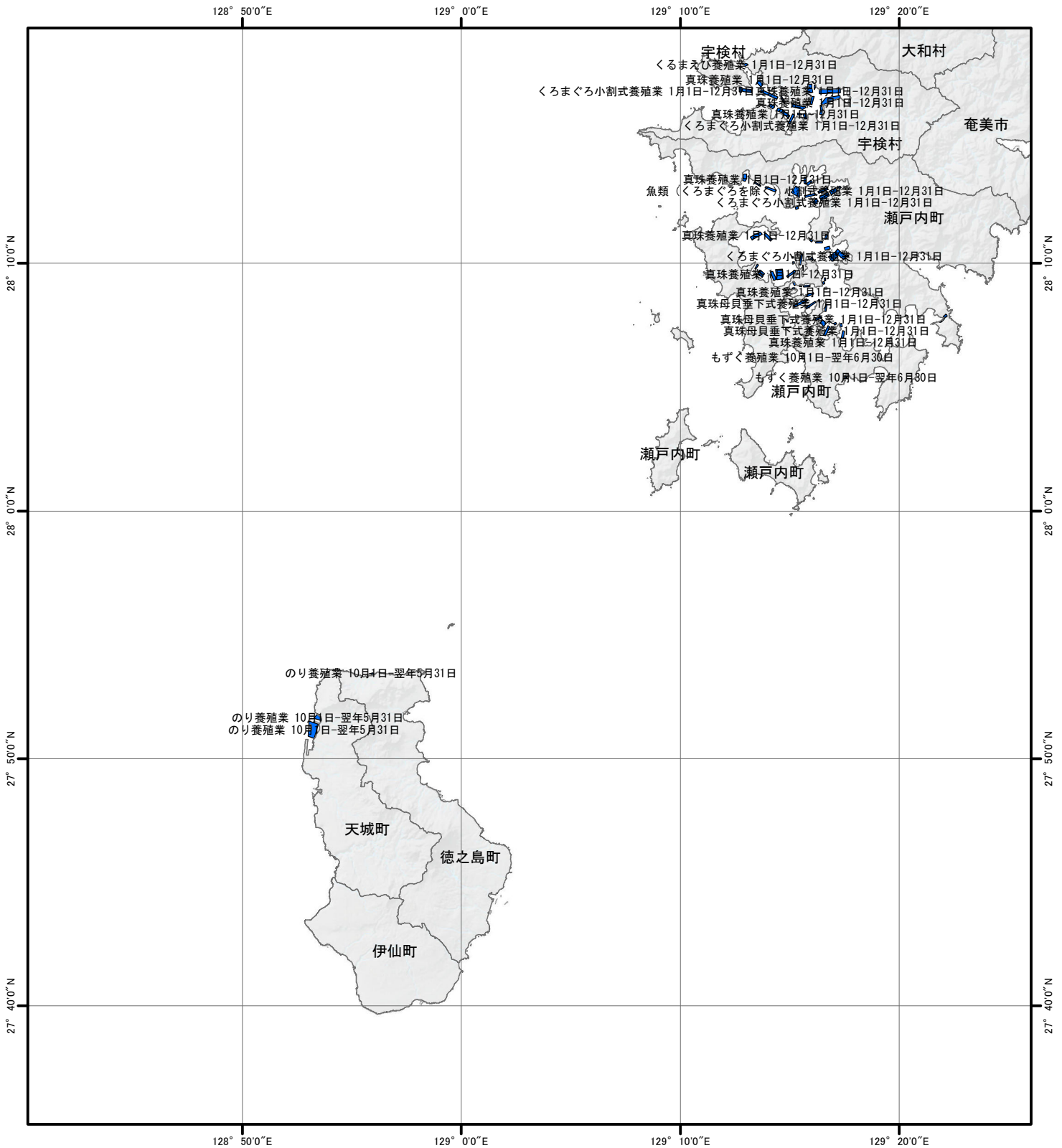


- 区画漁業
- 定置漁業

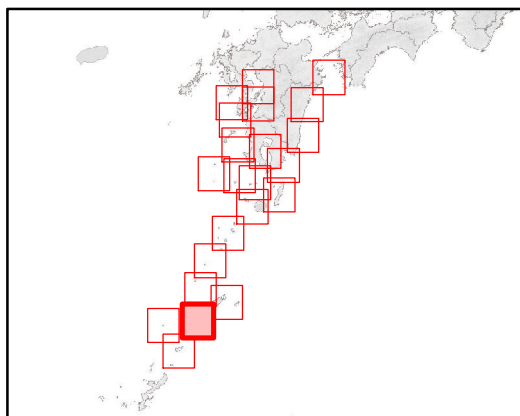
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
 「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
 「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

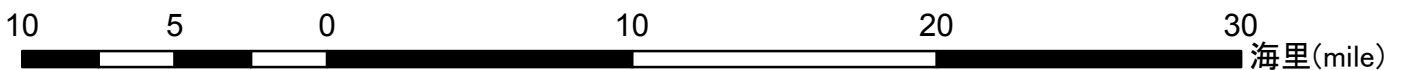


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan

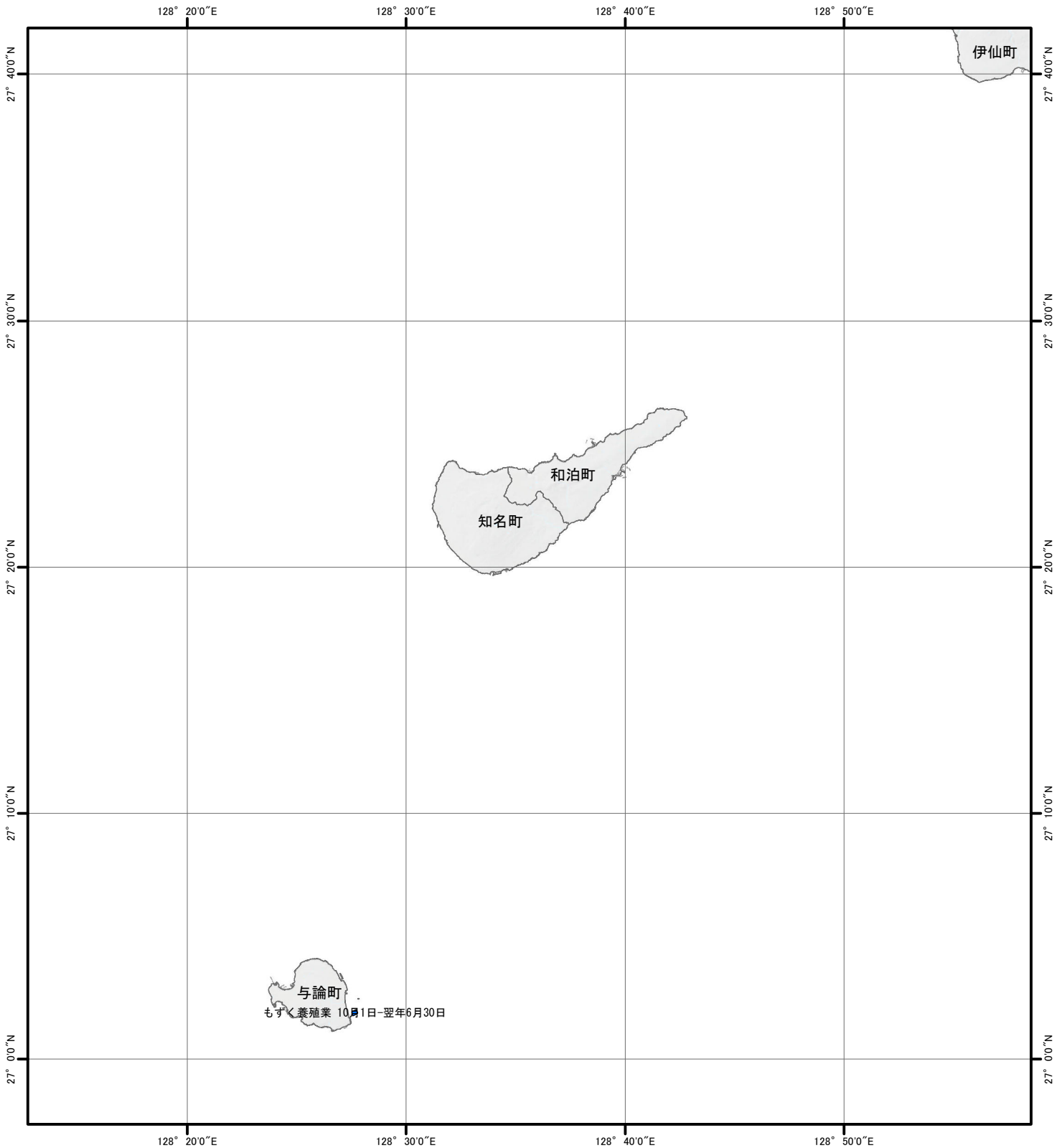


- 区画漁業
- 定置漁業

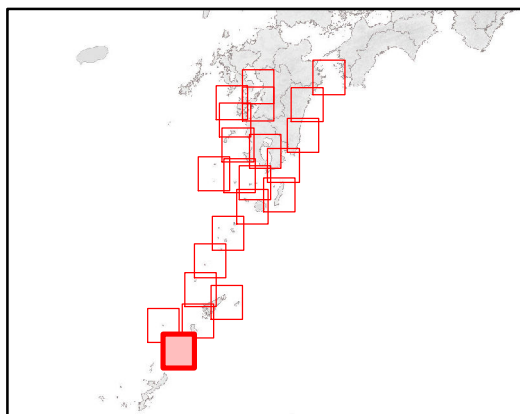
- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



# 資料14 漁具定置箇所位置図

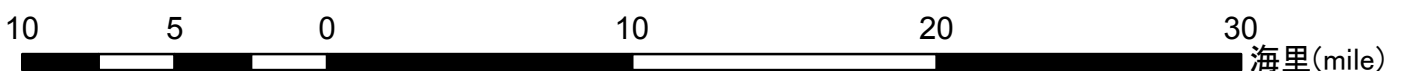


背景図: 海上保安庁、(c)Esri Japan



- 区画漁業
- 定置漁業

- 1 本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
- 2 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
- 3 共同漁業権の位置については図示していない。
- 4 本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。  
「大規模流出油関連情報」  
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>  
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)  
<http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/>



〈資料16〉海城周辺環境図





資料16-1 風・海潮流による排出油の移動距離表  
 想定1 鹿児島湾

パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離 (m)
		6時間毎の移動距離(m)	小計 (m)	6時間毎の移動距離(m)	小計 (m)	
A 風 5 m/s 北 潮流 1ノット 下げ潮初期	6	南 4,320	南 4,320	南 7,778	南 7,778	南 12,098
	12	南 4,320	南 8,640	北 7,778	0	南 8,640
	18	南 4,320	南 12,960	南 7,778	南 7,778	南 20,738
	24	南 4,320	南 17,280	北 7,778	0	南 17,280
	30	南 4,320	南 21,600	南 7,778	南 7,778	南 29,378
	36	南 4,320	南 25,920	北 7,778	0	南 25,920
	42	南 4,320	南 30,240	南 7,778	南 7,778	南 38,018
	48	南 4,320	南 34,560	北 7,778	0	南 34,560
B 風 5 m/s 南 潮流 1ノット 上げ潮初期	6	北 4,320	北 4,320	北 7,778	北 7,778	北 12,098
	12	北 4,320	北 8,640	南 7,778	0	北 8,640
	18	北 4,320	北 12,960	北 7,778	北 7,778	北 20,738
	24	北 4,320	北 17,280	南 7,778	0	北 17,280
	30	北 4,320	北 21,600	北 7,778	北 7,778	北 29,378
	36	北 4,320	北 25,920	南 7,778	0	北 25,920
	42	北 4,320	北 30,240	北 7,778	北 7,778	北 38,018
	48	北 4,320	北 34,560	南 7,778	0	北 34,560
C 風 5 m/s 南 潮流 1ノット 下げ潮初期	6	北 4,320	北 4,320	南 7,778	南 7,778	南 3,458
	12	北 4,320	北 8,640	北 7,778	0	北 8,640
	18	北 4,320	北 12,960	南 7,778	南 7,778	北 5,182
	24	北 4,320	北 17,280	北 7,778	0	北 17,280
	30	北 4,320	北 21,600	南 7,778	南 7,778	北 13,822
	36	北 4,320	北 25,920	北 7,778	0	北 25,920
	42	北 4,320	北 30,240	南 7,778	南 7,778	北 22,462
	48	北 4,320	北 34,560	北 7,778	0	北 34,560
D 風 5 m/s 北 潮流 1ノット 上げ潮初期	6	南 4,320	南 4,320	北 7,778	北 7,778	北 3,458
	12	南 4,320	南 8,640	南 7,778	0	南 8,640
	18	南 4,320	南 12,960	北 7,778	北 7,778	南 5,182
	24	南 4,320	南 17,280	南 7,778	0	南 17,280
	30	南 4,320	南 21,600	北 7,778	北 7,778	南 13,822
	36	南 4,320	南 25,920	南 7,778	0	南 25,920
	42	南 4,320	南 30,240	北 7,778	北 7,778	南 22,462
	48	南 4,320	南 34,560	南 7,778	0	南 34,560

資料16-2 風・海潮流による排出油の移動距離表  
 想定2 志布志湾

パターン	経過時間	風		海 潮 流		合計移動距離 (m)
		6時間毎の移動距離(m)	小 計 (m)	6時間毎の移動距離(m)	小 計 (m)	
A 風 5 m/s 北西 潮流0.8ノット 下げ潮初期	6	南東 4,320	南東 4,320	南西 6,222	南 6,222	南 7,575
	12	南東 4,320	南東 8,640	北東 6,222	0	南東 8,640
	18	南東 4,320	南東 12,960	南西 6,222	南 6,222	南南東 14,376
	24	南東 4,320	南東 17,280	北東 6,222	0	南東 17,280
	30	南東 4,320	南東 21,600	南西 6,222	南 6,222	南南東 22,478
	36	南東 4,320	南東 25,920	北東 6,222	0	南東 25,920
	42	南東 4,320	南東 30,240	南西 6,222	南 6,222	南東 30,873
	48	南東 4,320	南東 34,560	北東 6,222	0	南東 34,560
B 風 5 m/s 南東 潮流0.8ノット 上げ潮初期	6	北西 4,320	北西 4,320	北東 6,222	北 6,222	北 7,575
	12	北西 4,320	北西 8,640	南西 6,222	0	北西 8,640
	18	北西 4,320	北西 12,960	北東 6,222	北 6,222	北北西 14,376
	24	北西 4,320	北西 17,280	南西 6,222	0	北西 17,280
	30	北西 4,320	北西 21,600	北東 6,222	北 6,222	北西 22,478
	36	北西 4,320	北西 25,920	南西 6,222	0	北西 25,920
	42	北西 4,320	北西 30,240	北東 6,222	北 6,222	北西 30,873
	48	北西 4,320	北西 34,560	南西 6,222	0	北西 34,560
C 風 5 m/s 南東 潮流0.8ノット 下げ潮初期	6	北西 4,320	北西 4,320	南西 6,222	南 6,222	西 7,575
	12	北西 4,320	北西 8,640	北東 6,222	0	南西 8,640
	18	北西 4,320	北西 12,960	南西 6,222	南 6,222	西北西 14,376
	24	北西 4,320	北西 17,280	北東 6,222	0	北西 17,280
	30	北西 4,320	北西 21,600	南西 6,222	南 6,222	北西 22,478
	36	北西 4,320	北西 25,920	北東 6,222	0	北西 25,920
	42	北西 4,320	北西 30,240	南西 6,222	南 6,222	北西 30,873
	48	北西 4,320	北西 34,560	北東 6,222	0	北西 34,560
D 風 5 m/s 北西 潮流0.8ノット 上げ潮初期	6	南東 4,320	南東 4,320	北東 6,222	北 6,222	東 7,575
	12	南東 4,320	南東 8,640	南西 6,222	0	南東 8,640
	18	南東 4,320	南東 12,960	北東 6,222	北 6,222	東南東 14,376
	24	南東 4,320	南東 17,280	南西 6,222	0	南東 17,280
	30	南東 4,320	南東 21,600	北東 6,222	北 6,222	東南東 22,478
	36	南東 4,320	南東 25,920	南西 6,222	0	南東 25,920
	42	南東 4,320	南東 30,240	北東 6,222	北 6,222	南東 30,876
	48	南東 4,320	南東 34,560	南西 6,222	0	南東 34,560

資料16-3 風・海潮流による排出油の移動距離表  
 想定3 甑海峡

パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離 (m)
		6時間毎の移動距離(m)	小計 (m)	6時間毎の移動距離(m)	小計 (m)	
A 風 5 m/s 北 海流 1ノット 流向 南	6	南 4,320	南 4,320	南 11,112	南 11,112	南 15,432
	12	南 4,320	南 8,640	南 11,112	南 22,224	南 30,864
	18	南 4,320	南 12,960	南 11,112	南 33,336	南 46,296
	24	南 4,320	南 17,280	南 11,112	南 44,448	南 61,728
	30	南 4,320	南 21,600	南 11,112	南 55,560	南 77,160
	36	南 4,320	南 25,920	南 11,112	南 66,672	南 92,592
	42	南 4,320	南 30,240	南 11,112	南 77,784	南 108,024
	48	南 4,320	南 34,560	南 11,112	南 88,896	南 123,456
B 風 5 m/s 南 海流 1ノット 流向 南	6	北 4,320	北 4,320	南 11,112	南 11,112	南 6,792
	12	北 4,320	北 8,640	南 11,112	南 22,224	南 13,584
	18	北 4,320	北 12,960	南 11,112	南 33,336	南 20,376
	24	北 4,320	北 17,280	南 11,112	南 44,448	南 27,168
	30	北 4,320	北 21,600	南 11,112	南 55,560	南 33,960
	36	北 4,320	北 25,920	南 11,112	南 66,672	南 40,752
	42	北 4,320	北 30,240	南 11,112	南 77,784	南 47,544
	48	北 4,320	北 34,560	南 11,112	南 88,896	南 54,336

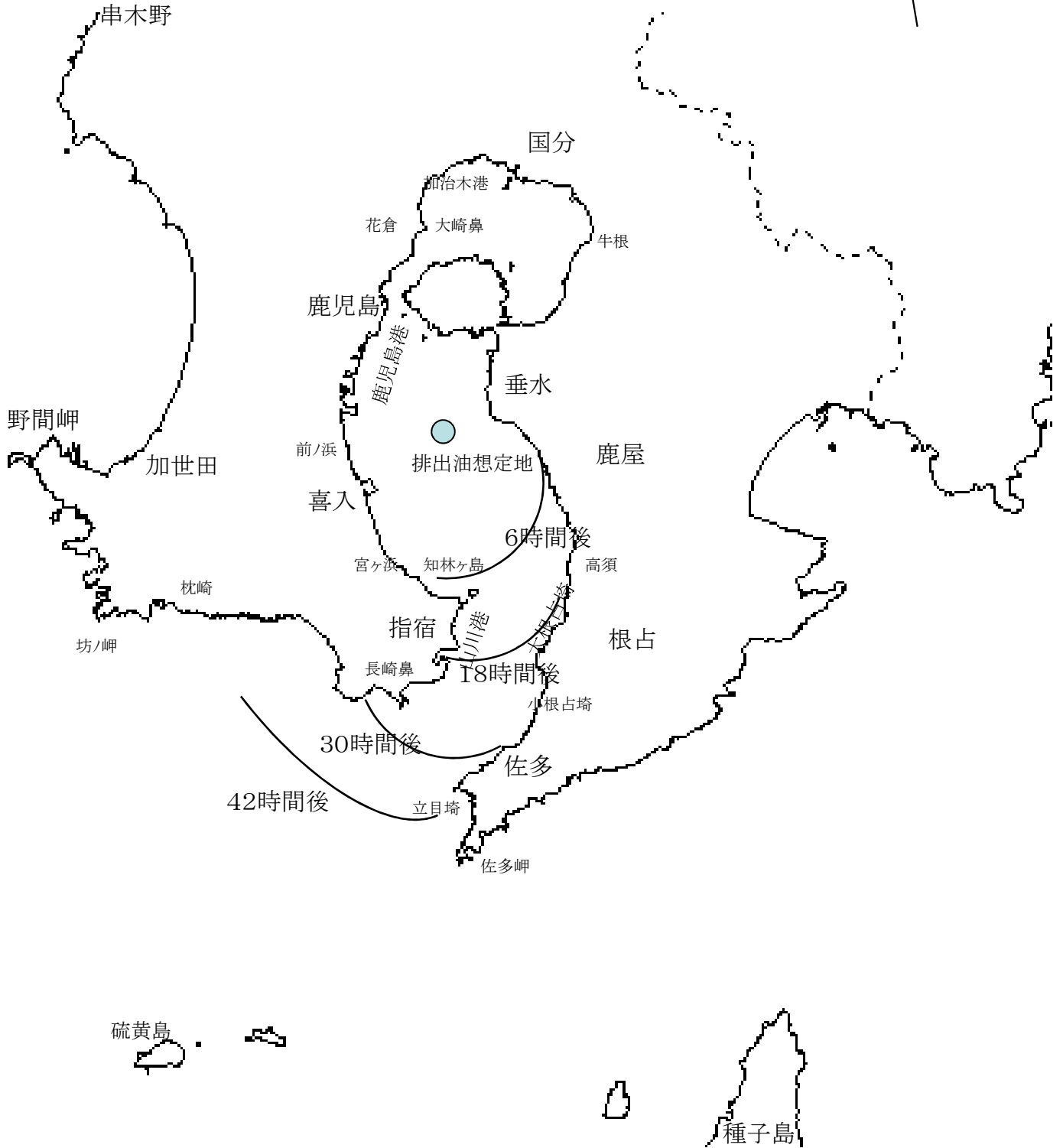
資料16-4 風・海潮流による排出油の移動距離表  
 想定4 大隈海峡

パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離 (m)
		6時間毎の移動距離(m)	小計 (m)	6時間毎の移動距離(m)	小計 (m)	
A 風 5 m/s 北西 海流1.5ノット 流向 東	6	南東 4,320	南東 4,320	東 16,668	東 16,668	東 19,958
	12	南東 4,320	南東 8,640	東 16,668	東 33,336	東 39,916
	18	南東 4,320	南東 12,960	東 16,668	東 50,004	東 59,874
	24	南東 4,320	南東 17,280	東 16,668	東 66,672	東 79,831
	30	南東 4,320	南東 21,600	東 16,668	東 83,340	東 99,789
	36	南東 4,320	南東 25,920	東 16,668	東 100,008	東 119,747
	42	南東 4,320	南東 30,240	東 16,668	東 116,676	東 139,705
	48	南東 4,320	南東 34,560	東 16,668	東 133,344	東 159,663
B 風 5 m/s 北東 海流1.5ノット 流向 東	6	南西 4,320	南西 4,320	東 16,668	東 16,668	南南東 13,952
	12	南西 4,320	南西 8,640	東 16,668	東 33,336	南南東 27,904
	18	南西 4,320	南西 12,960	東 16,668	東 50,004	南南東 41,855
	24	南西 4,320	南西 17,280	東 16,668	東 66,672	南南東 55,807
	30	南西 4,320	南西 21,600	東 16,668	東 83,340	南南東 69,759
	36	南西 4,320	南西 25,920	東 16,668	東 100,008	南南東 83,711
	42	南西 4,320	南西 30,240	東 16,668	東 116,676	南南東 97,663
	48	南西 4,320	南西 34,560	東 16,668	東 133,344	南南東 111,615

資料17-1-1 海洋汚染想定図(想定1、パターンA)



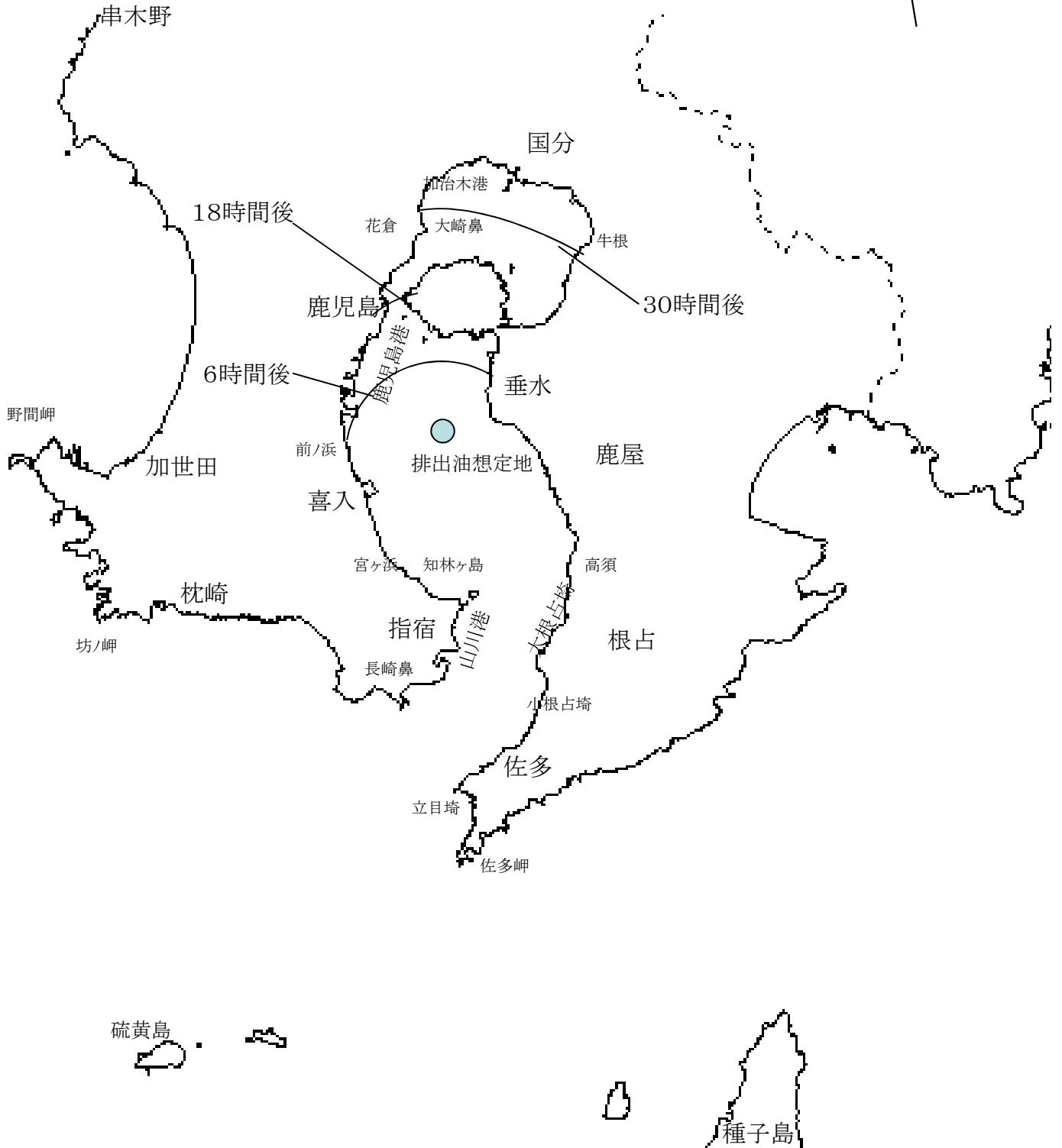
風5m/s、北  
潮流 1ノット  
下げ潮初期



資料17-1-2 海洋汚染想定図(想定1、パターンB)



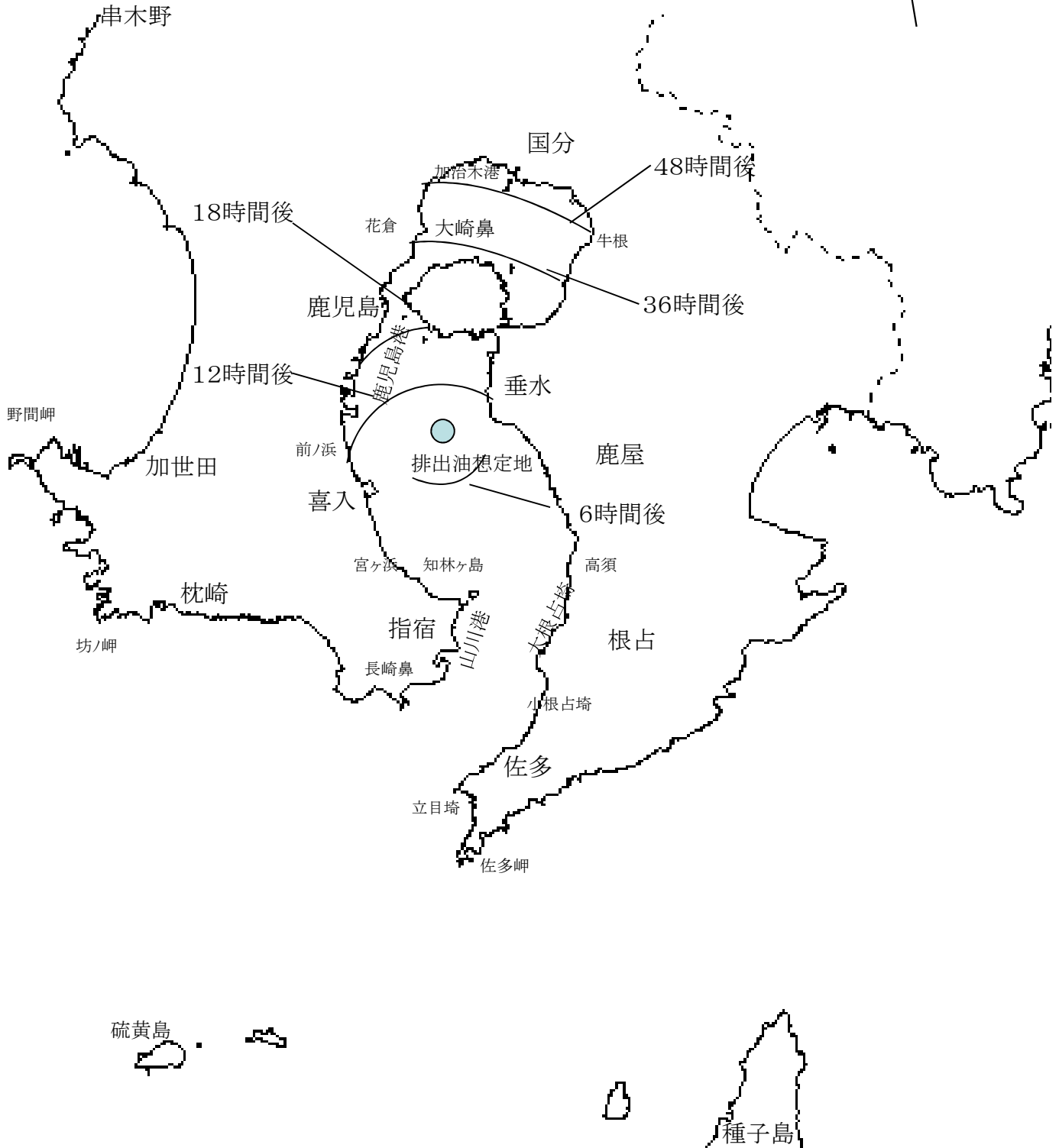
風5m/s、南  
潮流 1ノット  
上げ潮初期



資料17-1-3 海洋汚染想定図(想定1、パターンC)



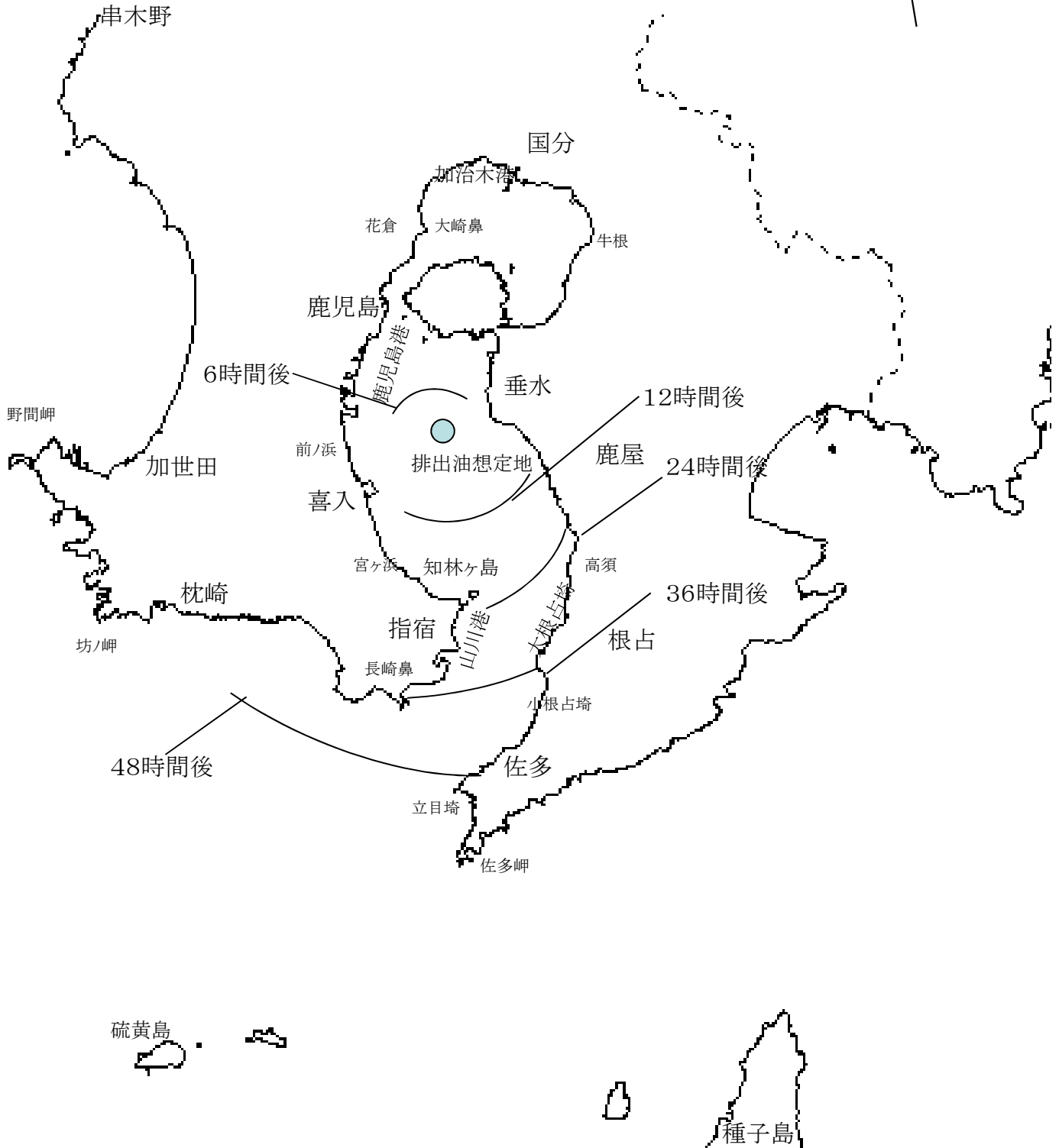
風5m/s、南  
潮流 1ノット  
下げ潮初期



資料17-1-4 海洋汚染想定図(想定1、パターンD)



風5m/s、北  
潮流 1ノット  
上げ潮初期

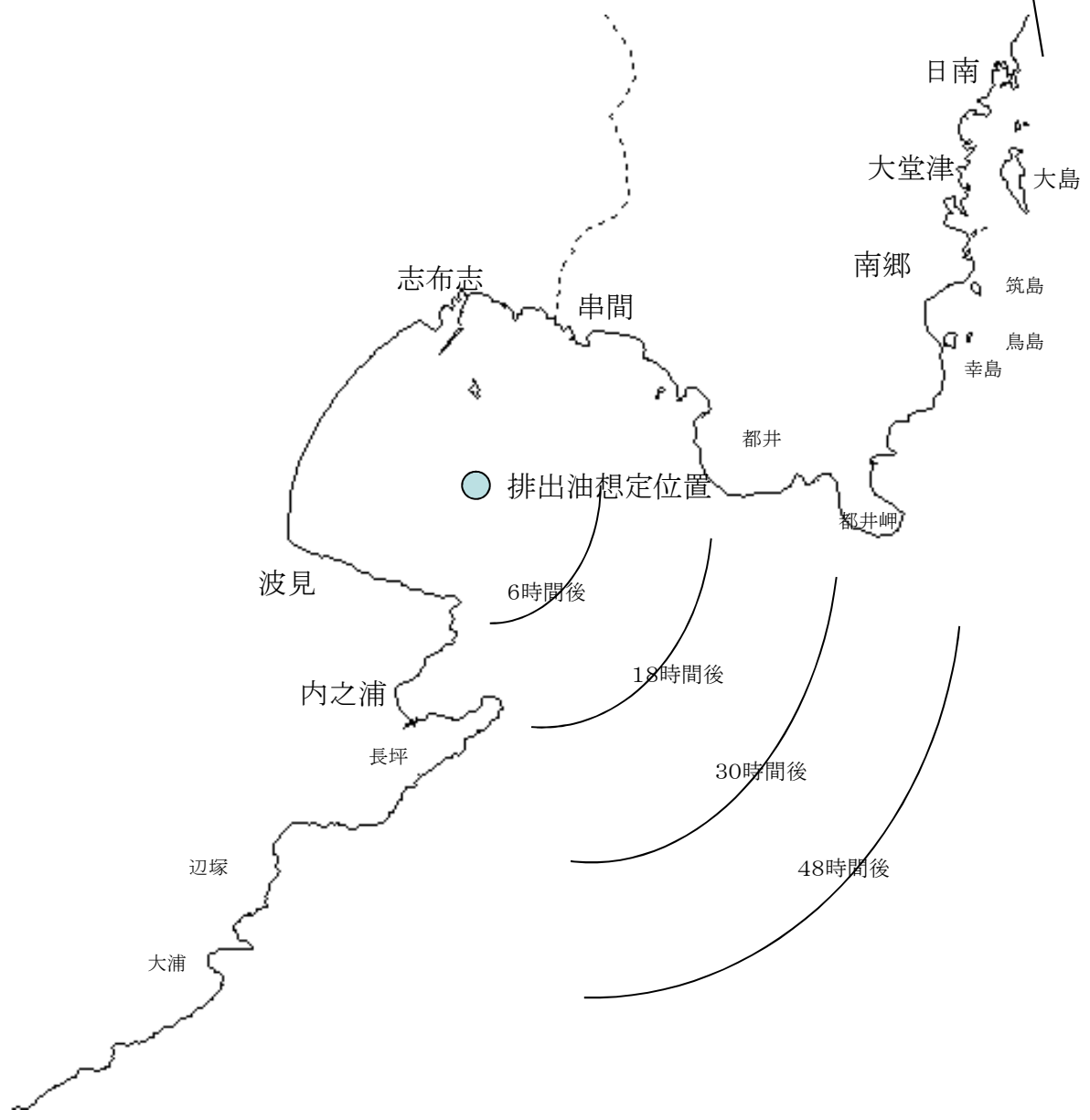




資料17-2-1 海洋汚染想定図(想定2、パターンA)

風5m/s、北西  
潮流 1ノット  
下げ潮初期

N



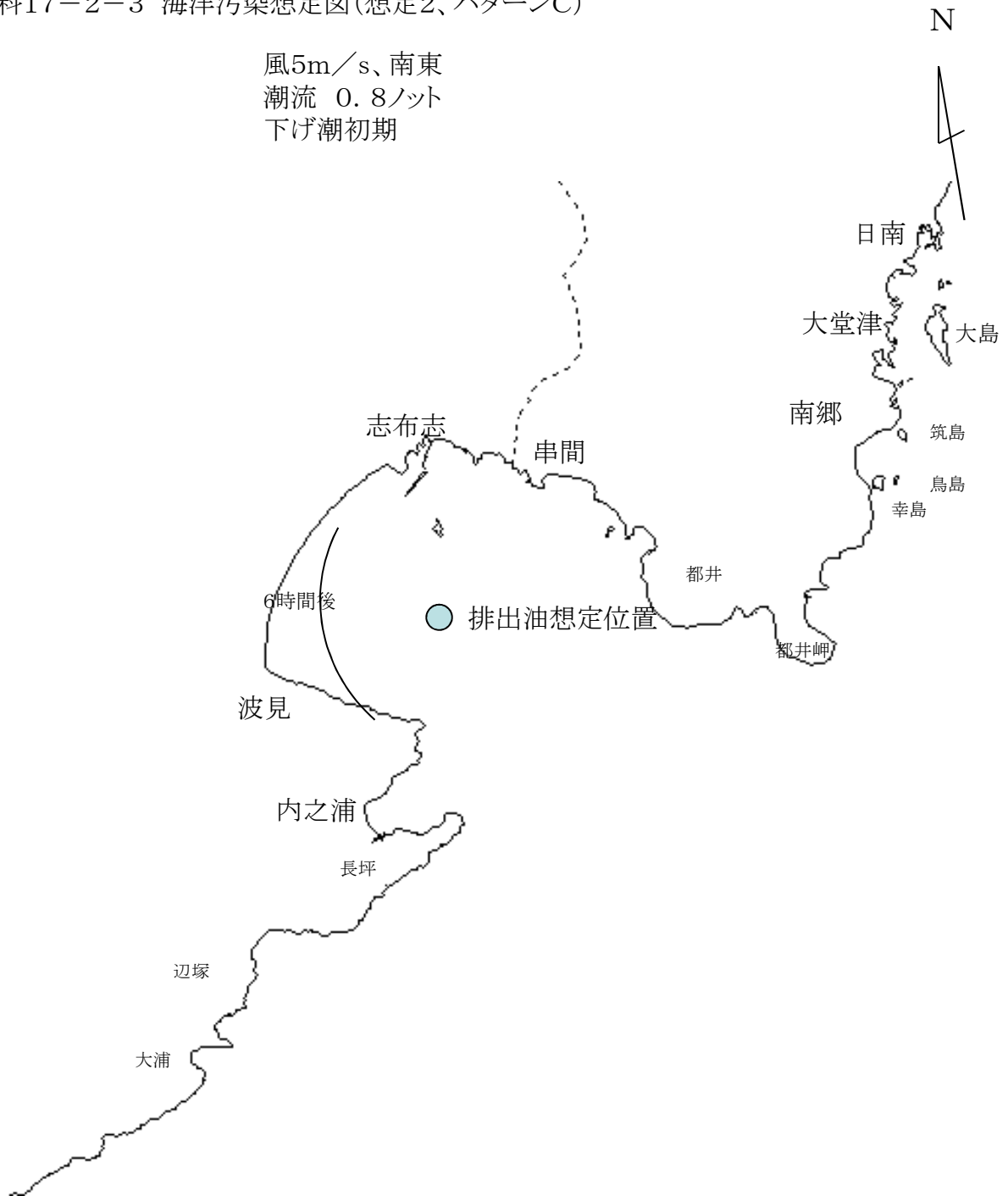
資料17-2-2 海洋汚染想定図(想定2、パターンB)

風5m/s、南東  
潮流 0.8ノット  
上げ潮初期



資料17-2-3 海洋汚染想定図(想定2、パターンC)

風5m/s、南東  
潮流 0.8ノット  
下げ潮初期

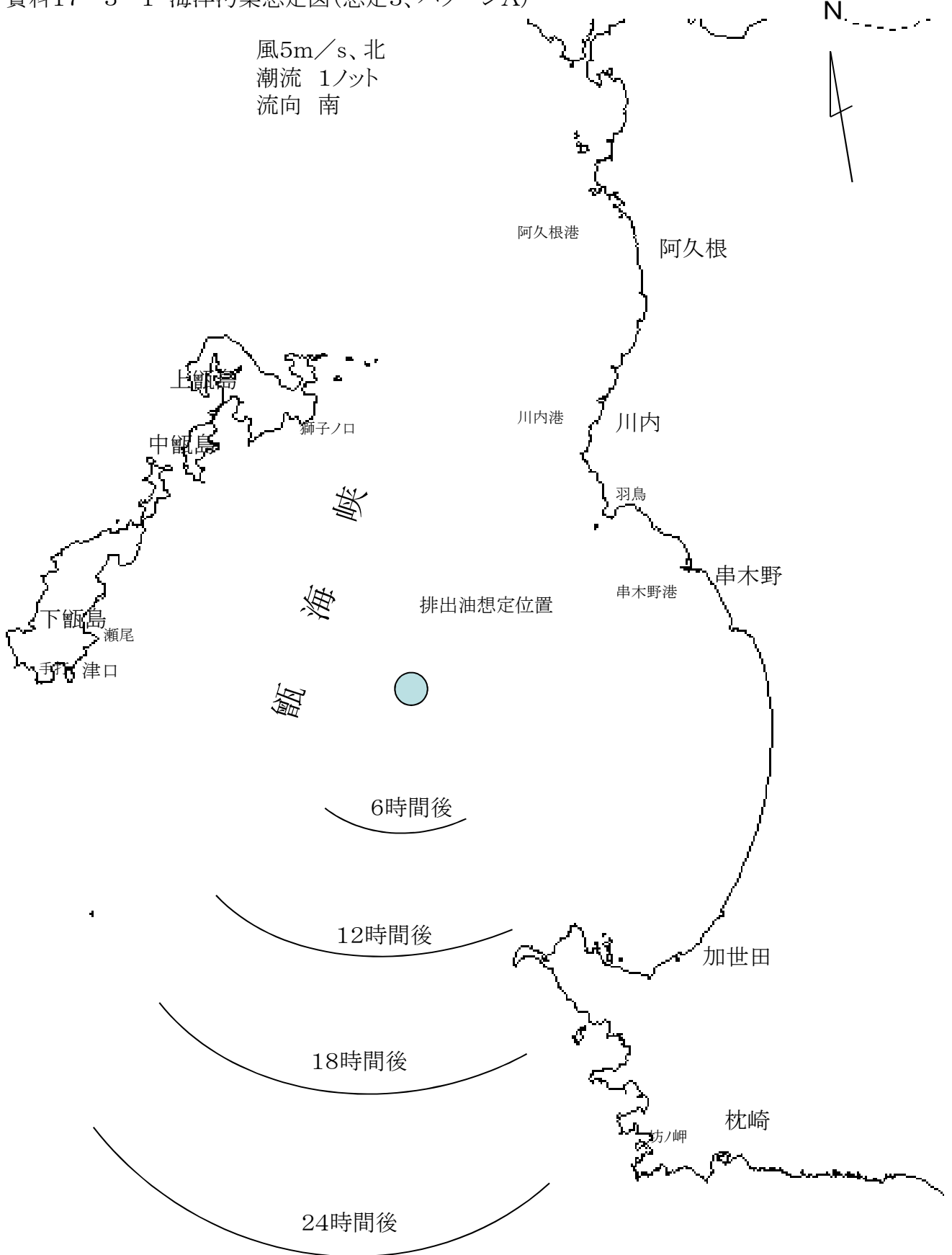


資料17-2-4 海洋汚染想定図(想定2、パターンD)

風5m/s、北西  
潮流 0.8ノット  
上げ潮初期

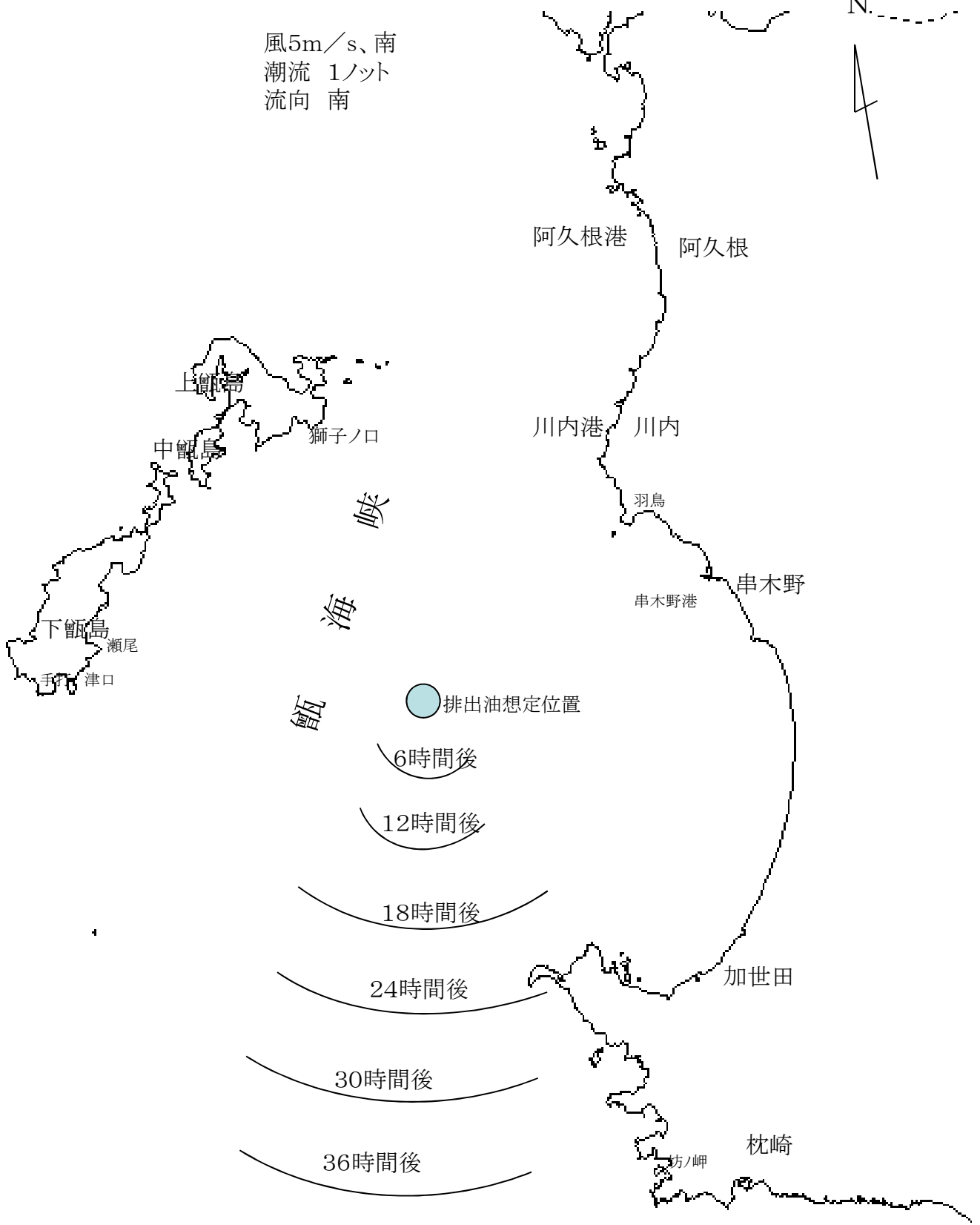
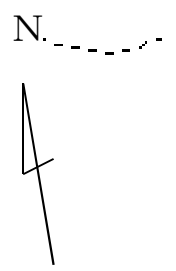


資料17-3-1 海洋汚染想定図(想定3、パターンA)



資料17-3-2 海洋汚染想定図(想定3、パターンB)

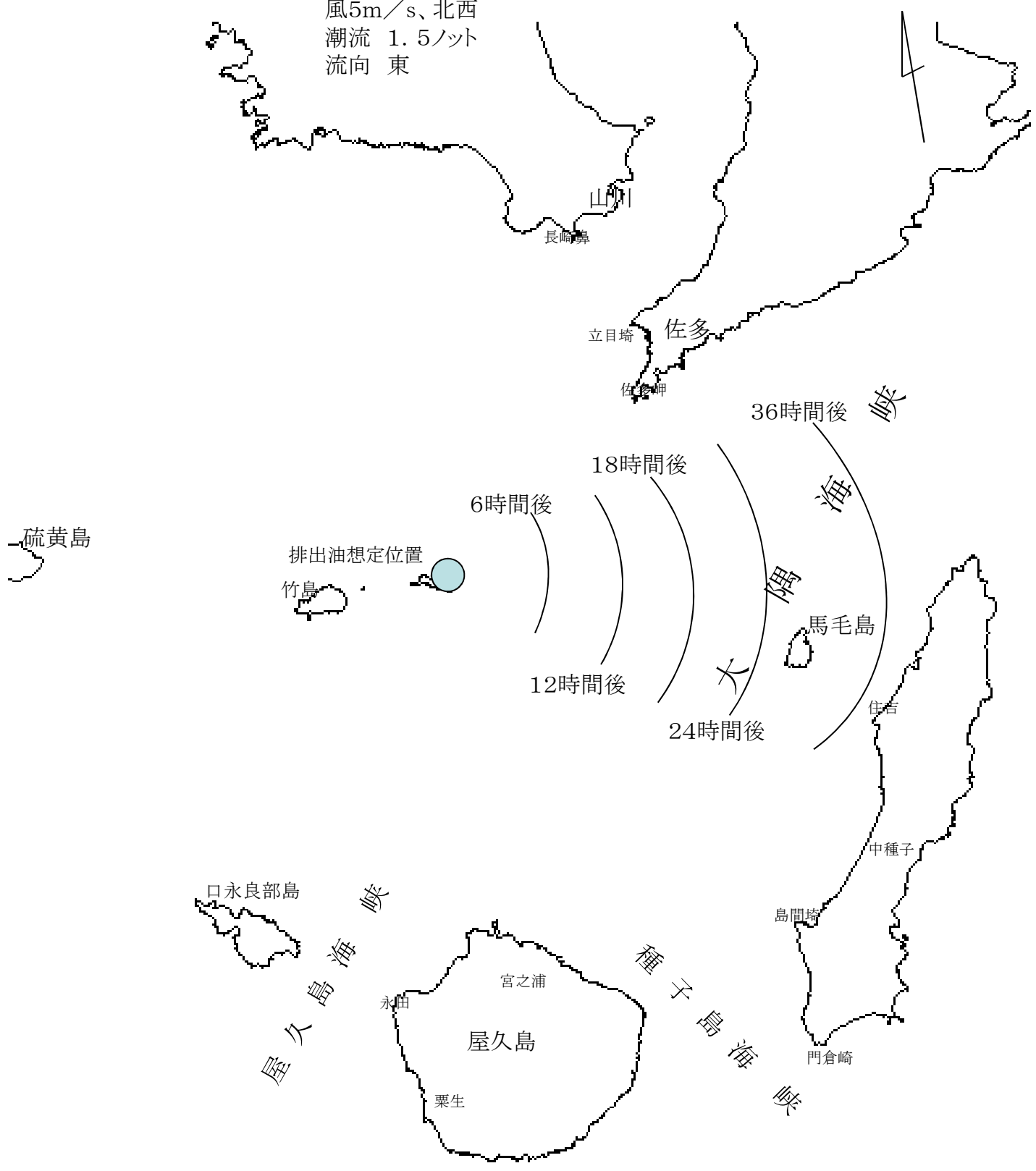
風5m/s、南  
潮流 1ノット  
流向 南



資料17-4-1 海洋汚染想定図(想定4、パターンA)

風5m/s、北西  
潮流 1.5ノット  
流向 東

N



資料17-4-2 海洋汚染想定図(想定4、パターンB)

風5m/s、北西  
潮流 1.5ノット  
流向 東

N



硫黄島

排出油想定位置

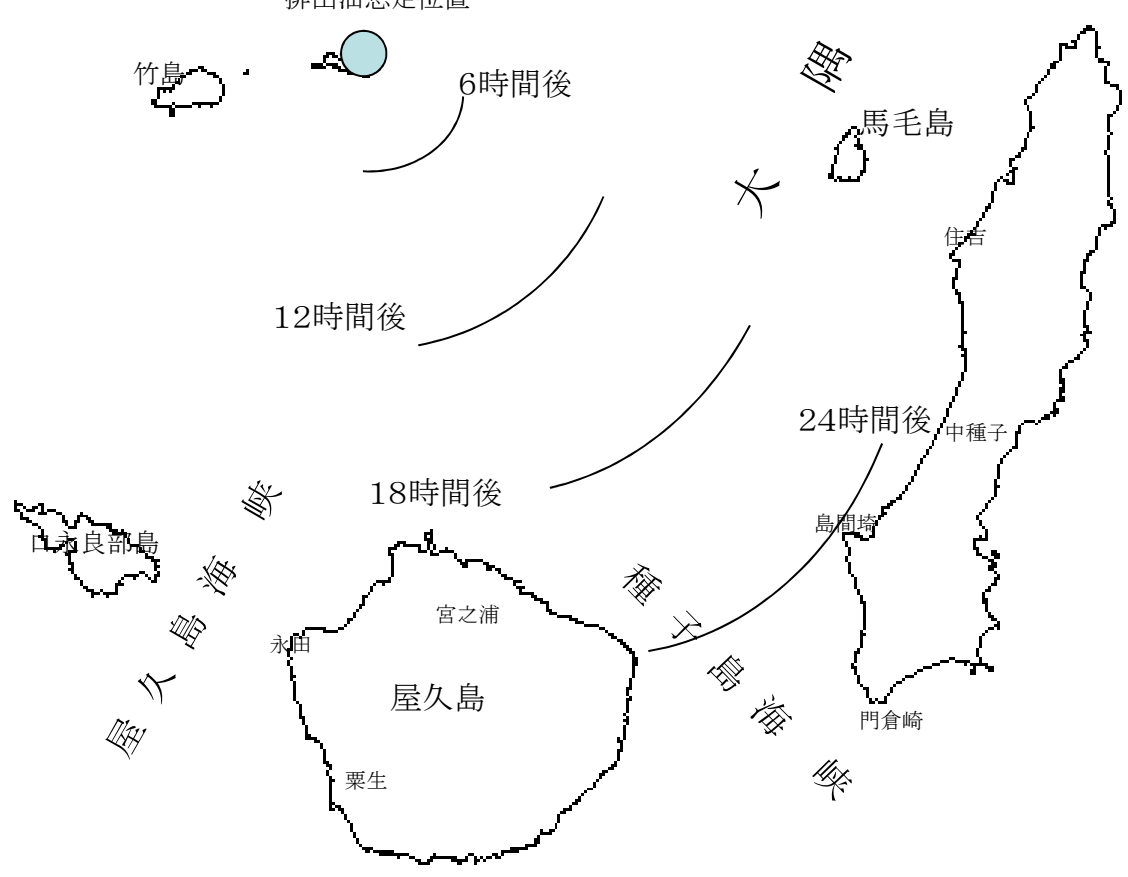


6時間後

12時間後

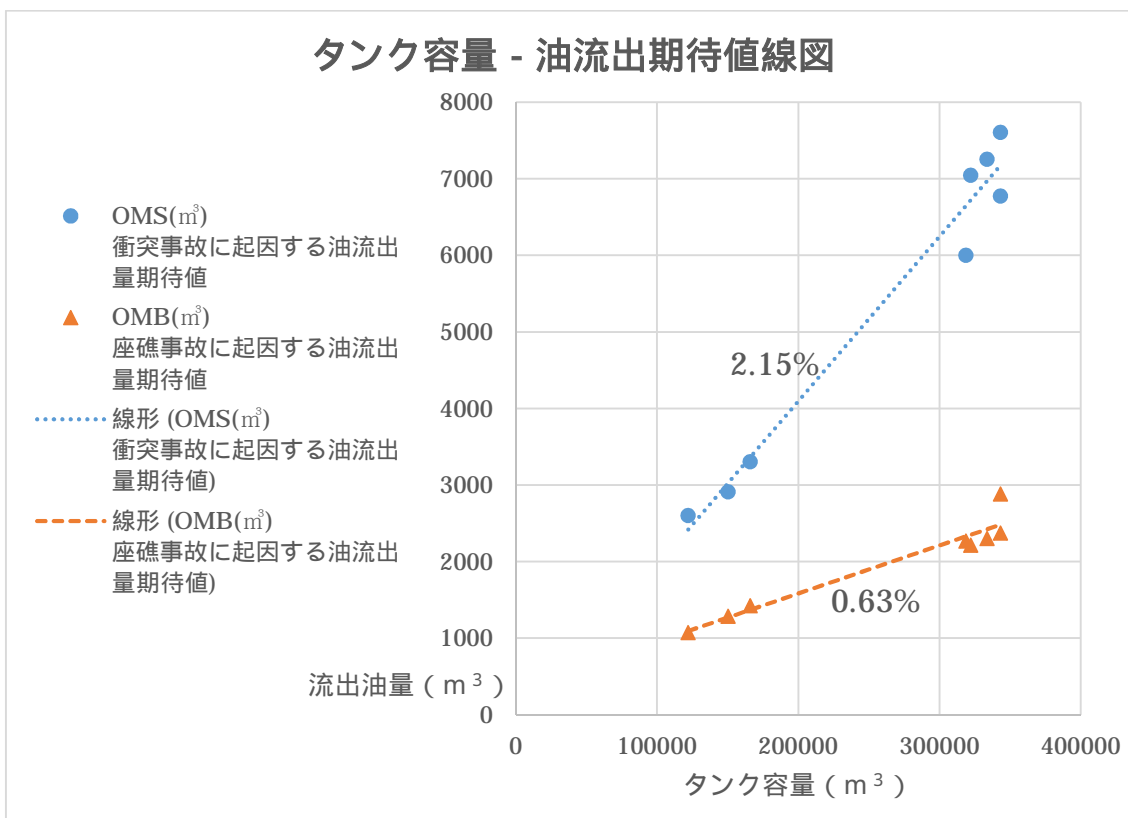
18時間後

24時間後





資料 1 8 ダブルハルタンカーの「油流出期待値線図」



サンプル船（ダブルハルタンカー）のタンク容量及び油流出量の推定結果

SHIP ID	タンク容量 (m <sup>3</sup> )	O <sub>MS</sub> (m <sup>3</sup> ) 衝突事故に起因する油流出量期待値	O <sub>MB</sub> (m <sup>3</sup> ) 座礁事故に起因する油流出量期待値
V 1	318,700	6,003	2,267
V 3	333,600	7,257	2,300
V 4	343,000	6,773	2,371
V 5	322,000	7,045	2,215
V 8	343,000	7,605	2,883
S 9	166,000	3,303	1,423
A 1 0	122,000	2,602	1,072
S A	150,170	2,913	1,286

資料19 有害液体物質の挙動による分類

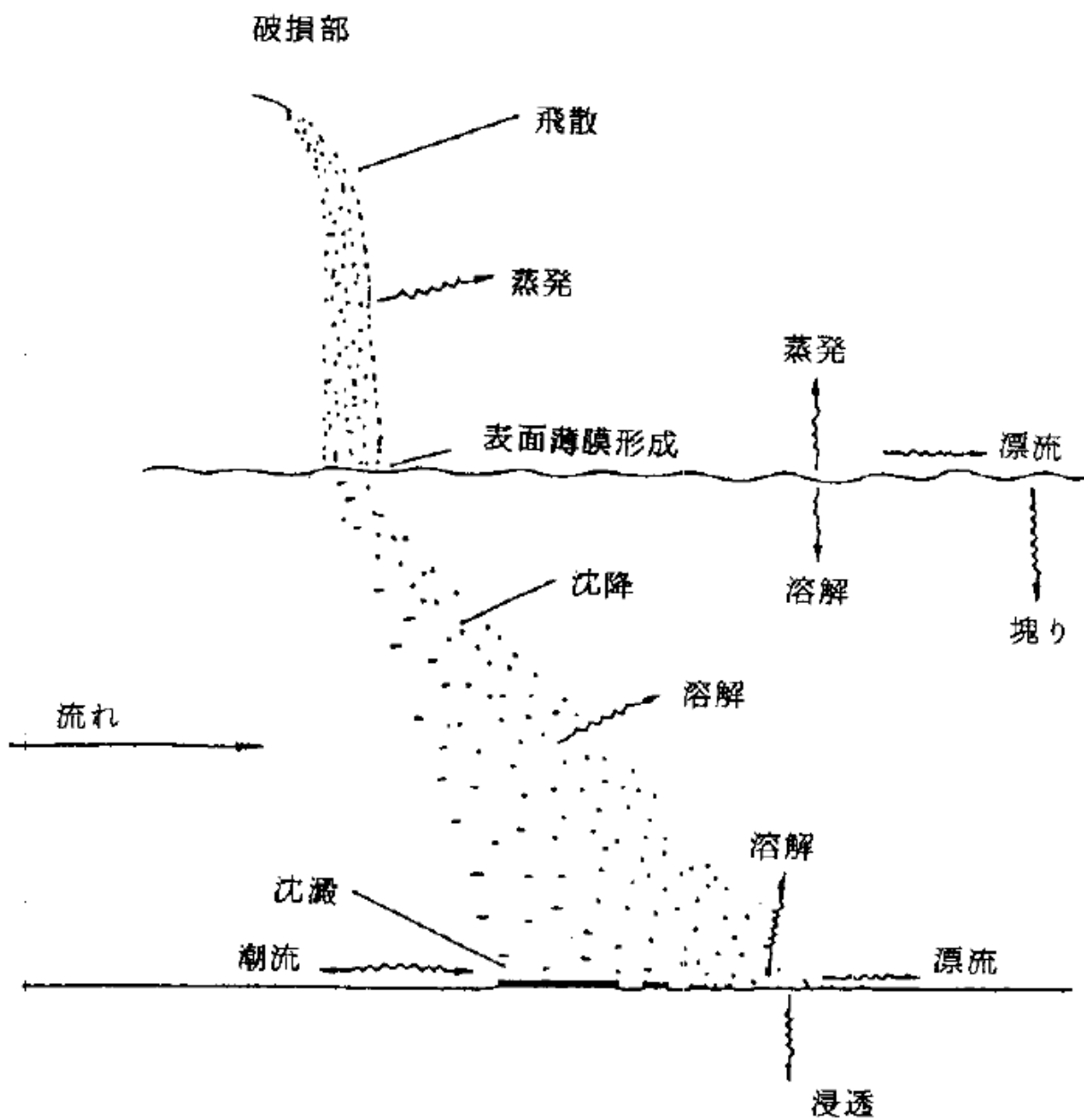
挙動による分類		物質名
蒸発性物質	短時間で大気中に蒸発する物質 (比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg以上の物質)	ベンゼン、メタノール(メチルアルコール)、トルエン、シクロヘキサン、アクリロニトリル、メタクリル酸メチル、エタノール(エチルアルコール)、アセトン、酢酸ビニル、酢酸エチル、メチルエチルケトン、プロパノール(プロピルアルコール)、ヘキサン、アクリル酸メチル、ジメチルアミン
海面浮遊性物質	長時間にわたって海上に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg未満のもの)	キシレン、スチレン、プロピルベンゼン、オクタノール(オクチルアルコール)、オクテン、ジイソプロピルベンゼン、アルキルベンゼン、フタル酸ジオクチル、アクリル酸2エチルヘキシル、ノナノール(ノニアルアルコール)、プロピレン四量体、アクリル酸エチル、アルファメチルスルホン酸、ヘプタン、ブチルアルデヒド、メタクリル酸ブチル、エチルベンゼン、ジイソブチレン、ウンデカノール(ウンデシアルアルコール)、パーム油脂肪酸(ヤシ油脂肪酸)、ジペンテン、塩化アリル、イソホロン
海中漂流性物質	長時間にわたって海中に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水と同じもの)	1,3-シクロペンタジエン二量体
沈降性物質	長時間にわたって海底に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より重いもの)	ジクロロエタン(1,3-ジクロロエタン)、ジフェニルメタンジイソシアネート、エピクロロヒドリン、クロロホルム、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、オルトクロロニトロベンゼン
溶解性物質	短時間で海水中へ溶解する物質 (蒸発性物質に該当しない可溶性物質)	ブタノール(ブチルアルコール)、酢酸、フェノール、水酸化カリウム溶液、エチレングリコール、シクロヘキサノール、アクリル酸、アニリン、酢酸ブチル、ブチレングリコール、メチルブチルケトン、無水酢酸、アセトンシアンヒドリン、ジクロロメタン、ソルビトール溶液、クレゾール、トルエンジイソシアネート、アリルアルコール、ヘキサメチルジアミン溶液、ジメチルホルムアミド、メタクリル酸、ジエチレングリコール、ノネン、ホルムアルデヒド溶液、エチレングリコールモノブチルエーテルアセテート、キシレノール、プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート、トリエタノールアミン、水酸化ナトリウム、ジエタノールアミン、エチレングリコールジアセテート、ジプロピレングリコール、燐酸、エタノールアミン、硫化水素ナトリウム水溶液、酢酸2エトキシエチル、ヘプタノール(ヘプチルアルコール)、ジアセトンアルコール、アルキルベンゼンスルホン酸

資料20 有害液体物質の分類・品目別取扱量(輸送量上位10品目)

平成30年1月～12月輸送実績より  
(資料提供:全国内航タンカー海運組合)

順位	物質	X類物質		Y類物質		Z類物質	
		取扱品目	取扱量(t)	取扱品目	取扱量(t)	取扱品目	取扱量(t)
1		コールタール	754,617	キシレン	2,271,429	酢酸	404,848
2		クレオソート(コールタールから得られたもの)	538,518	ベンゼン(濃度10重量%以上の粗製ベンゼンを含む)	1,847,950	ブチルアルコール 《ターシャリーブチルアルコール》	263,940
3		アルキルベンゼン (アルキル基の炭素数が3又は4のもの)	34,705	スチレン	1,083,130	アセトン	252,620
4		ジイソプロピルベンゼン	24,115	メチルアルコール	697,985	エチルアルコール	250,662
5		ブテンオリゴマー	18,747	トルエン	373,940	酢酸エチル	151,401
6		アルキルベンゼン(アルキル基の炭素数が3又は4のもの及びその混合物に限る)	15,434	エチレングリコール	327,134	メチルエチルケトン	137,734
7		イソアルカン(炭素数が10以上のもの及びその混合物に限る。)	11,262	アクリロニトリル	324,841	イソプロピルアルコール	121,481
8		オレフィン(炭素数が5から7まで又は13以上のもの及びその混合物に限る。)	10,608	アクリル酸	280,551	ブチルアルコール(ブタノール)	107,978
9		ドデセン	9,302	シクロヘキサン	236,882	プロピレングリコールモノアルキルエーテル	42,719
10		アルカン(炭素数が6から9までのもの及びその混合物)	8,311	メタクリル酸メチル	206,662	メチルイソブチルケトン	37,370

資料21 流出後の物質の分散経路













(3) 高粘度油回収ネット

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	ネット名称	製造者	網目の大きさ (mm)	ネット個数 (個)	本体個数 (個)	備考
喜入	喜入海上保安署	SEASWEEPER M-07型	森下化学工業(株)	2×3	1	1	
串木野	串木野国家石油備蓄(株)串木野事業所	SEASWEEPER M-07型	森下化学工業(株)	2×3	2	1	
熊本	熊本海上保安部	SEASWEEPER M-07型	森下化学工業(株)	2×3	1	1	

(4) オイルフェンス展張船

令和2年2月1日現在

担当 部署	船名	機関名	総トン数又は 大きさ (全長×型幅 型深(m))	自航 能力	速力 (ノット)	航行 区域	保有資機材							展張 速度 (m/分)	巻揚 装置	備付 義務	備考		
							オイルフェンス			油処理剤 (L)	油吸着材 (Kg)		油ゲル化 剤 (Kg、L)						
							名称	型	長さ (m)										
日向	しらはま	東西オイルターミナル(株)日 向油槽所	1.1トン	自航	12	平水		A	420	G	432	M	143			有	有		
志布志	あらせ	志布志国家石油備蓄(株)志布 志事業所	10トン	自航	10	沿海	改良型	B	600	G	2,800				30~60	有	有		
天草	協栄丸	天草漁業協同組合牛深総合 支所	1.8トン	自航	15	沿海										無	無		
八代	第十七仁徳丸	有限会社仁徳海運八代石油 基地営業所	19	自航	9	平水		B	1,600	G	360	M	120	P	200	40	無	有	

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

(5) オイルフェンス、油処理剤、油吸着材、油ゲル化剤等

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	オイルフェンス			薬剤その他の資材							オイルスニア (袋)	備考
		型	長さ (m)	備付義務	油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		備付義務		
					型	量 (L)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)			
日向	旭化成(株)日向化学品工場				G	54	M	200			無		
日向	旭化成新港基地(株)	B	500	有	G	921	M	769			有		
日向	庵川漁業協同組合	A	60	無	G	72	M	51			無		
日向	延岡漁業協同組合	A	100	無			M	51			無		
日向	延岡市						M	256			無		
日向	延岡市漁業協同組合浦城支所				G	360	M	90			無		
日向	延岡市消防本部						M	246			無		
日向	(株)日向精錬所	A	400	有	G	720	M	50			有		
日向	(株)長谷川組	A	100	無	G	36	M	50			無		
日向	宮崎県漁業協同組合連合会延岡支所	A	40	無	G	180	M	119			無		
日向	宮崎県漁業協同組合連合会北浦事業所	A	20	無	G	90	M	102			無		
日向	宮崎県北部港湾事務所	A	920	無	G	778	M	231			無		
日向	宮崎県北部港湾事務所延岡駐在所	A	680	無									
日向	宮崎県北部港湾事務所北浦駐在所	A	60	無	G	150	M	150			無		
日向	宮前建設				G	40	M	50			無		
日向	川南漁業協同組合	A	100	無	G	126	M	170			無		
日向	大和開発				G	36	M	100			無		
日向	第一糖業(株)	A	300	有	G	450	M	120			有		
日向	都農漁業協同組合				G	60	M	23			無		
日向	島浦町漁業協同組合	A	200	無	G	324	M	240			無		
日向	東ソー日向(株)	A	400	有			M	194			有		
日向	東西オイルターミナル(株)日向油槽所	A	460	有	G	432	M	143			有		
日向	南日本くみあい飼料(株)	A	100	無							無		
日向	日向海上保安署				G	486	M	187			無		
日向	日向市漁業同組合幸脇支所						F	17					
日向	日向市漁業同組合						M	18			無		
日向	日向市漁業協同組合	A	200	無	G	90	M	300			無		
日向	日向市消防本部	A	100	無			M	50			無		
日向	北浦漁業協同組合宮之浦支所	B	60	無	G	536	M	224			無		
日向	門川漁業協同組合	A	100	無	G	140	M	51			無		
日向	門川町						M	50			無		
日向	(有)オイルリサイクル	A	20	無	G	180	M	180			無		
日向	高鍋町						M	60			無		
日向	新富町						O	5			無		
喜入	JXマリンサービス(株)				G	8,180					無		
喜入	JX喜入石油基地(株)	B	8,120	有	G	5,220	M	4,632			有		

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(L)

担当部署	機関名	オイルフェンス			薬剤その他の資材							オイルスnea (袋)	備考
		型	長さ (m)	備付義務	油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		備付義務		
					型	量 (L)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)			
喜入	喜入海上保安署	B	500	無	G	396	M	34			無		
					S	18							
宮崎	JXTGエネルギー(株)宮崎油槽所	A	360	有	G	432	M	291	L	1,897	有		
宮崎	宮崎県漁業協同組合連合会南郷事業所	B	300	有	G	540	M	340			有		
宮崎	宮崎県漁連日南支所	B	360	有	G	720	M	343			有		
宮崎	宮崎県中部港湾事務所	A	980	無	G	378	R	612			無		
宮崎	宮崎市消防局	A	80	無	G	450	M	325			無		
宮崎	宮崎石油基地(株)	B	500	有	G	306	M	315	P	330	有		
宮崎	宮崎県油津港湾事務所	A	200	無	G	234	M	120			無		
宮崎	宮崎海上保安部				G	396	M	119			無		
					S	360	R	14					
							F	17					
串木野	出水地区消防組合消防本部						M	28			無		
串木野	中越パルプ工業(株)川内工場	A	200	無	G	720	M	60	P	36	無		
串木野	南さつま市消防本部						M	136			無		
串木野	日置市消防本部						M	34			無		
串木野	阿久根地区消防組合消防本部						M	50			無		
串木野	(株)植村組川内支店				G	36	M	34			無		
串木野	九州電力(株)川内発電所	B	700	有	G	2,502	M	530	P	420	有		
		C	600										
串木野	甕島商船(株)						M	157			無		
串木野	(有)仁徳海運南地区海上防災事業所	B	840	有	G	2,300	M	200			有		
串木野	川内市漁業協同組合						M	100			無		
串木野	串木野国家石油備蓄(株)串木野事業所	C	2,300	有	G	147	M	1,600			有	48	
串木野	鹿児島県南薩地域振興局	A	440	無	G	1,116	M	180			無		
串木野	鹿児島県北薩地域振興局	A	520	無	G	756	M	234			無		
串木野	国土交通省九州地方整備局川内川河川事務	A	200	無			M	290			無		
串木野	薩摩川内市役所	A	80	無			M	120			無		
串木野	いちき串木野消防本部	A	140	無			M	27			無		
串木野	串木野海上保安部				G	72	M	68			無		
					S	792	R	34					
							F	51					
熊本	九州地方整備局熊本港湾空港整備事務所(熊本新港)	A	80	無	G	18	M	35			無		
熊本	熊本県県央広域本部宇城地域振興局	A	80	無			M	19			無		
熊本	熊本県県央広域本部土木部	A	40	無			M	127			無		
							F	112					
熊本	熊本県三角港管理事務所	A	600	無	G	100	M	30			無		
熊本	熊本県熊本港管理事務所	A	360	無			M	60			無		

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(L)

担当部署	機関名	オイルフェンス			薬剤その他の資材							オイルスニア (袋)	備考
		型	長さ (m)	備付義務	油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		備付義務		
					型	量 (L)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)			
熊本	熊本県天草広域本部	A	100	無	G	140					無		
熊本	熊本県漁業取締事務所				G	30	O	70			無		
熊本	宇城市	A	105	無							無		
熊本	熊本市						M	30			無		
熊本	宇土市	A	160	無			M	40			無		
熊本	玉名市	A	100	無	G	600	M	80			無		
熊本	三角商事有限会社				G	36	M	30			無		
熊本	熊本市消防局(消防艇搭載分)	A	60	無	G	10	M	10			無		
熊本	宇城広域連合消防本部	A	100	無	G	360	M	200			無		
						F	3						
						R	42						
熊本	天草広域連合消防本部	A	600	無	G	2,540	M	170			無		
熊本	有明広域行政事務組合消防本部	A	120	無			M	85			無		
熊本	三角町漁業協同組合	A	20	無	G	90	M	25			無	2	
熊本	三角町漁業協同組合					R	102						
熊本	株式会社篠崎造船鉄工所	A	30	無	G	36	M	40			無		
熊本	有明町漁業協同組合						M	30			無		
熊本	松藤商事株式会社 三角事業所	A	300	有		220	M	136			有		
熊本	九州電力株式会社 苓北発電所	B	1,220	有	G	900	M	300			有		
熊本	九電産業株式会社 苓北事務所	B	180	有							有		
熊本	熊本海上保安部				S	414	M	187			無		
						F	68						
古仁屋	古仁屋海上保安署				S	378	M	25	P	20	無	2	
						F	34						
古仁屋	海上自衛隊奄美基地分屯地						M	45			無		
古仁屋	大島支庁瀬戸内事務所	B	160	無	G	504	M	170			無		
古仁屋	大島石油(株)古仁屋営業所	A	200	有	G	180	M	30.0			有		
古仁屋	有村商事(株)古仁屋営業所	A	60	無			M	20			無		
古仁屋	九州電力(株)古仁屋発電所	A	200	無	G	504	M	45			無		
古仁屋	瀬戸内漁業協同組合				G	36	M	15			無		
古仁屋	宇検村漁業協同組合						M	5			無		
古仁屋	宇検養殖株式会社						M	15			無		
志布志	志布志国家石油備蓄(株)志布志事業所	B	6,940	有	G	10,780	M	3,120	L	3,060	有	2,790	オイルスニア:2790袋 ×15m
志布志	日本海事興業(株)志布志営業所				G	2,000	M	17			無		
志布志	大町商事(株)志布志港油槽所	A	100	有	G	100	M	30			有		
志布志	志布志海上保安署				G	450	M	85			無		
					S	90							

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス			薬剤その他の資材							オイルスnea (袋)	備考
		型	長さ (m)	備付義務	油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		備付義務		
					型	量 (L)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)			
指宿	株式会社 旭石油	A	240	有	G	400	M	200			有		
指宿	株式会社 吉田石油	A	275	有	G	180	M	54			有		
指宿	株式会社 恒吉石油	B	200	有	G	72	M	25	L	40	有		
指宿	指宿海上保安署	B	100	無	G	540	M	119			無		
							F	34					
							R	34					
指宿	全国漁業協同組合 枕崎油槽所	B	380	有	G	900	M	240			有		
指宿	南薩地域振興局	A	440	無	G	1,098	M	180			無		枕崎保管分貸出不可 360m 山川保管分貸出可80m
指宿	枕崎市漁業協同組合	A	300	無	G	360	M	140			無		
鹿児島	(株)共進組	B	20	無			R	85	P	300	無		海上災害防止セン ター所有
							F	160					
鹿児島	出光興産(株)・JXエネルギー(株)合同事業所	B	1,980	有	G	1,224	M	431			有		東西オイルターミナル と共用
鹿児島	鹿児島地域振興局	B	460	有	G	936	M	810	P	36	有		
鹿児島	鹿児島県始良・伊佐地域振興局建設部(加治木港)	B	320	有	G	126	M	370			有		
鹿児島	鹿児島市船舶局				G	192	M	187					
鹿児島	南国殖産(株)鹿児島油槽所	B	1,080	無	G	360	M	343	P	170	無		
鹿児島	東西オイルターミナル(株)鹿児島油槽所	B	360	有	G	918	M	175	P	144	有		出光興産(株)・JXエネ ルギー(株)合同事業 所と共用
鹿児島	後藤石油(有)	B	40	無	G	54	M	34			無		
鹿児島	林兼石油(株)鹿児島支店	B	300	有	G	198	M	99			有		
鹿児島	岩崎産業(株)	B	25	無	G	18	M	40			無		
鹿児島	日米礦油(株)鹿児島支店				G	72	M	10			無		
鹿児島	鹿児島県漁業協同組合連合会	B	50	無	G	18	M	20			無		
鹿児島	日本海事興業(株)鹿児島営業所				G	5,000	M	10			無		
鹿児島	太陽石油(株)加治木オイルターミナル	A	40		G	216	M	100			有		フェンス状積層型7m ×13基
		B	200	有			O	91					
							R	20					
鹿児島	大島輸送(株)(鹿児島港運協会)				G	90	M	200			無		
鹿児島	鹿児島海上保安部	B	280	無	D	1,062	M	17			無		
					S	252	R	85					
							F	357					
種子島	屋久島電工(株)屋久島事業所	B	380	有	G	280	M	82			有		

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(L)

担当部署	機関名	オイルフェンス			薬剤その他の資材							オイルスニア (袋)	備考
		型	長さ (m)	備付義務	油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		備付義務		
					型	量 (L)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)			
種子島	鹿児島県熊毛支庁	B	140	無	G	288	M	340			無		
種子島	鹿児島県熊毛支庁屋久島事務所	B	80	無	G	90	M	60			無		
種子島	鹿児島県熊毛支庁島間	B	40	無	G	288	M	300			無		
種子島	種子島海上保安署				G	108	M	17			無	5	
種子島	九州電力(株) 種子島第一発電所	A	300	有	S	90	F	340			無		
種子島	出光興産(株)種子島油槽所	A	100	無	G	504	M	45			有		
種子島	九州電力(株) 新種子島発電所	A	300	有	G	156	M	102			無		
種子島	九州電力(株) 新種子島発電所	A	300	有	G	630	M	100			有		
種子島	日米礦油(株)屋久島油槽所	B	30	無	G	108	M	50			無		
種子島	日米礦油(株)種子島油槽所	B	120	無	G	108	M	50			無		
天草	中村石油(株)	A	20	無	G	126	M	100			無		
天草	江崎汽船(株)	B	20	無	G	234	M	100			無		
天草	九州電力株式会社苓北発電所	B	1,020	有	G	900	M	300			有		
天草	天草漁業協同組合牛深総合支所	A	240	有	G	396	M	170	P	57	有		
									L	102			
天草	天草海上保安署				G	324	M	85			無		
							R	17					
							F	17					
八代	JNC株式会社水俣製造所	A	300	有	G	360	M	60			有		
八代	ジャパンオイルネットワーク株式会社八代油槽	B	1,080	有	G	360	M	221			有		
八代	九州地方整備局熊本港湾空港整備事務所(八代港浮桟橋)	A	100	無	G	54	M	98			無		
八代	熊本県南広域本部	A	80	無			M	30			無		
八代	熊本県水俣港管理事務所	A	600	無	G	180	M	135			無		
八代	八代港管理事務所	A	600	無	G	18	M	30			無		
八代	松岡石油株式会社				G	36	M	17			無		
八代	水俣芦北広域行政事務組合消防本部				G	72	M	26			無		
							R	42					
八代	水俣市漁業協同組合				G	15	M	9			無		
八代	東西オイルターミナル株式会社 八代油槽所A地区	B	1,120	有	G	1,699	M	894			有		
八代	東西オイルターミナル株式会社 八代油槽所B地区	B	1,080	有	G	756	M	289			有		
八代	八代漁業協同組合				G	18					無		
八代	八代広域行政事務組合鏡消防署	A	40	無							無		
八代	八代広域行政事務組合消防本部	B	40	無			M	87			無		
		A	60	無			M	169					
八代	八代広域行政事務組合八代消防署	A	20	無			M	83			無		
		B	40	無									
八代	氷川町	A	20	無	S	36	M	25			無		
八代	有限会社仁徳海運八代石油基地営業所	B	1,600	有	G	360	M	120	P	200	有		

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(L)

担当部署	機関名	オイルフェンス			薬剤その他の資材							オイルスニア (袋)	備考
					油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		備付義務		
		型	長さ (m)	備付義務	型	量 (L)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)			
八代	八代海上保安署				G	450	M	17			無		
					S	54	R	17					
							F	102					
奄美	鹿児島県大島支庁 沖永良部事務所	A	120	有	G	900	M	340			有		
奄美	和泊町役場	B	100	有			M	306			有		
奄美	九州電力 新知名発電所	A	300	有	G	270	M	150			有		
奄美	有村商事株式会社 沖永良部営業所	A	20	無	G	108	M	34			無		
奄美	鹿児島県大島支庁 徳之島事務所	A	200	有	G	396	M	238			有		
		A	120		G	540	M	360					
奄美	九州電力 新徳之島発電所	A	300	有	G	630	M	100			有		
奄美	竹山産業				G	60	M	20			無		
奄美	大島石油株式会社 徳之島営業所	A	180	無	G	180	M	60			無		
奄美	有村商事 徳之島営業所	B	200	有	G	378	M	50			有		
奄美	神田運送	A	120	無	G	594	M	360			無	県の資器材を管理している(平土野港用)	
奄美	鹿児島県大島支庁沖永良部事務所	A	160	有	G	972	M	470			有		
奄美	九州電力(株)新与論発電所	A	300	有	G	630	M	100			有		
奄美	有村商事(株)与論事業所				G	54	M	20			無		
奄美	竹山建設株式会社	A	40	無	G	54	M	17			無		
奄美	奄美海上保安部	B	260	無	G	180	F	81			無	20	
					S	90	R	34					
					D	1,332	O	48					
奄美	吉田商事(株)前肥田貯蔵所						M	10			無		
奄美	昭和シェル石油(株)奄美基地(大島石油運営管	A	80	無	G	540	M	34			無		
奄美	奄美市笠利総合支所	B	80	有	G	360	M	85			有		
奄美	竹山産業開発(株)屋入油槽所	A	80	無	G	108	M	119			無		
奄美	大豊石油(株)	B	80	無	G	243	F	30			無		
奄美	有村商事(株)番屋油槽所	A	180	無	G	252	M	30			無		
奄美	九州電力(株)竜郷発電所	A	460	有	G	630	M	300			有		
奄美	龍郷町役場	A	80	有	G	396	M	15			有		
奄美	大島石油(株)奄美油槽所	A	280	有	G	414	M	90			有		
奄美	九州電力(株)名瀬発電所	A	400	有	G	504	M	45			有		
奄美	鹿児島県大島支庁	A	420	有	G	252	M	136			有		
奄美	喜界消防分署						M	51			無		
奄美	高島運送店						M	10			無		
奄美	(有)郡石油	A	80	無	G	180	M	30			無		
奄美	有村商事(株)喜界営業所	B	300	有	G	504	M	50			有		
奄美	九州電力(株)新喜界発電所				G	414	M	140			無		

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(L)



担当部署	機関名	オイルフェンス			薬剤その他の資材							オイルスニア (袋)	備考
		型	長さ (m)	備付義務	油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		備付義務		
					型	量 (L)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)			
奄美	喜界島漁業協同組合				G	18	M	5			無		
奄美	大島支庁喜界事務所	A	140	有	G	342	M	289			有		港湾用
		A	120				M	90					早町漁港

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

## (6) 作業船

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
日向	旭化成新港基地(株)	新港丸	2.8	26	沿海	8				
日向	(株)日向精錬所	晴海	0.5	5	平水	4				
日向	第一糖業(株)	セブン1号	5.69	25	沿海	8				
日向	第一糖業(株)	しらはま	1.1	12	平水	9				
喜入	JXマリンサービス(株)	つわぶき	14	9.4	平水	1				作業船兼オイルフェンス展張船
喜入	JXマリンサービス(株)	きく	16	9	平水	1				作業船兼オイルフェンス展張船
喜入	JXマリンサービス(株)	さくら	15	9.2	平水	1				作業船兼オイルフェンス展張船
喜入	JXマリンサービス(株)	うめ	15	8.6	平水	1				作業船兼オイルフェンス展張船
宮崎	JXTGエネルギー(株)宮崎油槽所	95フェニックス丸	5トン未満	18	沿海	6				
宮崎	宮崎県漁連日南支所	18漁連丸	34	10	沿海	6				
宮崎	宮崎県中部港湾事務所	TUBE号	0.7		沿海	6				
宮崎	宮崎石油基地(株)	宮崎石油基地号	1.44		平水	6				
宮崎	宮崎県油津港湾事務所	ひろと	5	19	沿海	12				

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
串木野	中越パルプ工業(株)川内工場	さつき丸	0.4	8	沿海	4				
串木野	九州電力(株)甕島第一発電所	未来丸	1.1	25	沿海	5				
串木野	(有)仁徳海運南地区海上防災事業所	たかちほ	14	9	沿海	4				
鹿児島	出光興産(株)・JXエネルギー(株)合同事業所	たにやま1号	5.29	10	平水	6				東西オイルターミナル(株)鹿児島油槽所と共有
鹿児島	出光興産(株)・JXエネルギー(株)合同事業所	たにやま2号	5.29	10	平水	6				東西オイルターミナル(株)鹿児島油槽所と共有
鹿児島	鹿児島市船舶局	さくらじま	6.14	8	平水	8				
鹿児島	南国殖産(株)鹿児島油槽所	レインボー	1.2	2.5	平水	6				
鹿児島	東西オイルターミナル(株)鹿児島油槽所	たにやま1号	5.29	10	平水	6				出光興産(株)・JXエネルギー(株)合同事業所と共有
鹿児島	東西オイルターミナル(株)鹿児島油槽所	たにやま2号	5.29	10	平水	6				出光興産(株)・JXエネルギー(株)合同事業所と共有
種子島	九州電力(株) 種子島第一発電所	トビウオMK-II	0.9	17	沿海	5				
種子島	九州電力(株) 新種子島発電所	新種子島丸	0.6	10	平水	5				
天草	九州電力株式会社 苓北発電所	第8光栄丸	16.4	7	沿海	2				
天草	九州電力株式会社 苓北発電所	苓陽	19.8	14.5	沿海	6	4000×1 2000×1	6000		

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
天草	天草漁業協同組合牛深総合支所	くたま丸	1.7	15	沿海	6				
八代	ジャパンオイルネットワーク株式会社八代油槽所	ありあけ丸	0.9	17	平水	6				
八代	東西オイルターミナル株式会社 八代油槽所A地区	しらぬい	1	10	平水	6				
八代	東西オイルターミナル株式会社 八代油槽所B地区	コスモ丸	2.7	7	平水	6				
奄美	九州電力 新徳之島発電所	ブルーマリンⅡ	0.9	10	沿海	5				
奄美	九州電力(株)新与論発電所	サンパナウル	5トン未満	10	沿海	5				
志布志	石油天然ガス・金属鉱物資源機構志布志国家石油備蓄基地事務所	ごんげん	19	13	沿海	1	1500×1	1400×1		
指宿	枕崎市漁業協同組合	第二十一協洋丸	19	8	平水	2				
指宿	枕崎市漁業協同組合	第二十八協洋丸	19	8	平水	3				
指宿	株式会社 旭石油	第三十八旭丸	19	7	平水	2				
奄美	有村商事(株)番屋油槽所	かの号	1368	非自航	沿海	6				作業台船
奄美	有村商事(株)番屋油槽所	栄光号	963	非自航	沿海	6				作業台船
奄美	九州電力(株)竜郷発電所	かもめ丸	5.99	13	沿海	5				

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗 組 員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
奄美	大島石油(株)奄美油槽所	大油丸	12	5	沿海	5				
奄美	九州電力(株)新知名発電所	フリージア	1	8	沿海	5				
奄美	九州電力(株)新与論発電所	サンパナウル	5.99	10	沿海	5				





## (9) グラブ船、ガット船等

令和2年2月1日現在

担当部署	定係地	機関名	船名	用途	トン数	自航・ 非自航の別	航行区域	備考
日向	(株)児玉組	細島港	第三高千穂号	ガットバージ	436	非自航	沿海	
日向	(株)児玉組	細島港	第八高千穂号	ガットバージ	810	非自航	沿海	
宮崎	(株)幸洋建設工業	宮崎港	第一幸洋	起重機兼ガットバージ	1660	自航	沿海	業務により全国を回航しているため、 宮崎港に在泊はしていない。
宮崎	(株)幸洋建設工業	宮崎港	第三幸洋	起重機兼ガットバージ	729	自航	沿海	業務により全国を回航しているため、 宮崎港に在泊はしていない。
宮崎	(株)幸洋建設工業	宮崎港	第八幸洋	ガットバージ	1172	自航	沿海	業務により全国を回航しているため、 宮崎港に在泊はしていない。
串木野	(株)甌洲	串木野港	第一甌洲	ガット船	199	自航	沿海	
鹿児島	(有)南国砂利	鹿児島港	太平丸	ガット船	499	自航	沿海	
鹿児島	(有)南国砂利	鹿児島港	第三十一大昭丸	ガット船	499	自航	沿海	
鹿児島	(有)濱元海運	鹿児島港	正栄号	ガットバージ	122	非自航	沿海	
鹿児島	東邦鉱業	鹿児島港	第八東邦丸	ガット船	499	自航	沿海	
鹿児島	大道海運	鹿児島港	第二誠光丸	ガット船	498	自航	沿海	
鹿児島	(株)千原海事	鹿児島港	矢矧一号	ガットバージ	600	非自航	沿海	
志布志	山佐産業(株)	志布志港	なんよう	起重機兼ガットバージ	456	非自航	沿海	
熊本	(有)永木海運	松島	第六光栄丸	ガット船	187	自航	沿海	
熊本	(株)隆勢	三角港	第八大英丸	ガット船	499	自航	沿海	
熊本	(有)村上工業	三角港	八光一号	ガットバージ	597	非自航	沿海	
熊本	(有)村上工業	三角港	八光二号	起重機兼ガットバージ	577	非自航	沿海	
熊本	(有)村上工業	三角港	八光七号	起重機兼ガットバージ	1064	非自航	沿海	



担当部署	定係地	機関名	船名	用途	トン数	自航・ 非自航の別	航行区域	備考
熊本	(有)村上工業	三角港	八光十一号	バックホウ船	224	非自航	沿海	
熊本	(有)村上工業	三角港	八光二十一号	起重機兼ガットバージ	395	非自航	沿海	
熊本	(有)村上工業	三角港	みすみ	起重機兼ガットバージ	1037	非自航	沿海	
熊本	(有)山本建設工業	松島	第26松島	起重機兼ガットバージ	712	非自航	沿海	
熊本	(有)川上海運	松島	大成	ガットバージ	672	非自航	沿海	
熊本	(株)住吉	龍ヶ岳	第二十八明力丸	ガットバージ	480	非自航	沿海	
熊本	(株)住吉	龍ヶ岳	第五十八明力丸	ガットバージ	829	非自航	沿海	
熊本	(株)住吉	龍ヶ岳	第七十八明力丸	ガットバージ	209	非自航	沿海	
熊本	(株)住吉	龍ヶ岳	第十八植福号	ガットバージ	1020	非自航	沿海	
奄美	奄美産業開発(株)	名瀬港	第二南西丸	ガット船	409	自航	沿海	
奄美	奄美産業開発(株)	名瀬港	平和丸	ガット船	409	自航	沿海	
奄美	(株)三起海運	和泊港	第二明彦丸	ガット船	497	自航	沿海	

## (10) タンクローリー車

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	数量			備考
		容量(KL)	台数	容量計(KL)	
日向	(有)オイルリサイクル	7	2	14	
宮崎	喜楽鉱業(株)宮崎営業所	4.2	2	8.4	
宮崎	喜楽鉱業(株)宮崎営業所	6	3	18	
鹿児島	(有)鹿児島廃油処理センター	4.8	1	4.8	
鹿児島	(有)鹿児島廃油処理センター	4	1	4	
鹿児島	(有)鹿児島廃油処理センター	3.2	1	3.2	
鹿児島	(株)大進産業	14	1	14	
鹿児島	(株)大進産業	8	1	8	
鹿児島	(株)大進産業	4	4	16	
鹿児島	(株)大進産業	3	1	3	
鹿児島	大町商事(株)	16	1	16	
鹿児島	大町商事(株)	4	2	8	
鹿児島	大町商事(株)	3	1	3	
串木野	(有)三愛サービス	14	1	14	
串木野	(有)三愛サービス	12	1	12	

担当部署	機関名	数量			備考
		容量(KL)	台数	容量計(KL)	
串木野	(有)三愛サービス	8	1	8	
奄美	日之出環境開発	4	1	4	

## (11) 強力吸引車、バキュームカー

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	数量				備考
		種類	容量(KL)	台数	容量計(KL)	
日向	(有)オイルリサイクル	バキューム	7	2	14	
日向	(有)旭ケミカル	バキューム	7.6	13	99	
宮崎	喜楽鉱業(株)宮崎営業所	バキューム	8	1	8	
宮崎	喜楽鉱業(株)宮崎営業所	バキューム	12	1	12	
串木野	(有)三愛サービス	バキューム	3.6	1	3.6	
串木野	(有)三愛サービス	バキューム	6.5	6	39.1	
鹿児島	(有)鹿児島廃油処理センター	バキューム	4.8	1	4.8	
鹿児島	(有)鹿児島廃油処理センター	バキューム	4	1	4	
鹿児島	(有)鹿児島廃油処理センター	バキューム	3.2	1	3.2	
鹿児島	(株)大進産業	バキューム	14	1	14	
鹿児島	(株)大進産業	バキューム	8	1	8	
鹿児島	(株)大進産業	バキューム	6	2	12	
鹿児島	(株)大進産業	バキューム	7	1	7	
鹿児島	(株)大進産業	バキューム	4	1	4	
奄美	日之出環境開発	バキューム	6	1	6	
奄美	日之出環境開発	バキューム	4.2	1	4.2	
奄美	日之出環境開発	バキューム	10	1	10	

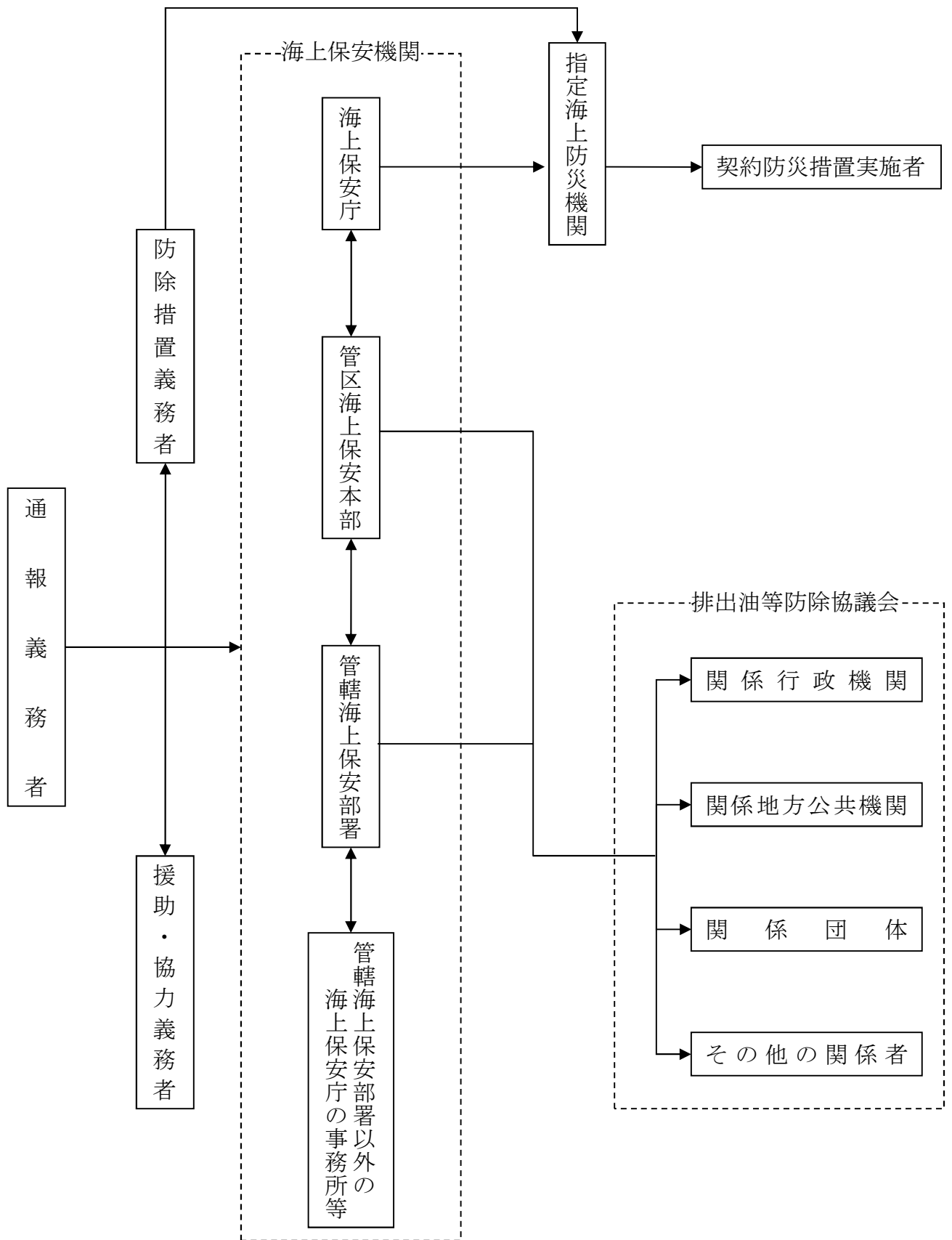


## (13) その他

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	器材名	性能等
宮崎	宮崎石油基地(株)	化学消火剤(エアフォーム)	数量:200L
奄美	鹿児島県大島支庁 徳之島事務所	2tトラック	資機材搬送用
鹿児島	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×2
宮崎	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×2
串木野	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×2
熊本	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×2
奄美	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×3
志布志	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×2
喜入	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×2
八代	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×1
日向	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×2
古仁屋	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×1
指宿	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×1
天草	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×1
種子島	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネヤス) ×1

資料 2 3 - 1 連絡系統図



## 資料 2 3 - 2 関係機関の連絡先

令和2年2月1日現在

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
<b>海上保安機関</b>			
海上保安庁	第十管区海上保安本部	099-250-9800	
海上保安庁	鹿児島海上保安部	099-222-6681	
海上保安庁	種子島海上保安署	0992-22-0118	
海上保安庁	喜入海上保安署	099-345-0125	
海上保安庁	志布志海上保安署	099-472-4999	
海上保安庁	指宿海上保安署	0993-34-1000	
海上保安庁	熊本海上保安部	0964-52-3103	
海上保安庁	八代海上保安署	0965-37-1477	
海上保安庁	天草海上保安署	0969-73-4999	
海上保安庁	宮崎海上保安部	0987-22-3021	
海上保安庁	日向海上保安署	0982-52-8695	
海上保安庁	串木野海上保安部	0996-32-3592	
海上保安庁	奄美海上保安部	0997-52-5811	
海上保安庁	古仁屋海上保安署	0997-72-2999	
海上保安庁	鹿児島航空基地	0995-58-2541	
<b>鹿児島湾・志布志湾排出油等防除協議会</b>			
関係行政機関	九州地方整備局鹿児島港湾・空港整備事務所	099-223-3296	
関係行政機関	九州地方整備局志布志港湾事務所	099-472-3831	
関係地方公共団体	鹿児島県危機管理局消防保安課	099-286-2262	
関係地方公共団体	鹿児島県商工労働水産部水産振興課	099-286-3439	
関係地方公共団体	鹿児島県警察本部警備部警備課	099-206-0110	
関係地方公共団体	鹿児島地域振興局建設部建設総務課	099-805-7308	
関係地方公共団体	大隅地域振興局建設部	0994-52-2176	
関係地方公共団体	大隅地域振興局建設部河川港湾課志布志市駐在機関	099-473-1651	
関係地方公共団体	垂水市総務課	0994-32-1097	
関係地方公共団体	垂水市消防本部	0994-32-1019	
関係地方公共団体	鹿屋市安心安全課	0994-31-1124	
関係地方公共団体	霧島市安心安全課	0995-64-0997	
関係地方公共団体	始良市危機管理課	0995-66-3063	
関係地方公共団体	志布志市総務課	099-474-1111	
関係地方公共団体	鹿児島市消防局	099-222-0960	
関係地方公共団体	鹿児島市危機管理課	099-216-1213	
関係地方公共団体	大崎町総務課	099-476-1111	
関係地方公共団体	東串良町総務課	0994-63-3131	
関係地方公共団体	大隅曽於地区消防組合	0994-82-0579	
関係地方公共団体	大隅肝属地区消防組合	0994-52-1193	
関係事業者等	志布志石油備蓄株式会社志布志事業所	0994-63-7722	
関係地方公共団体	錦江町総務課	0994-22-0511	
関係地方公共団体	南大隅町総務課	0994-24-3111	
関係地方公共団体	肝付町総務課	0994-65-2511	
関係地方公共団体	指宿市危機管理課	0993-22-2111	
関係地方公共団体	指宿南九州消防組合警防課	0993-22-5111	
関係地方公共団体	始良市消防本部警防課	0995-63-3818	
関係地方公共団体	霧島市消防局	0995-64-0119	



区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係団体	鹿児島県漁業協同組合連合会	099-253-7811	
関係団体	鹿児島港運協会	099-226-2611	
関係事業者等	鹿児島船用品(株)	099-222-9121	
関係団体	鹿児島給油船協会(林兼石油)	099-258-3939	
関係事業者等	南国殖産(株)鹿児島油槽所	099-261-2511	
関係事業者等	東西オイルターミナル(株)鹿児島油槽所	099-262-3290	
関係事業者等	太陽石油(株)加治木オイルターミナル	0995-63-4747	
関係事業者等	出光興産(株)・JXエネルギー(株)合同事業所	099-262-2711	
関係事業者等	JX喜入石油基地(株)環境安全グループ	099-345-1139	
関係事業者等	JXマリンサービス(株)	099-345-2514	
関係団体	鹿児島県旅客船協会	099-222-2352	
関係団体	鹿児島県内航海運組合	099-222-8617	
関係事業者等	日本ガス株式会社	099-262-5711	
<b>薩摩半島南部地区排出油等防除協議会</b>			
関係地方公共団体	南薩地域振興局	0993-52-1325	
関係地方公共団体	枕崎警察署	0993-72-0110	
関係地方公共団体	指宿市	0993-22-2111	
関係地方公共団体	枕崎市	0993-72-1111	
関係地方公共団体	南九州市頰娃支所	0993-36-1111	
関係地方公共団体	南九州市	0993-83-2511	
関係地方公共団体	指宿南九州消防組合	0993-22-5111	
関係地方公共団体	枕崎市消防本部	0993-72-0049	
関係事業者等	全国漁業協同組合連合会枕崎油槽所	0993-72-9611	
関係事業者等	(株)旭石油	0993-72-1321	
関係事業者等	増田石油(株)枕崎営業所	0993-72-0204	
関係事業者等	枕崎船渠(株)	0993-72-1215	
関係事業者等	五洋建設(株)鹿児島支店	099-229-0280	
関係事業者等	(株)森山(清)組鹿児島営業所	099-252-1313	
関係事業者等	枕崎水産振興会	0993-72-2111	
関係事業者等	枕崎陸海会	0993-72-3903	
関係事業者等	枕崎翔洋会	0993-72-4377	
関係事業者等	立神好友会	0993-72-6858	
関係事業者等	夕風会	0993-72-8221	
関係事業者等	かもめ会	0993-73-2836	
関係団体	枕崎市漁業協同組合	0993-72-2111	
関係団体	かいゑい漁業協同組合	0993-32-2056	
関係団体	川尻船主会	0993-32-5241	
関係地方公共団体	南九州市水産振興会	0993-38-0534	
関係事業者等	黒田石油	0993-38-0070	
関係事業者等	(有)川畑石油	0993-38-0012	
<b>熊本県排出油等防除協議会</b>			
関係行政機関	国土交通省九州地方整備局熊本港湾・空港整備事務所	096-357-0222	
関係行政機関	国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所	0965-32-4135	
関係地方公共団体	熊本県農林水産部水産局水産振興課	096-333-2455	
関係地方公共団体	熊本県総務部消防保安課	096-333-2116	
関係地方公共団体	熊本県知事公室危機管理防災課	096-333-2115	
関係地方公共団体	熊本県熊本港管理事務所	096-329-4411	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	熊本県八代港管理事務所	0965-37-0338	
関係地方公共団体	熊本県三角港管理事務所	0964-52-2079	
関係地方公共団体	熊本県水俣港管理事務所	0966-63-2449	
関係地方公共団体	熊本県漁業取締事務所	0964-52-2183	
関係地方公共団体	熊本県県央広域本部土木部	096-273-9632	
関係地方公共団体	熊本県県南広域本部（八代地域振興局）	0965-33-3149	
関係地方公共団体	熊本県県南広域本部芦北地域振興局	0966-82-2522	
関係地方公共団体	熊本県県央広域本部宇城地域振興局	0964-32-2051	
関係地方公共団体	熊本県天草広域本部（天草地域振興局）	0969-22-4213	
関係地方公共団体	熊本県県北広域本部玉名地域振興局	0968-74-2112	
関係地方公共団体	熊本県警察本部	096-381-0110	
関係地方公共団体	八代警察署	0965-33-0110	
関係地方公共団体	上天草警察署	0964-56-0110	
関係地方公共団体	水俣警察署	0966-62-0110	
関係地方公共団体	宇城警察署	0964-33-0110	
関係地方公共団体	熊本南警察署	096-326-0110	
関係地方公共団体	熊本市消防局（南消防署）	096-363-7174	
関係地方公共団体	八代広域行政事務組合消防本部	0965-32-9227	
関係地方公共団体	八代市消防団	0965-33-5900	
関係地方公共団体	宇城広域連合消防本部	0964-22-6221	
関係地方公共団体	宇城市消防団三角方面隊	0964-53-1111	
関係地方公共団体	天草広域連合消防本部	0969-22-3305	
関係地方公共団体	上天草市消防団	0964-26-5544	
関係地方公共団体	水俣芦北広域行政事務組合消防本部	0966-63-1191	
関係地方公共団体	水俣市消防団	0966-61-1604	
関係地方公共団体	有明広域行政事務組合消防本部	0968-73-5283	
関係団体	熊本県漁業協同組合連合会	096-329-8800	
関係団体	八代漁業協同組合	0965-37-1757	
関係団体	水俣市漁業協同組合	0966-63-3355	
関係団体	三角漁業協同組合	0964-52-3037	
関係団体	天草漁業協同組合 上天草総合支所	0964-57-0336	
関係団体	天草漁業協同組合 苓北支所	0969-35-0050	
関係団体	有明町漁業協同組合	0969-54-0124	
関係団体	日奈久漁業協同組合	0965-38-0233	
関係団体	松尾漁業協同組合	096-329-7052	
関係事業者等	日本通運(株)八代支店	0965-37-3700	
関係事業者等	三角海運(株)	0964-53-1333	
関係事業者等	ジェネック(株)八代営業所	0965-37-3541	
関係事業者等	南九州センコー(株)	0966-63-4117	
関係事業者等	仁徳海運八代石油基地営業所	0965-37-0741	
関係事業者等	九商フェリー(株)熊本支店	096-329-6111	
関係事業者等	熊本フェリー(株)	096-311-4330	
関係事業者等	パシフィック・レーンセンター(株)八代事業所	0965-37-3241	
関係事業者等	三角商事(有)	0964-52-2630	
関係事業者等	(株)島児屋	0965-35-2181	
関係団体	熊本旅客船協会	0964-52-2303	
関係団体	熊本県海運組合	0969-56-2928	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	東西オイルターミナル(株)八代油槽所	0965-37-0121	
関係事業者等	ジャパソイルネットワーク(株)八代油槽所	0965-37-0858	
関係事業者等	(株)Misumi八代支店	0965-37-0131	
関係事業者等	松岡石油(株)	0965-43-9021	
関係事業者等	松藤商事(株)三角事業所	0964-52-3051	
関係事業者等	熊本石油(株)三角営業所	0964-52-2219	
関係事業者等	熊本ドック(株)	0966-37-2151	
関係事業者等	JNC(株)水俣製造所	0966-63-2116	
関係事業者等	(株)篠崎造船鉄工所	0964-52-2703	
関係事業者等	九州電力(株)苓北発電所	0969-35-2131	
関係事業者等	九電産業(株)苓北事業所	0969-35-1811	
関係地方公共団体	熊本市	096-328-2490	
関係地方公共団体	八代市	0965-33-4112	
関係地方公共団体	宇土市	0964-22-1111	
関係地方公共団体	天草市	0969-23-1111	
関係地方公共団体	玉名市	0968-75-1130	
関係地方公共団体	水俣市	0966-61-1604	
関係地方公共団体	氷川町	0965-52-7111	
関係地方公共団体	宇城市	0964-32-1766	
関係地方公共団体	苓北町	0969-35-1111	
関係地方公共団体	上天草市	0964-26-5544	
関係地方公共団体	長洲町	0968-78-3104	
関係地方公共団体	芦北町	0966-82-2511	
関係地方公共団体	津奈木町	0966-78-3111	
<b>宮崎県南部排出油防除協議会</b>			
関係行政機関	九州地方整備局宮崎港湾・空港整備事務所	0985-25-5375	
関係行政機関	九州運輸局宮崎運輸支局	0985-63-2513	
関係地方公共団体	宮崎県警察本部	0985-31-0110	
関係地方公共団体	宮崎県総務部危機管理局	0985-26-7064	
関係地方公共団体	宮崎県農政水産部漁村振興課	0985-26-7148	
関係地方公共団体	宮崎県県土整備部港湾課	0985-26-7188	
関係地方公共団体	宮崎市	0985-21-1730	
関係地方公共団体	日南市	0987-31-1125	
関係地方公共団体	串間市	0987-72-1111	
関係地方公共団体	宮崎市消防局	0985-32-4903	
関係地方公共団体	日南市消防本部	0987-23-7584	
関係地方公共団体	串間市消防本部	0987-72-0297	
関係地方公共団体	中部港湾事務所	0985-24-6224	
関係地方公共団体	油津港湾事務所	0987-23-3125	
関係地方公共団体	串間土木事務所	0987-72-0134	
関係地方公共団体	宮崎北警察署	0985-27-0110	
関係地方公共団体	宮崎南警察署	0985-50-0110	
関係地方公共団体	日南警察署	0987-22-0110	
関係地方公共団体	串間警察署	0987-72-0110	
関係団体	宮崎漁業協同組合	0985-29-7171	
関係団体	穂浜漁業協同組合	0985-25-2773	
関係団体	宮崎市漁業協同組合	0985-65-1011	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係団体	日南市漁業協同組合	0987-23-2111	
関係団体	南郷漁業協同組合	0987-64-1155	
関係団体	栄松漁業協同組合	0987-64-0206	
関係団体	外浦漁業協同組合	0987-64-1161	
関係団体	串間市漁業協同組合	0987-72-0020	
関係団体	串間市東漁業協同組合	0987-76-1515	
関係団体	日南地区海運組合	0987-23-6815	
関係団体	油津海運(株)	0987-23-1234	
関係事業者等	J X T G エネルギー(株) 宮崎油槽所	0985-67-0016	
関係事業者等	宮崎石油基地(株) 宮崎油槽所	0985-60-5140	
関係団体	宮崎地区港湾協会	0985-25-4114	
関係団体	日南地区港運協会	0987-23-2148	
関係事業者等	王子製紙日南工場	0987-23-2181	
関係団体	宮崎県漁連日南支所	0987-23-5231	
<b>宮崎県北部排出油防除協議会</b>			
関係行政機関	九州地方整備局宮崎港湾空港整備事務所	0985-25-5375	
関係地方公共団体	宮崎県北部港湾事務所	0982-52-5366	
関係地方公共団体	日向警察署	0982-53-0110	
関係地方公共団体	延岡警察署	0982-22-0110	
関係地方公共団体	高鍋警察署	0983-22-0110	
関係地方公共団体	日向市役所	0982-52-2111	
関係地方公共団体	延岡市役所	0982-22-7001	
関係地方公共団体	日向市消防本部	0982-52-2840	
関係地方公共団体	延岡市消防本部	0982-33-3327	
関係地方公共団体	東児湯消防組合消防本部	0983-22-1360	
関係地方公共団体	門川町役場	0982-63-1140	
関係地方公共団体	都農町役場	0983-25-5710	
関係地方公共団体	川南町役場	0983-27-8001	
関係地方公共団体	高鍋町役場	0983-26-2001	
関係地方公共団体	新富町役場	0983-33-6061	
関係事業者等	旭化成株式会社延岡支社(日向事務所)	0982-55-2001	
関係事業者等	株式会社日向製錬所	0982-52-8101	
関係事業者等	東ソー日向株式会社	0982-52-5351	
関係事業者等	第一糖業株式会社	0982-52-4162	
関係事業者等	南日本くみあい飼料(株)日向工場	0982-52-4715	
関係事業者等	旭化成(株)日向化学工場	0982-55-2070	
関係事業者等	日本通運(株)延岡支店	0982-56-1612	
関係事業者等	センコー(株)日向PDセンター	0982-52-3151	
関係団体	細島水先区水先人会	0982-54-1065	
関係事業者等	日向運輸(株)	0982-52-2148	
関係事業者等	八興運輸(株)	0982-52-2185	
関係事業者等	東西オイルターミナル(株)日向油槽所	0982-53-2688	
関係事業者等	旭化成新港基地(株)	0982-37-4899	
関係団体	宮崎県漁連延岡支所	0982-37-0030	
関係事業者等	五洋建設(株)日向工事事務所	0982-57-4831	
関係事業者等	宮前建設株式会社	0982-52-5185	
関係事業者等	大和開発株式会社日向支店	0982-52-6587	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係団体	日向市漁業協同組合	0982-52-4088	
関係団体	延岡市漁業協同組合	0982-37-0611	
関係団体	門川漁業協同組合	0982-63-2123	
関係団体	庵川漁業協同組合	0982-63-1048	
関係事業者等	細島港荷役振興株式会社	0982-52-4527	
関係事業者等	宮崎県北部地区港湾工事安全連絡会	0982-63-1174	
関係事業者等	株式会社長谷川組	0982-63-1174	
関係事業者等	株式会社児玉組	0982-63-1073	
関係事業者等	宮崎カーフェリー(株)	0985-31-6026	
<b>鹿児島県西部排出油等防除協議会</b>			
関係行政機関	国土交通省 九州地方整備局鹿児島港湾・空港整備事務所	099-223-3296	
関係行政機関	国土交通省川内川河川事務所	0996-22-3430	
関係地方公共団体	鹿児島県北薩地域振興局建設部	0996-25-5548	
関係地方公共団体	鹿児島県南薩地域振興局農林水産部	0993-52-1325	
関係地方公共団体	鹿児島地域振興局建設部	099-805-7308	
関係地方公共団体	出水市	0996-63-2111	
関係地方公共団体	阿久根市	0996-73-1211	
関係地方公共団体	薩摩川内市	0996-23-5111	
関係地方公共団体	いちき串木野市	0996-33-5631	
関係地方公共団体	南さつま市	0993-53-2111	
関係地方公共団体	長島町	0996-86-1111	
関係地方公共団体	いちき串木野市市来支所	0996-21-5111	
関係地方公共団体	日置市	099-248-9401	
関係地方公共団体	出水市消防本部	0996-63-0119	
関係地方公共団体	阿久根地区消防組合消防本部	0996-72-0119	
関係地方公共団体	薩摩川内市消防局	0996-22-0125	
関係地方公共団体	いちき串木野市消防本部	0996-32-0119	
関係地方公共団体	南さつま市消防本部	0993-52-3145	
関係地方公共団体	日置市消防本部	099-272-0119	
関係地方公共団体	出水警察署	0996-62-0110	
関係地方公共団体	阿久根警察署	0996-73-0110	
関係地方公共団体	薩摩川内警察署	0996-20-0110	
関係地方公共団体	いちき串木野警察署	0996-33-0110	
関係地方公共団体	南さつま警察署	0993-52-2110	
関係地方公共団体	日置警察署	099-273-0110	
関係団体	川内市漁業協同組合	0996-26-2011	
関係団体	川内市内水面漁業協同組合	0996-22-5656	
関係団体	串木野市漁業協同組合	0996-32-4111	
関係団体	羽島漁業協同組合	0996-35-0001	
関係団体	串木野市島平漁業協同組合	0996-32-2108	
関係事業者等	南仁徳海運南地区海上防災事業所	0996-26-3576	
関係事業者等	九州電力(株)川内発電所	0996-26-2231	
関係事業者等	中越パルプ工業(株)川内工場	0996-22-2211	
関係事業者等	中越物産(株)九州流通事業所	0996-26-3335	
関係事業者等	ENEOSグローブガスターミナル株式会社 川内ガスターミナル	0996-26-3075	
関係事業者等	(株)植村組川内支店	0996-22-3131	
関係事業者等	エア・ウォーターマテリアル株式会社川内物流基地	0996-26-3275	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係団体	川内川砂利生産協業組合	0996-26-3817	
関係事業者等	日本地下石油備蓄(株)串木野事業所	0996-32-6800	
関係事業者等	甌島商船(株)	0996-32-6458	
関係事業者等	(有)三愛サービス	0996-32-4209	
関係事業者等	喜楽鉱業 (株)川内営業所	0996-25-9636	
関係事業者等	石油天然ガス・金属鉱物資源機構 串木野国家石油備蓄基地事務所	0996-33-1182	
関係事業者等	株式会社マリン工業	0996-33-0210	
<b>奄美大島北部排出油防等除協議会</b>			
関係行政機関	奄美海上保安部	0997-52-5812	
関係行政機関	国土交通省九州地方整備局 鹿児島港湾空港整備事務所名瀬出張所	0997-53-4026	
関係地方公共団体	鹿児島県大島支庁（建設部建設課）	0997-57-7332	
関係地方公共団体	奄美警察署	0997-53-0110	
関係地方公共団体	奄美市役所	0997-52-1111	
関係地方公共団体	大島地区消防組合消防本部	0997-52-0100	
関係地方公共団体	奄美市笠利総合支所	0997-63-1111	
関係地方公共団体	奄美市住用総合支所	0997-69-2111	
関係地方公共団体	龍郷町	0997-62-3111	
関係地方公共団体	大和村	0997-57-2111	
関係団体	名瀬漁業協同組合	0997-52-5321	
関係団体	奄美漁業協同組合	0997-63-2167	
関係団体	奄美漁業協同組合龍郷支所	0997-62-3204	
関係団体	奄美漁業協同組合住用支所	0997-69-2455	
関係団体	奄美漁業協同組合大和支所	0997-57-2214	
関係事業者等	九州電力(株)龍郷発電所	0997-62-5150	
関係事業者等	大島石油(株)	0997-52-2211	
関係事業者等	有村商事(株)	0997-52-2111	
関係事業者等	吉田商事(株)	0997-52-3151	
関係事業者等	(株)大豊石油	0997-52-0733	
関係事業者等	マルエーフェリー(株)	0997-53-2111	
関係事業者等	名瀬港運(株)	0997-52-2311	
関係事業者等	里見海運産業(株)	0997-52-2251	
関係事業者等	(株)叶運輸	0997-52-5151	
関係事業者等	日本通運(株)奄美大島営業所	0997-54-0202	
関係事業者等	(有)宝納運送	0997-63-0227	
関係事業者等	村上建設(株)	0997-52-0625	
関係事業者等	竹山建設(株)	0997-52-0320	
関係事業者等	(有)日之出環境開発	0997-53-2310	
関係事業者等	竹山産業開発 (株)	0997-53-1180	
<b>奄美群島排出油等防除協議会（喜界支部）</b>			
関係行政機関	奄美海上保安部	0997-52-5812	
関係行政機関	大島支庁喜界事務所	0997-65-2091	
関係地方公共団体	喜界町役場	0997-65-1111	
関係地方公共団体	大島地区消防組合喜界消防分署	0997-65-3311	
関係地方公共団体	奄美警察署 喜界幹部派出所	0997-65-4309	
関係団体	喜界島漁業協同組合	0997 - 65 - 0249	
関係事業者等	九州電力(株)新喜界発電所	0997-66-1167 0997-66-4506	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	郡石油	0997-65-0136	
関係事業者等	有村商事(株)喜界島営業所	0997-65-0255	
関係事業者等	株式会社ミネックス	0997-66-1558 0997-66-0081	
関係事業者等	株式会社喜禎運送店	0997-65-0057	
関係事業者等	高島運送店	0997-66-0545	
<b>奄美群島排出油等防除協議会（徳之島支部）</b>			
関係行政機関	奄美海上保安部	0997-52-5812	
関係行政機関	大島支庁徳之島事務所	0997-82-1333	
関係地方公共団体	徳之島町役場	0997-82-1111	
関係地方公共団体	伊仙町役場	0997-86-3111	
関係地方公共団体	天城町役場	0997-85-5144	
関係地方公共団体	徳之島地区消防組合	0997-83-3160	
関係地方公共団体	徳之島警察署	0997-83-0110	
関係事業者等	とくのしま漁業協同組合	0997-82-0791	
関係事業者等	九州電力(株)鹿児島送配電統括センター内燃力部 新徳之島発電所	0997-85-4919	
関係事業者等	徳之島総合陸運株式会社	0997-82-1211	
関係事業者等	竹山産業開発(株)	0997-81-1320	
関係事業者等	大島石油(株)徳之島営業所	0997-82-1141	
関係事業者等	有村商事(株)徳之島営業所	0997-82-0056	
関係事業者等	西川運輸株式会社	0997-83-1111 090-5029-0495	
関係事業者等	名城回漕運輸株式会社	0997-82-1223 090-4584-7778	
関係事業者等	株式会社亀徳港湾荷役運送	0997-82-0577	
関係事業者等	神田運送株式会社	090-6892-6731	
関係事業者等	共同通運(株)	0997-82-0204	
<b>奄美群島排出油等防除協議会（沖永良部支部）</b>			
関係行政機関	奄美海上保安部	0997-52-5812	
関係行政機関	大島支庁沖永良部事務所	0997-92-1632	
関係地方公共団体	和泊町役場	0997-92-1111	
関係地方公共団体	知名町役場	0997-93-3111	
関係地方公共団体	沖永良部与論地区広域事務組合	0997-93-0119	
関係地方公共団体	沖永良部警察署	0997-92-0110	
関係事業者等	沖永良部島漁業協同組合	0997-92-3427	
関係事業者等	九州電力(株)新知名発電所	0997-93-5046080-9245-7237	
関係事業者等	有村商事(株)沖永良部営業所	0997-92-2323	
関係事業者等	株式会社町田石油	0997-92-0041	
関係事業者等	有限会社八木石油店	0997-93-2171	
関係事業者等	山田海陸航空(株)	0997-92-1241	
関係事業者等	株式会社大坪運送店	0997-92-1126	
関係事業者等	有限会社イルカ運輸	090-8837-8715	
関係事業者等	森運送商事(株)	090-4983-3912	
関係事業者等	(有)新納運送店	090-9563-5961	
関係事業者等	へーぷ屋サンド興業株式会社	0997-92-0150	
関係事業者等	株式会社三起海運	0997-92-2727	
関係事業者等	株式会社 町田建設	0997-92-2727	
<b>奄美群島排出油等防除協議会（与論支部）</b>			
関係行政機関	奄美海上保安部	0997-52-5812	
関係行政機関	大島支庁沖永良部事務所	0997-92-1632	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	与論町役場	0997-97-3111	
関係地方公共団体	沖永良部与論地区広域事務組合与論分遣所	0997-97-0119	
関係地方公共団体	与論幹部派出所	0997-97-2803	
関係事業者等	与論町漁業協同組合	0997-97-2221	
関係事業者等	九州電力(株)新与論発電所	0997-97-4864	
関係事業者等	有村商事(株)与論営業所	0997-97-2335	
関係事業者等	(株)龍野運送店	0997-97-3151	
関係事業者等	(有)有村運送店	0997-97-3251 090-9560-8788	
関係事業者等	川崎石油店	0997-97-2809 090-3017-7010	
<b>奄美大島南部排出油等防除協議会</b>			
関係地方公共団体	瀬戸内町	0997-72-1111	
関係地方公共団体	鹿児島県大島支庁林務水産課	0997-57-7288	
関係地方公共団体	鹿児島県大島支庁瀬戸内事務所	0997-72-2111	
関係地方公共団体	宇検村	0997-67-2211	
関係地方公共団体	瀬戸内警察署	0997-72-0110	
関係地方公共団体	海上自衛隊奄美基地分遣隊	0997-72-0250	
関係地方公共団体	大島地区消防組合瀬戸内消防分署	0997-72-1190	
関係地方公共団体	大島地区消防組合宇検消防分駐所	0997-67-2334	
関係地方公共団体	九州地方整備局鹿児島港湾・空港整備事務所名瀬港出張所	0997-53-4026	
関係団体	瀬戸内漁業協同組合	0997-72-1135	
関係団体	宇検村漁業協同組合	0997-67-2045	
関係事業者等	九州電力(株)古仁屋発電所	0997-72-0208	
関係事業者等	大島石油(株)古仁屋営業所	0997-72-0015	
関係事業者等	仲村運輸(株)	0997-72-4301	
関係事業者等	奄美サウスシー&マベパール(株)	0997-72-4061	
関係事業者等	有村商事(株)古仁屋営業所	0997-72-1315	
関係事業者等	上村真珠(株)奄美養殖場	0997-76-0246	
関係事業者等	奄美養魚(有)	0997-72-2308	
関係団体	瀬戸内町小型船舶交通安全協議会	0997-72-1111 (役場農林水産課)	
関係事業者等	宇検養殖(株)	0997-67-6045	
関係事業者等	(株)釣りイカダ宇検	0997-67-6117	
関係事業者等	拓洋(株)まるあ真珠事業部	0997-67-2229	
関係事業者等	(株)大友組	0997-67-2331	
関係事業者等	(有)山畑運送	0997-72-0569	



## 資料 2 4 防災相互通信用無線局保有状況

令和 2 年 2 月 1 日現在

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1015	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1076	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1330	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1331	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1332	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1333	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1334	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1335	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1336	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1337	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1482	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1483	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1485	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1486	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1487	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1488	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1489	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1146	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1428	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1109	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1427	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1429	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1323	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 しゅんこう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1324	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しゅんこう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1325	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しゅんこう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1470	F3E	158.35	5	鹿児島海上保安部 しゅんこう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1471	F3E	158.35	5	鹿児島海上保安部 しゅんこう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1027	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 しきしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1028	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 しきしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1031	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しきしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1032	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しきしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1033	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しきしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1034	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しきしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1035	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しきしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1036	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しきしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1037	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しきしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1310	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しきしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 1311	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しきしま

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所	
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1451	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 いそしお
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1452	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 いそしお
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1316	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 あかいし
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1321	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 あかいし
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1322	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 あかいし
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1432	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 こしき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1484	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 こしき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1433	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 こしき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1479	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 さつま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1019	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 さつま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1046	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 さつま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1430	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 さつま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1431	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 さつま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1006	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 さつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1002	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 さつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1003	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 さつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1498	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 しろかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1405	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しろかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1406	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 しろかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1067	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 いそしお
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1113	F3E	158.35	10	志布志保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1464	F3E	158.35	1	志布志保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1039	F3E	158.35	1	志布志海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1007	F3E	158.35	10	志布志海上保安署 りんどう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1004	F3E	158.35	1	志布志海上保安署 りんどう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1005	F3E	158.35	1	志布志海上保安署 りんどう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1038	F3E	158.35	1	喜入海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1463	F3E	158.35	1	喜入海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1112	F3E	158.35	10	喜入海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1499	F3E	158.35	10	喜入海上保安署 さくらかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1409	F3E	158.35	1	喜入海上保安署 さくらかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1410	F3E	158.35	1	喜入海上保安署 さくらかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1497	F3E	158.35	10	指宿海上保安署 うけゆり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1403	F3E	158.35	1	指宿海上保安署 うけゆり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1404	F3E	158.35	1	指宿海上保安署 うけゆり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1008	F3E	158.35	1	指宿海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1065	F3E	158.35	10	指宿海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1493	F3E	158.35	1	指宿海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1047	F3E	158.35	1	種子島保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1048	F3E	158.35	1	種子島保安署

機 関 名	無線局の種類	局 名		電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1049	F3E	158.35	10	種子島保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1453	F3E	158.35	1	熊本海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1454	F3E	158.35	1	熊本海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1107	F3E	158.35	10	熊本海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1095	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 ひごかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1096	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 ひごかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1097	F3E	158.35	10	熊本海上保安部 ひごかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1424	F3E	158.35	10	熊本海上保安部 くまかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1144	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 くまかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1147	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 くまかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1317	F3E	158.35	1	八代海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1329	F3E	158.35	10	八代海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1318	F3E	158.35	1	八代海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1319	F3E	158.35	1	八代海上保安署 なつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1320	F3E	158.35	1	八代海上保安署 なつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1448	F3E	158.35	10	八代海上保安署 なつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1087	F3E	158.35	10	天草海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1455	F3E	158.35	1	天草海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1456	F3E	158.35	1	天草海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1127	F3E	158.35	10	古仁屋海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1400	F3E	158.35	10	天草海上保安署 あそぎり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1457	F3E	158.35	1	天草海上保安署 あそぎり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1458	F3E	158.35	1	天草海上保安署 あそぎり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1108	F3E	158.35	10	宮崎海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1022	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1023	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1024	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部 たかちほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1025	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部 たかちほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1026	F3E	158.35	10	宮崎海上保安部 たかちほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1011	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部 さつき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1012	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部 さつき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1013	F3E	158.35	10	宮崎海上保安部 さつき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1106	F3E	158.35	10	日向海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1490	F3E	158.35	1	日向海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1467	F3E	158.35	1	日向海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1138	F3E	158.35	10	日向海上保安署 きりしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1491	F3E	158.35	1	日向海上保安署 きりしま

機 関 名	無線局の種類	局 名		電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1492	F3E	158.35	1	日向海上保安署 きりしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1407	F3E	158.35	1	日向海上保安署 ほこかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1408	F3E	158.35	1	日向海上保安署 ほこかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1500	F3E	158.35	10	日向海上保安署 ほこかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1110	F3E	158.35	10	串木野海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1465	F3E	158.35	1	串木野海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1466	F3E	158.35	1	串木野海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1098	F3E	158.35	10	串木野海上保安部 とから
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1494	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 とから
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1495	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 とから
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1496	F3E	158.35	10	串木野海上保安部 るりかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1401	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 るりかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1402	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 るりかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1111	F3E	158.35	10	奄美海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1362	F3E	158.35	1	奄美海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1363	F3E	158.35	1	奄美海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1360	F3E	158.35	10	奄美海上保安部 あまぎ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1053	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 あまぎ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1361	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 あまぎ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1364	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 あまぎ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1143	F3E	158.35	10	奄美海上保安部 かいもん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1014	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 かいもん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1145	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 かいもん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1365	F3E	158.35	1	古仁屋保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1366	F3E	158.35	1	古仁屋保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1347	F3E	158.35	10	古仁屋海上保安署 いそなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1345	F3E	158.35	1	古仁屋海上保安署 いそなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1346	F3E	158.35	1	古仁屋海上保安署 いそなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1338	F3E	158.35	10	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1122	F3E	158.35	5	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1123	F3E	158.35	5	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1341	F3E	158.35	5	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1343	F3E	158.35	5	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1009	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1010	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1045	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1030	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1114	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1117	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1118	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地

資料 2 5 指定海上防災機関 海上災害防止センターの契約防災措置実施者一覧

令和 2 年 2 月 1 日現在

地区	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
八代	有限会社仁徳海運 八代石油基地営業所	0965-37-0741	
油津	日本通運株式会社 日南支店	0987-23-2171	
細島	細島港荷役振興株式会社	0982-52-4527	
鹿児島	鹿児島ドック鉄工株式会社	099-261-7878	
鹿児島	株式会社共進組 谷山港事業部	099-268-9811	
鹿児島	日本海事興業株式会社 鹿児島営業所	099-268-0202	
喜入	J X マリンサービス株式会社	099-345-2518	
川内	有限会社仁徳海運 南地区海上防災事業所	0996-26-3576	

指定海上防災機関 海上災害防止センター	TEL 045-224-4311 FAX 045-224-4312
---------------------	--------------------------------------

## 資料 2 6 排出油等の防除に関する協議会一覧

令和2年2月1日現在

担当部署	協議会等名称	対象地域	設立年月日	会長	会員の概要	備考
鹿児島保安部	鹿児島湾・志布志湾排出油等防除協議会	鹿児島湾・志布志湾及びその周辺海域	平成10年6月16日	鹿児島部長	国の機関2、県6、自治体19、その他14、計41	
指宿保安署	薩摩半島南部地区排出油等防除協議会	薩摩半島南部沿岸及び周辺海域	平成12年12月3日	指宿署長	国の機関2、県2、自治体5、その他18、計27	
熊本保安部	熊本県排出油等防除協議会	熊本沿岸海域	平成11年6月17日	熊本部長	国の機関2、県20、自治体23、その他31、計76	
宮崎保安部	宮崎県南部排出油等防除協議会	宮崎県南部の周辺海域	昭和60年9月1日	宮崎部長	国の機関3、県10、自治体6、その他18、計37	
日向保安署	宮崎県北部排出油等防除協議会	宮崎県北部の周辺海域	平成11年6月25日	日向署長	国の機関2、県4、自治体10、その他26、計42	
串木野保安部	鹿児島県西部排出油等防除協議会	鹿児島県西部沿岸海域	平成11年3月10日	串木野部長	国の機関3、県9、自治体14、その他19、計45	
奄美保安部	奄美群島排出油等防除協議会	鹿児島県西部沿岸海域	平成28年12月1日	奄美部長	国の機関2、県10、自治体17、その他57、計86	
古仁屋保安署	奄美群島排出油等防除協議会 (瀬戸内支部)	古仁屋港及び周辺海域	平成11年7月1日	古仁屋署長	国の機関2、県3、自治体4、その他15、計24	

参考 1 海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況

令和2年2月1日現在

資 機 材 名	数量	単位	荷 姿	個 数	総重量	保 管 地	備 考
堰式油回収装置 (FOiLEX TDS 200)	18	式	コンテナ	1	2.7t	稚内、紋別、網走、広尾、釜石、宮城、福島、横浜、横浜 機動防除基地、尾鷲、和歌山、高知、松山、七本部(門 司)、舞鶴、新潟、鹿児島、十一本部(沖縄)	
大型オイルフェンス (ユニブーム)	900 (300×3)	m	コンテナ	1	14.0t	函館、福岡、新潟	
大型周油装置 (ブイスイープ)	3	式	コンテナ	1	3.8t	網走、福岡、新潟	
充気式オイルフェンス (ハイスプリント)	4,500 (250×18)	m	コンテナ	1	5.2t	横浜(2)、四日市(4)、堺(4)、水島(4)、宇部(4)	
充気式オイルフェンス (ローブーム1500)	250 (250×1)	m	コンテナ	1	6.0t	横浜	
充気式オイルフェンス (AF-1500)	750 (250×3)	m	コンテナ	1	6.0t	横浜(3)	
油処理剤空中散布装置 (TC-3)	6	式	コンテナ	1	1.0t	稚内、函館、横浜、福岡、舞鶴、那覇	

名称	名称(委託先)	回収船等		オイルポンプ			汲出資材(kg)			処理種類		ケル化剤(L)	
		名称	回収量(kg/h)	型式	長さ(m)	マッド	ローレル	万別庫	その他	通常	高粘度	自己搾搾	粉末
稚内	稚内港運(株)	FOILEX TDS250	140	B	20		85		OSN 100m				
苫小牧	北洋海運(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	820	2694	85		OSN 220m	4950		720	300
室蘭	北洋海運(株)室蘭支店			B	520	940						540	
函館	(株)富士サルベージ			B	460	1000				2502			
むつ小川原	八戸港湾運送(株)			B	700	5161				1854		162	
八戸	東日本タグボート(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	40		85		OSN 100m				
久慈	八戸港湾運送(株)			B	600	1010						1998	
秋田船川	(株)男鹿テクノ	パイコマ社 KOMARA 12K FOILEX MINI SKIMMER30	12 30	B	20		85		OSN 100m				300
秋田	(株)男鹿テクノ			B	700	2851							
仙台	宮城マリンサービス(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	720	2480	714			8010			300
小名浜	三洋海運(株)			B	620	1610	680			900		900	
鹿島	鹿島埠頭(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	20		85		OSN 200m				300
鹿島	山九(株)鹿島支店			B	720	2149						2970	
千葉南	(株)ダイトーコーポレーション	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	20		85		OSN 200m				300
千葉北	(株)ダイトーコーポレーション	FOILEX TDS250	140	充気式	200		85		OSN 200m				
千葉	(株)ダイトーコーポレーション			B	2000	3230				5004		180	
横浜	海上災害防止センター						34		OSN 200m				
川崎	災害対応拠点 海上災害防止センター	パイコマ社製 コマラスター	22	充気式	900		170		OSN 200m	486			300
		ワールドカナル社製 スズムボイ	9	B	360				オイル37 1771				
		エラスチック社製 TDS118	20										
		GT-185 2台	65										
		テスミ・ロークリン社製 TDS320	70										
		エラスチック社製 Magnum200	90										
		ピーチクリーナー 3台											
横須賀	海上災害防止センター	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	2400	425	238		OSN 160m	8190			
		GT-185	65										
		TDS-200 2台	70										
		ピーチクリーナー											
横須賀	東京汽船(株)			B	920	2683							
横須賀(きよたき)	防災特殊曳船(株)	FOILEX TDS200	70	充気式	400		85		OSN 120m			300	
横須賀(あおたき)	防災特殊曳船(株)	FOILEX TDS200	70	充気式	400		85		OSN 40m				
		B	40										
清水	清水埠頭(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	120		85		OSN 100m			300	
名古屋	伊勢湾防災(株)						51		OSN 100m				
四日市	伊勢湾防災(株)	TDS-200 2台	70	B	2080	2768	119		OSN 500m			1800	600
		FOILEX MINI SKIMMER30 2台	30	充気式	400								
		ピーチクリーナー											
伊良湖	伊勢湾防災(株)			B	3680	3960	1391			2016	1980		
和歌山	田中海運(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	880		85		OSN 200m			300	
和歌山	紀伊水道防災設備(株)	TDS-200	70	充気式	200								
			70		3120	2637	17					1908	
堺泉北	災害対応拠点 海上災害防止センター	パイコマ社製 コマラスター 2台	22	B	4890	2654	476		OSN 180m				300
		FOILEX MINI SKIMMER30 2台	30	充気式	2900				オイル37 1771				
		GT-185 2台	65										
		FOILEX TDS200	70										
		エラスチック社製 Magnum200	90										
		ピーチクリーナー 3台											
大阪	関西港湾サービス(株)	TDS-200	70										
神戸	ソーエエンジニアリング(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	20								
姫路	早駒運輸(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	3020	3076	102		OSN 200m	4014		756	300
		TDS-200 2台	70										
水島	内海曳船(株)水島事業所	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	120		85		OSN 200m			300	
		ピーチクリーナー		充気式	200								
水島	山九(株)岡山支店	TDS-200 2台	70	B	3000	2740	680		OSN 200m	2160		1512	300
		FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	1520	1417	85		OSN 200m				
岩国	山九(株)岩国支店	ピーチクリーナー											
徳山	(株)シゲートコーポレーション	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	80		85		OSN 400m			300	
		TDS-200 2台	70	充気式	300								
徳山	山九(株)周南支店			B	3020	1773	1360			7488			
松山	内海曳船(株)松山事業所	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	20		85		OSN 200m			300	
		充気式	200										
松山	伊予商運(株)	TDS-200 2台	70	B	3040	1140	1921			3060		936	
今治	内海曳船(株)松山事業所	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	1580		85		OSN 200m				
宇部	西部マリンサービス(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	2040	1100	1785		OSN 200m	7866			300
		TDS-200	70	充気式	200								
		ピーチクリーナー											
北九州	西日本海運(株)	TDS-200	70	充気式	100								
北九州	災害対応拠点 海上災害防止センター	FOILEX MINI SKIMMER30 4台	30	充気式	1650	3543	85		OSN 200m	5886		918	
		LAMOR社製 LWS50	60	B	3020				オイル37 1771				
		TDS-200	70										
		エラスチック社製 Magnum200	90										
		ピーチクリーナー 2台											
博多	博多港管理(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	40								
大分	大分臨海興行(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	20		85		OSN 200m			300	
		ピーチクリーナー		充気式	400								
		TDS-200 2台	70										
大分	鶴崎海陸運輸(株)			B	3000	1752	1054			2610		1080	
佐世保	佐世保マリンサービス(株)			充気式	250		85		OSN 100m			300	
長崎	長崎倉庫(株)			B	460	1020				2556			
上五島	西海エンジニアリング(株)			B	700	5080				18		720	
福井	福井埠頭(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	1120	2671	85		OSN 100m			300	
新潟	(株)リンコーコーポレーション	パイコマ社製 KOMARA 12K 2台	12	B	600	2470	85		OSN 100m	5400			
		FOILEX MINI SKIMMER30	30										
		ピーチクリーナー											
伏木富山	伏木海陸運送(株)			B	560	974	357		OSN 100m	828		270	
串本野	仁徳海運(株)串本野事業所			B	600	1600				1854		1080	
鹿児島	(株)共進組	ピーチクリーナー			20		85		OSN 100m			300	
喜入	JXマリンサービス(株)			B	3180	3220						1440	
沖縄	沖縄マリンサービス(株)	FOILEX MINI SKIMMER30	30	B	380				OSN 160m			300	
		充気式	250										
沖縄	共和マリンサービス(株)			B	360	1600				720			



参考3 石油連盟の主な排出油等防除資材保有状況

令和2年3月1日現在

保管施設所在地	保管資機材	収納・運搬 (数量/1コンテナ)	高 × 幅 × 長(m)	コンテナ 数量	1コンテナ 重量 (t)
石油連盟 第1号東京湾基地 J X T G エネルギー㈱ 千葉製油所内 市原市千種海岸 1	大型オイルフェンス ロープーム1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.4 × 3.7	1	5.70
	Hiｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	1	4.60
	Hdｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用コンテナ(250m/1)	2.8 × 2.4 × 4.3	1	7.00
	ユニブームZ1500	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 2.4 × 4.0	1	6.00
	ユニブームX1800	専用コンテナ(250m/1)	3.7 × 2.8 × 7.4	1	15.00
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	44	3.50
	砂浜用オイルフェンス ビーチブーム	専用コンテナ(320m/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	1	3.25
	集油型オイルフェンス カレントバスター	専用コンテナ(72m/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.80
	カレントバスター4	専用コンテナ(74m/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.80
	油回収装置 トランスレック125	専用コンテナ(1式/2)	3.7 × 2.5 × 6.1	1	13.30
	シースケーター	専用コンテナ(1式/1)	2.4 × 2.4 × 3.6	5	2.50
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.10
	RBS TRITON 60	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.7	1	2.50
	TDS 118	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	2.00
	移送ポンプシステム クレーン・スキマーポンプシ	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.50
クレーン・スキマーポンプシ	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.7	1	2.66	
海岸清掃用油回収機 ミニバックシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.00	
ポータブルスキマーシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.3 × 2.2 × 2.4	2	1.30	
ミニバックII	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.7	1	2.24	
回収油バージ ランサーバージ25t	専用コンテナ(1式/1)	1.3 × 1.2 × 1.2	1	0.47	
LSB 50	専用コンテナ(1式/2)	2.0 × 4.6 × 11.0	1	0.60	
ランサーバージ100t	専用コンテナ(1式/1)	2.1 × 5.5 × 15.0	2	1.03	
回収油貯蔵タンク・バッグ ロータンク25t	専用コンテナ(1式/1)	1.2 × 1.2 × 2.4	1	0.50	
石油連盟 第2号瀬戸内基地 J X T G エネルギー㈱ 水島製油所B工場第2原油基地内 倉敷市児島宇野津字長島新田 2310-2	大型オイルフェンス ロープーム1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.4 × 3.7	3	5.70
	Hiｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	1	4.60
	Hdｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用コンテナ(250m/1)	2.8 × 2.4 × 4.3	1	7.00
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	25	3.50
	砂浜用オイルフェンス ロープームビーチ	専用コンテナ(320m/1)	2.6 × 2.5 × 3.0	1	4.03
	集油型オイルフェンス カレントバスター4	専用コンテナ(74m/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.80
	油回収装置 LAMOR LFF 350/140	専用コンテナ(1式/2)	3.1 × 2.4 × 6.1	1	12.80
	ジャイアント・オクトパス	専用コンテナ(1式/2)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.42
	シースケーター	専用コンテナ(1式/1)	2.4 × 2.4 × 3.6	1	9.50
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	2.50
	TDS 200	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.3 × 3.0	1	2.50
	コマラ15Duplex	専用コンテナ(4式/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	1	3.10
	TDS 118	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.00
	移送ポンプシステム クレーン・スキマーポンプシ	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.50
	クレーン・スキマーポンプシ	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.7	1	2.66
海岸清掃用油回収機 ミニバックシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.00	
ポータブルスキマーシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.3 × 2.2 × 2.4	2	1.30	
回収油バージ ランサーバージ25t	専用コンテナ(1式/1)	1.3 × 1.2 × 1.2	1	0.47	
LSB 50	専用コンテナ(1式/1)	2.0 × 4.6 × 11.0	1	0.60	
NOFIオイルバージ75t	専用コンテナ(1式/1)	1.7 × 1.7 × 2.3	2	1.21	
ランサーバージ100t	専用コンテナ(1式/1)	2.1 × 5.5 × 15.0	1	1.03	
回収油貯蔵タンク・バッグ ロータンク25t	専用コンテナ(1式/1)	1.2 × 1.2 × 2.4	1	0.50	
石油連盟 第3号伊勢湾基地 コスモ石油㈱ 震地区管理地内 四日市市霞1-22-1	大型オイルフェンス ロープーム1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.4 × 3.7	2	5.70
	Hiｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	1	4.60
	Hdｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用コンテナ(250m/1)	2.8 × 2.4 × 4.3	1	7.00
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	13	3.50
	砂浜用オイルフェンス ビーチブーム	専用コンテナ(320m/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	1	3.25
	集油型オイルフェンス ﾗﾝ-ﾏｸﾞｽﾞﾌﾞｲｽﾄﾞ	専用コンテナ(72m/1)	2.4 × 2.4 × 3.7	1	2.80
	油回収装置 シースケーター	専用コンテナ(1式/1)	2.4 × 2.4 × 3.6	3	2.50
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.10
	コマラ15Duplex	専用コンテナ(4式/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	1	3.30
	移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.50
	海岸清掃用油回収機 ミニバックシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.00
	ポータブルスキマーシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.3 × 2.2 × 2.4	2	1.30
	回収油バージ ランサーバージ25t	専用コンテナ(1式/1)	1.3 × 1.2 × 1.2	1	0.47
	LSB 50	専用コンテナ(1式/1)	2.0 × 4.6 × 11.0	1	0.60
	回収油貯蔵タンク・バッグ ロータンク25t	専用コンテナ(1式/1)	1.2 × 1.2 × 2.4	1	0.50

保管施設所在地	保管資機材	収納・運搬 (数量/1コンテナ)	高 × 幅 × 長(m)	コンテナ 数量	1コンテナ 重量 (t)
石油連盟 第4号日本海基地 出光興産㈱ 新潟石油製品輸入基地内 新潟市東区平和町3-5	大型オイルフェンス ロープーム1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.4 × 3.7	2	5.70
	His7 リフトブーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	1	4.60
	ユニブームX1800	専用コンテナ(250m/1)	3.7 × 2.8 × 7.4	1	15.00
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	12	3.50
	砂浜用オイルフェンス ロープームビーチ	専用コンテナ(320m/1)	2.6 × 2.5 × 3.0	1	4.03
	集油型オイルフェンス ラバ・マックス・ブ・イスイブ	専用コンテナ(40m/1)	2.4 × 2.4 × 3.7	1	2.80
	油回収装置 トランズレック100	専用コンテナ(1式/2)	3.4 × 2.4 × 6.0	1	12.80
	UR0300	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 6.0	1	6.70
	シースケーター	専用コンテナ(1式/1)	3.8 × 2.4 × 6.1	1	20.80
	コマラスター	専用コンテナ(1式/1)	2.4 × 2.4 × 3.6	1	2.50
	ターミネーター(2式/1)	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.20
	RBS TRITON 60	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.7	1	2.50
ターミネータースキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.6	1	3.20	
ミマックス25システム	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	2.50	
TDS 118	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	2.00	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.50	
海岸清掃用油回収機 ミニバックシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	3.00	
ポータブルスキマーシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.3 × 2.2 × 2.4	2	1.30	
回収油バージ LSB 25	専用コンテナ(1式/1)	1.0 × 1.0 × 1.6	1	0.50	
LSB 50	専用コンテナ(1式/1)	2.0 × 4.6 × 11.0	1	0.60	
ランサーバージ100t	専用コンテナ(1式/1)	2.1 × 5.5 × 15.0	2	1.03	
回収油貯蔵タンク・バッグ ロータンク25t	専用コンテナ(1式/1)	1.2 × 1.2 × 2.4	1	0.50	
石油連盟 第5号北海道基地 JXTGエネルギー㈱ 室蘭事業所内 室蘭市陸屋町1-172	大型オイルフェンス ロープーム1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.4 × 3.7	2	5.70
	Hd7 リフトブーム	専用コンテナ(250m/1)	2.8 × 2.4 × 4.3	2	7.00
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	12	3.50
	砂浜用オイルフェンス ビーチブーム	専用コンテナ(320m/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	1	3.25
	集油型オイルフェンス ラバ・マックス・ブ・イスイブ	専用コンテナ(40m/1)	2.4 × 2.4 × 3.7	1	2.80
	油回収装置 トランズレック100	専用コンテナ(1式/2)	3.4 × 2.4 × 6.0	1	12.80
	ターミネータースキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 6.0	1	6.70
	コマラ15Duplex	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.6	4	3.20
	コマラ15Duplex	専用コンテナ(4式/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	1	3.30
	移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.50
	海岸清掃用油回収機 ミニバックシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.00
	ポータブルスキマーシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.3 × 2.2 × 2.4	2	1.30
回収油バージ LSB 25	専用コンテナ(1式/1)	1.0 × 1.0 × 1.6	1	0.50	
LSB 50	専用コンテナ(1式/1)	2.0 × 4.6 × 11.0	1	0.60	
LSB 100	専用コンテナ(1式/1)	2.8 × 5.4 × 15.2	4	0.80	
回収油貯蔵タンク・バッグ ロータンク25t	専用コンテナ(1式/1)	1.2 × 1.2 × 2.4	1	0.50	
石油連盟 第5号北海道基地(稚内分所) 稚内市役所所有末広埠頭 上屋2号内 北海道稚内市新末広町2	大型オイルフェンス ロープーム1800SPI	専用コンテナ(250m/1)	2.3 × 2.2 × 2.8	1	6.50
	専用コンテナ(バワーバッグ/1)	2.3 × 2.2 × 2.4	1	2.50	
	His7 リフトブーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	1	4.60
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	6	3.50
	集油型オイルフェンス カレントバスター	専用コンテナ(72m/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.80
	集油装置絞	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.5 × 3.7	1	0.80
	油回収装置 DESMIコヒネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.4 × 3.1	1	3.20
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.10
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.20
	海岸清掃用油回収機 ミニバックシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.00
	回収油バージ ランサーバージ25t	専用コンテナ(1式/1)	1.3 × 1.2 × 1.2	1	0.47
	石油連盟 第6号沖繩基地 沖繩出光㈱ 沖繩油槽所内 うるま市与那城平安座6559	大型オイルフェンス ロープーム1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.4 × 3.7	1
His7 リフトブーム		専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	2	4.60
Hd7 リフトブーム		専用コンテナ(250m/1)	2.8 × 2.4 × 4.3	1	7.00
固形式 Solid1150		専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	13	3.50
砂浜用オイルフェンス ビーチブーム		専用コンテナ(320m/1)	2.6 × 2.4 × 3.1	1	3.25
集油型オイルフェンス ラバ・マックス・ブ・イスイブ		専用コンテナ(40m/1)	2.4 × 2.4 × 3.7	1	2.80
ハーバースター		専用コンテナ(60m/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.20
油回収装置 シースケーター		専用コンテナ(1式/1)	2.4 × 2.4 × 3.6	2	2.50
コマラスター		専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	3.20
ミマックス25システム		専用コンテナ(4式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	2.50
移送ポンプシステム		専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.50
海岸清掃用油回収機 ミニバックシステム		専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.00
ポータブルスキマーシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.3 × 2.2 × 2.4	2	1.30	
回収油バージ LSB 25	専用コンテナ(1式/1)	1.0 × 1.0 × 1.6	1	0.50	
LSB 50	専用コンテナ(1式/1)	2.0 × 4.6 × 11.0	1	0.60	
回収油貯蔵タンク・バッグ ロータンク25t	専用コンテナ(1式/1)	1.2 × 1.2 × 2.4	1	0.50	

参考 4 大型油回収船一覧

令和2年2月1日現在

船名	配備港	総トン数	速力(ノット)	能力(kl/h)
清龍丸	名古屋港	4,792	13.5	1,000 (渦流式+スキッパー式)
海翔丸	北九州港	4,651	13.3	1,000(渦流式)
				400(投込み式)
白山	新潟港	4,184	13.1	1,000(渦流式)
				250(投込み式)